

地域別最低賃金未満・付近労働者（低賃金労働者）の状況

－「賃金構造基本統計調査」による－

第1章 はじめに

第1節 研究の趣旨

本報告書は、厚生労働省労働基準局より要請を受けた課題研究「最低賃金制度に関する研究」の結果のうち、地域別最低賃金未満・付近労働者（以下「低賃金労働者」という。）について「賃金構造基本統計調査」（以下「賃金センサス」という。）の個票を用いて平成19年の状況を分析したものである。本報告書は、平成15年の地域別最低賃金労働者の状況を分析した、労働政策研究報告書No.44『日本における最低賃金の経済分析』（2005年）の第3章「地域別最低賃金に関する分析」の結果を踏まえ、より新しいデータにより、最低賃金労働者の実態について分析を行ったものである。そのため、手法等は『日本における最低賃金の経済分析』を踏襲したものとしている。なお、課題研究「最低賃金制度に関する研究」の本報告書掲載分以外の研究成果についても別途報告書としてとりまとめ、公表する予定である。

第2節 分析データ・対象について

本報告書では、賃金センサスの個票を用いて、賃金分布の集計を行い、地域別最低賃金額付近の賃金の張り付け状況を都道府県別に検討し、低賃金労働者の状況を把握する。

本報告書での集計対象は、民間企業、企業規模5人以上とし、労働者の範囲は常用労働者で、賃金センサスの公表報告書の集計対象（一般労働者は1ヶ月の実労働日数が18日以上で1日当たりの所定内実労働時間が5時間以上、短時間労働者（以下「パートタイム労働者」という。）は1ヶ月の実労働日数が1日以上で1日当たりの所定内実労働時間が1時間以上9時間未満）とした¹。なお、これは、中央最低賃金審議会に提出された賃金分布の集計結果と整合性が取れている²。

賃金については、以下の形で計算を行っている。地域別最低賃金は時間額で定められているため、所定内給与額を所定内実労働時間で割って時間当たり所定内給与額を計算し、地域別最低賃金と比較を行った。なお、通勤手当、精皆勤手当、家族手当の3つの手当は地域別最低賃金の対象ではない。しかし、賃金センサスでは、製造業で常用労働者99人以下の事業

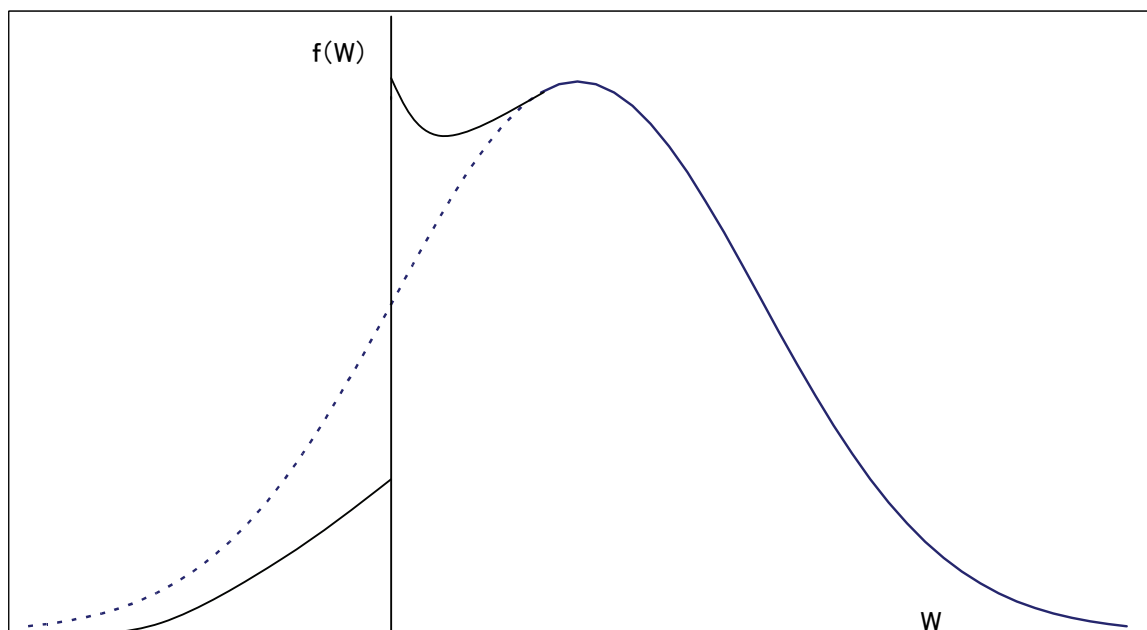
¹ 「賃金構造基本統計調査」では企業規模4人未満は調査対象となっていない。「常用労働者」とは、(ア)期間を定めずに雇われている労働者、(イ)1か月を超える期間を定めて雇われている労働者、(ウ)日々又は1か月以内の期間を定めて雇われている労働者のうち4月及び5月にそれぞれ18日以上雇用された労働者、のいずれかに該当する労働者をいう。常用労働者のうち、短時間労働者以外の労働者を「一般労働者」といい、「短時間労働者」とは、同一事業所の一般労働者より1日の所定労働時間が短い又は1日の所定労働時間が同じでも1週の所定労働日数が少ない労働者をいう。

² 『日本における最低賃金の経済分析』では、民営営計、企業規模5人以上、常用労働者で所定内実労働時間数及び所定内給与額が0以外の者を対象に分析を行っており、本報告書とは対象が異なっている。

所、卸売・小売業、飲食店、宿泊業、医療、福祉、サービス業（他に分類されないもの）で常用労働者 29 人以下の事業所についてのみ、通勤手当、精皆勤手当、家族手当を調査している。そのため、これらの産業・規模の事業所については所定内給与から 3 手当を除いて計算を行ったが、それら以外の事業所については 3 手当を含んでいる。

本報告書では、賃金分布の集計により、地域別最低賃金が賃金に対して有効な下支えとなっているのかどうかについてもみていく。「下支え効果」については、以下の図 1-1 のようなイメージ図を想定するのが妥当ではないかと思われる。図 1-1 は、縦軸に労働者割合を、横軸に賃金を示す図であり、図中に縦に一本長く引かれている線が地域別最低賃金額を示している。下支えとは、地域別最低賃金額近辺に多く賃金が集積しており、正に低賃金労働者の賃金を下から支えているような状況を指し示すと考えられる。また、併せて、地域別最低賃金額未満の賃金額というのは最低賃金法違反であるため地域別最低賃金額未満の労働者割合は小さく、ちょうど地域別最低賃金額を境に崖が切り立ったような状況となることが考えられる。

図 1-1 下支え効果のイメージ図



以下では、平成 19 年の賃金センサスの個票を用いて、低賃金労働者の状況についてみていく。なお、平成 19 年の賃金センサスは、平成 19 年 6 月分の所定内給与について、同年 7 月に調査した結果である。そのため、調査当時の地域別最低賃金額は平成 18 年度発効分が対象となる。平成 19 年の賃金センサスの対象となる地域別最低賃金額は、以下の表 1-1 に掲載されている（全国加重平均額では 673 円となっている）。なお、目安ランク区分（A~D）も併せて掲載している。

表 1-1 平成 18 年度地域別最低賃金額の改定状況

	時間額(円)	発効年月日	目安ランク
北海道	644	H18.10.1	C
青森	610	H18.10.1	D
岩手	610	H18.10.1	D
宮城	628	H18.10.1	C
秋田	610	H18.10.1	D
山形	613	H18.10.1	D
福島	618	H18.10.1	C
茨城	655	H18.10.1	C
栃木	657	H18.10.1	B
群馬	654	H18.10.1	C
埼玉	687	H18.10.1	B
千葉	687	H18.10.1	A
東京	719	H18.10.1	A
神奈川	717	H18.10.1	A
新潟	648	H18.9.30	C
富山	652	H18.10.1	B
石川	652	H18.10.1	C
福井	649	H18.10.1	C
山梨	655	H18.10.1	C
長野	655	H18.10.1	B
岐阜	675	H18.10.1	C
静岡	682	H18.10.1	B
愛知	694	H18.10.1	A
三重	675	H18.10.1	B
滋賀	662	H18.10.1	B
京都	686	H18.10.1	B
大阪	712	H18.9.30	A
兵庫	683	H18.9.30	B
奈良	656	H18.10.1	C
和歌山	652	H18.10.1	C
鳥取	614	H18.10.1	D
島根	614	H18.10.1	D
岡山	648	H18.10.1	C
広島	654	H18.10.1	B
山口	646	H18.10.1	C
徳島	617	H18.10.1	D
香川	629	H18.10.1	C
愛媛	616	H18.10.1	D
高知	615	H18.10.1	D
福岡	652	H18.10.1	C
佐賀	611	H18.10.1	D
長崎	611	H18.10.1	D
熊本	612	H18.10.1	D
大分	613	H18.10.1	D
宮崎	611	H18.10.1	D
鹿児島	611	H18.10.1	D
沖縄	610	H18.10.1	D

第2章 地域別最低賃金額の近辺における賃金の張り付き状況

図2-1～図2-47は一般労働者の賃金分布と地域別最低賃金の関係を、また図2-4～図2-94はパートタイム労働者の賃金分布と地域別最低賃金の関係をみた図である。賃金は時間当たり所定内給与額（単位：円）で10円刻みの賃金分布図であり、500円未満及び1500円以上の賃金分布はグラフ上省略している³。各都道府県の「度数」は復元後の労働者数（単位：人）である。縦に引かれた棒線が、各都道府県の地域別最低賃金額（図に金額を表示）を示している。この棒線より左側は、地域別最低賃金額未満の賃金を支給されている者の分布を示している。標題の都道府県名の後に目安のランク区分（A～D）、当該地域の一般又はパートタイム労働者の総数（単位：人）、平均賃金額（単位：円）、賃金の標準偏差も記載している。

まず、平均賃金の水準自体、一般労働者とパートタイム労働者では、かなり異なっている。一般労働者は、平均賃金自体が図の右側の1500円以上という地域がほとんどである。全国平均では1803円、最高が東京2324円、最低が沖縄1313円で地域差も大きい。パートタイム労働者の場合、平均賃金は全国平均985円で、最高が東京1166円、最低が沖縄791円と、一般労働者より水準が低く、地域差が小さい。なお、平均賃金額と地域別最低賃金との比較は第3章で行う。

賃金分布について、一般労働者とパートタイム労働者の賃金分布を一瞥すると、都道府県により地域別最低賃金近辺の張り付き状況がかなり違っている。

一般労働者の場合、地域別最低賃金未満の者はかなり少なく、地域別最低賃金額付近にはそれほど多くの労働者が集まっていない場合が多い。その典型例は東京等の大都市圏であり、地域別最低賃金の目安のランク区分でいえば、Aランク、Bランク、Cランクの一部（山梨等）である。反対に地域別最低賃金額付近に比較的多くの労働者が集中している地域もみられる。北海道、青森、岩手、大分、沖縄等が典型例であり、目安のランク区分でいえば、Dランクの東北、九州の県やCランクの一部である。これらの地域では、他の地域と比べ、地域別最低賃金がある程度賃金の下支え効果を果たしているとも思われる。ただし、一般労働者の全体的な傾向としては、地域別最低賃金近辺に張り付いている状況とはいえない。

パートタイム労働者の場合は、一般労働者の場合に比べて、地域別最低賃金額近辺に多くの労働者が張り付いている地域が増えてくるが、地域別最低賃金額近辺に張り付いているとはいえないところも多い。なお、パートタイム労働者の集計はサンプル数が少ないため、数値のぶれ（一部のサンプルの影響）が出ているようであり、留意が必要である。

地域別最低賃金額未満のパートタイム労働者について、和歌山県ではかなりの者がみられているが、この数値は異常値と考えられ、一部低い数値のサンプルが偶然に該当し、その影

³ 実際の賃金分布は、特に一般労働者は1500円以上に多く広がっているが、地域別最低賃金との関係に着目し、ここでは、1500円で区切っている。

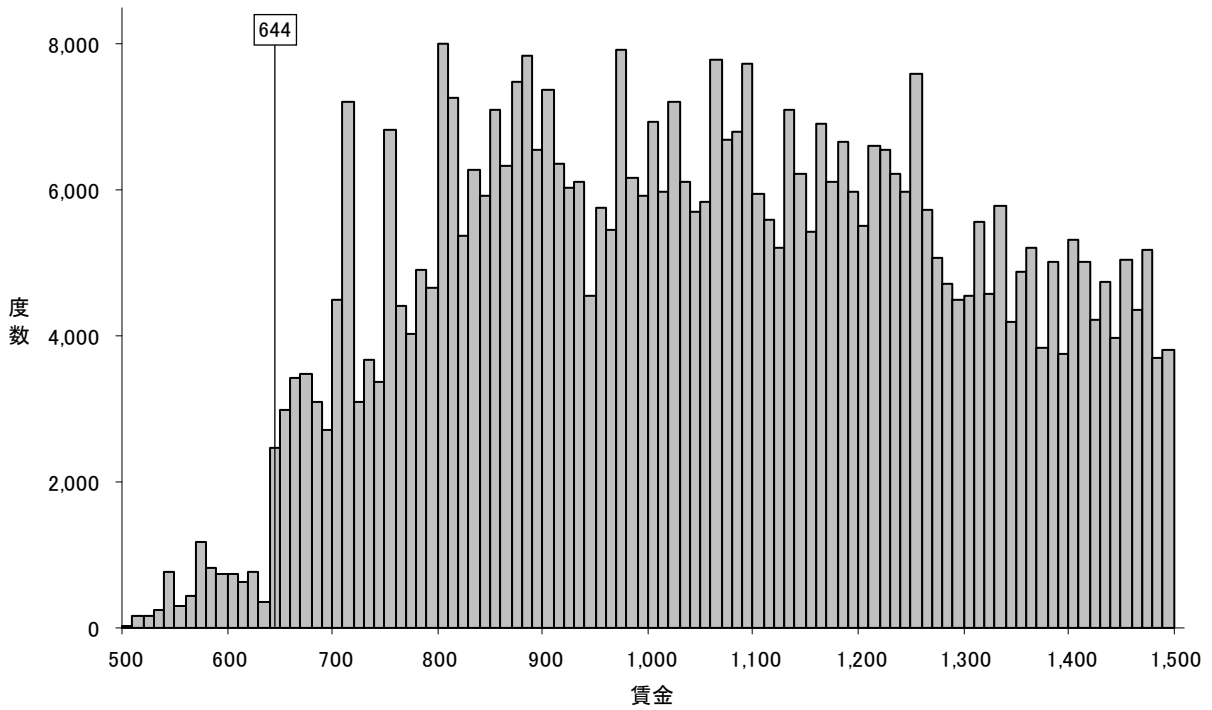
響が強く出たものと考えられる。この他、青森、大分、沖縄等でも地域別最低賃金未満の者が比較的多く見られる。

北海道、青森、秋田、和歌山、福岡、大分、宮崎、沖縄等では、地域別最低賃金額の近辺に多くの労働者が密集しており、地域別最低賃金が賃金の下支え効果を一定程度果たしていると考えられる。他方、茨城、群馬、埼玉、東京、富山、山梨、長野、香川等では、地域別最低賃金額の付近に多くの労働者が密集しているとはいえず、地域別最低賃金が賃金の下支え効果を十分に果たしているとはいえないと考えられる。

地域別最低賃金の目安のランク区分では、D ランクでは東北、九州の県では総じて地域別最低賃金額の近辺に多くの労働者が密集しているが、D ランクでも鳥取、島根、徳島、愛媛、高知の県では地域別最低賃金近辺の張り付き度合は高くはない。C ランクでは、北海道、和歌山、福岡等、地域別最低賃金額の近辺に多くの労働者が密集しているケースや茨城、群馬、香川のように地域別最低賃金近辺の張り付き度合が低いケース等、差が大きい。一方、B ランクでは、総じて言えば、地域別最低賃金付近に多くの労働者が密集しているとはいえない。A ランクも地域別最低賃金付近に多くの労働者が密集しているとはいえない。

以上は、賃金分布図からみた観察結果であるが、以下の章では、地域別最低賃金への労働者の張り付き状況について測定するとともに、低賃金労働者の属性について明らかにする。

図 2 - 1 北海道（一般労働者）(C) 度数：785327，平均値：1530，標準偏差：869.34



(注) 図に示したデータは 500 円以上 1,500 円未満の範囲に限定（以下図 2 - 2 ~ 図 2 - 94 も同様）。

図 2 - 2 青森（一般労働者）(D) 度数：191397，平均値：1330，標準偏差：698.01

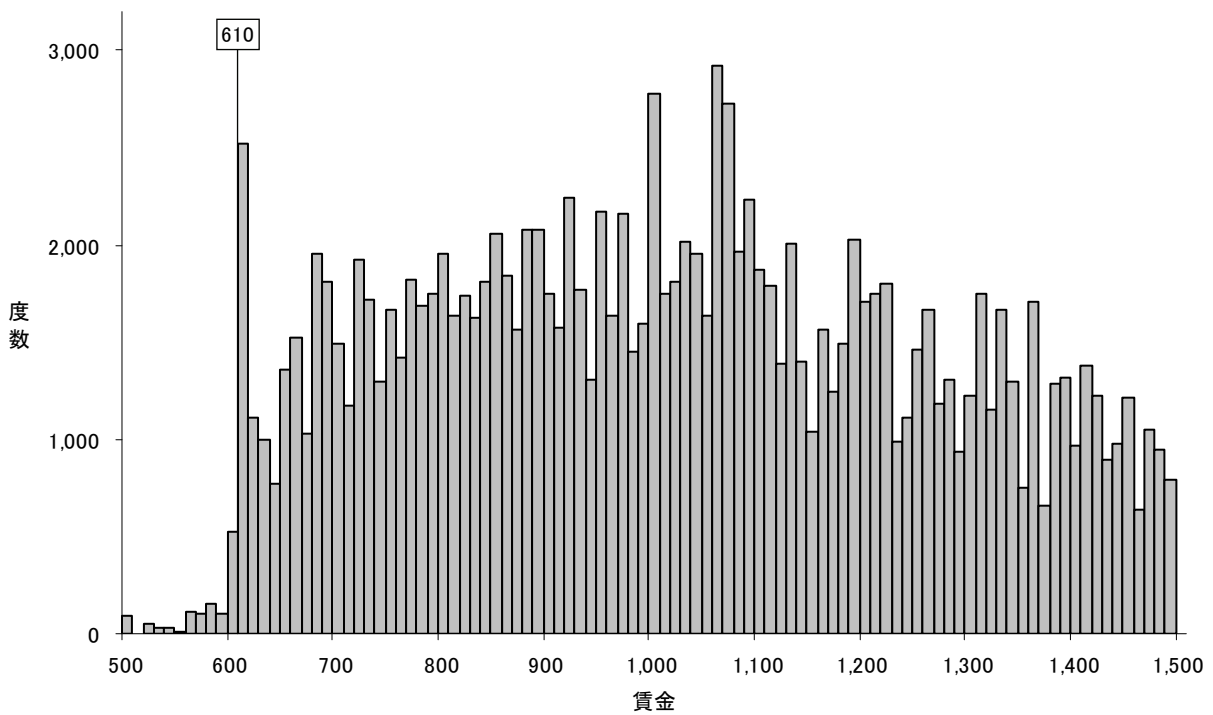


图 2-3 岩手（一般労働者）(D) 度数：239264，平均值：1374，標準偏差：657.50

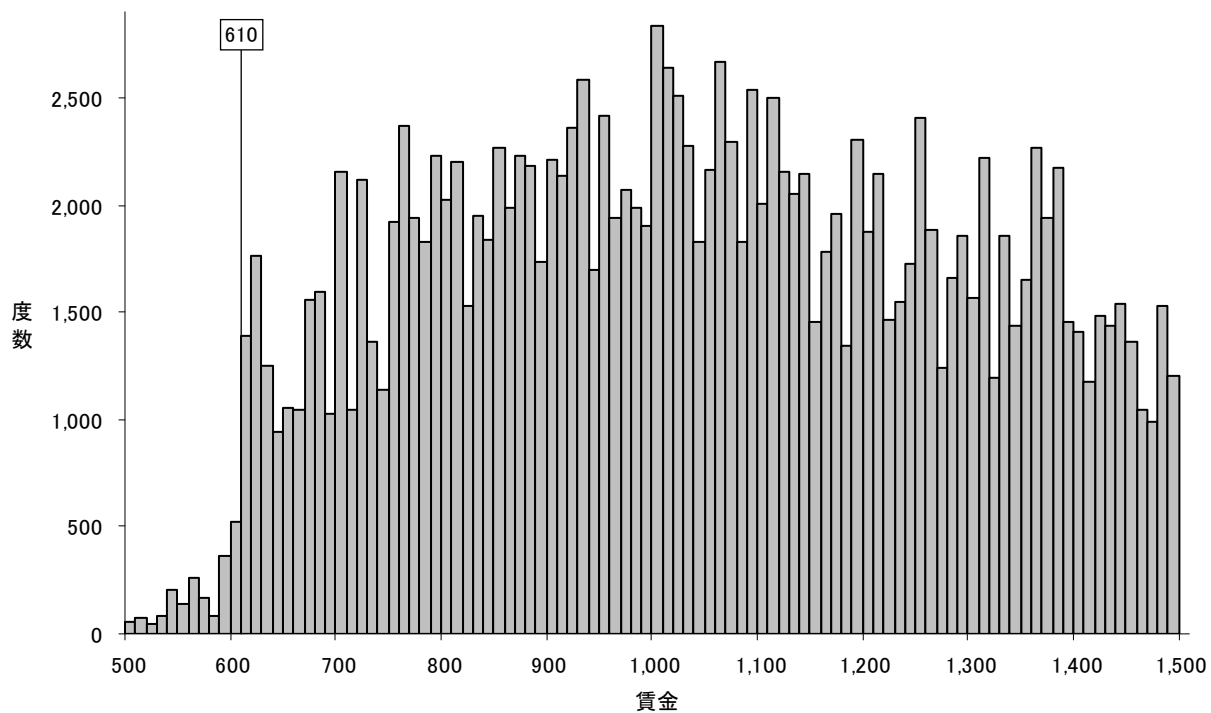


图 2-4 宮城（一般労働者）(C) 度数：416784，平均值：1739，標準偏差：865.65

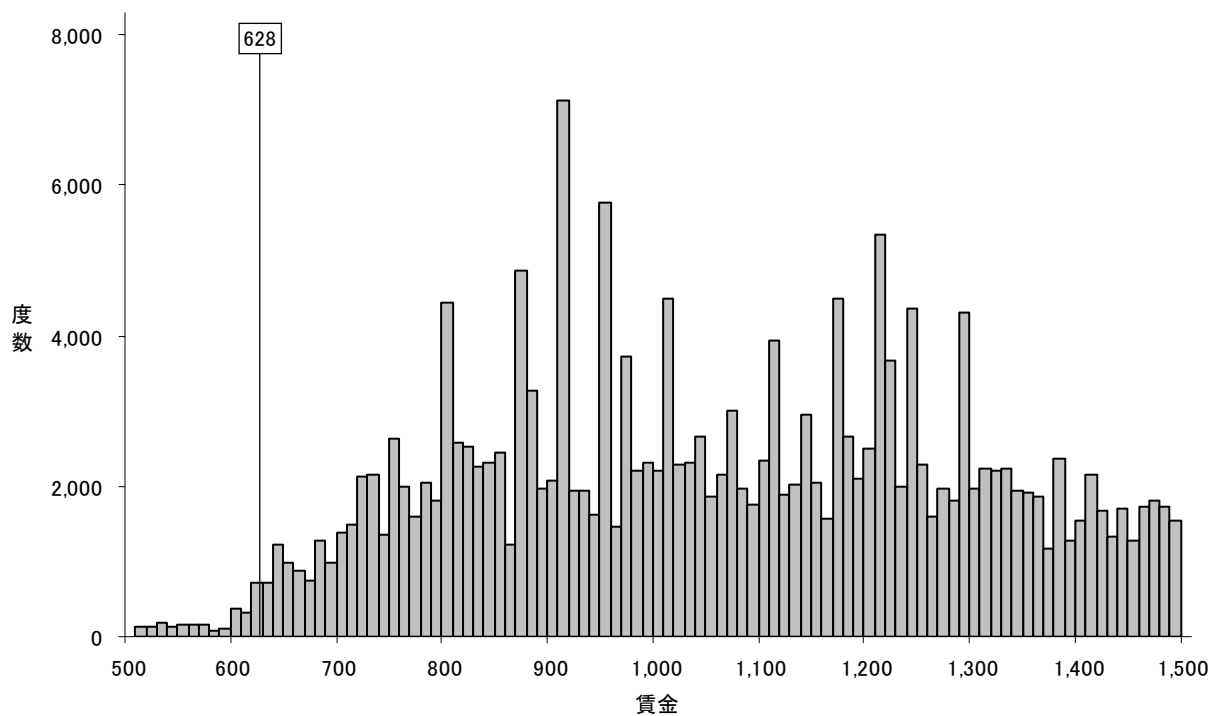


图 2-5 秋田（一般労働者）(D) 度数：205832，平均值：1494，標準偏差：863.65

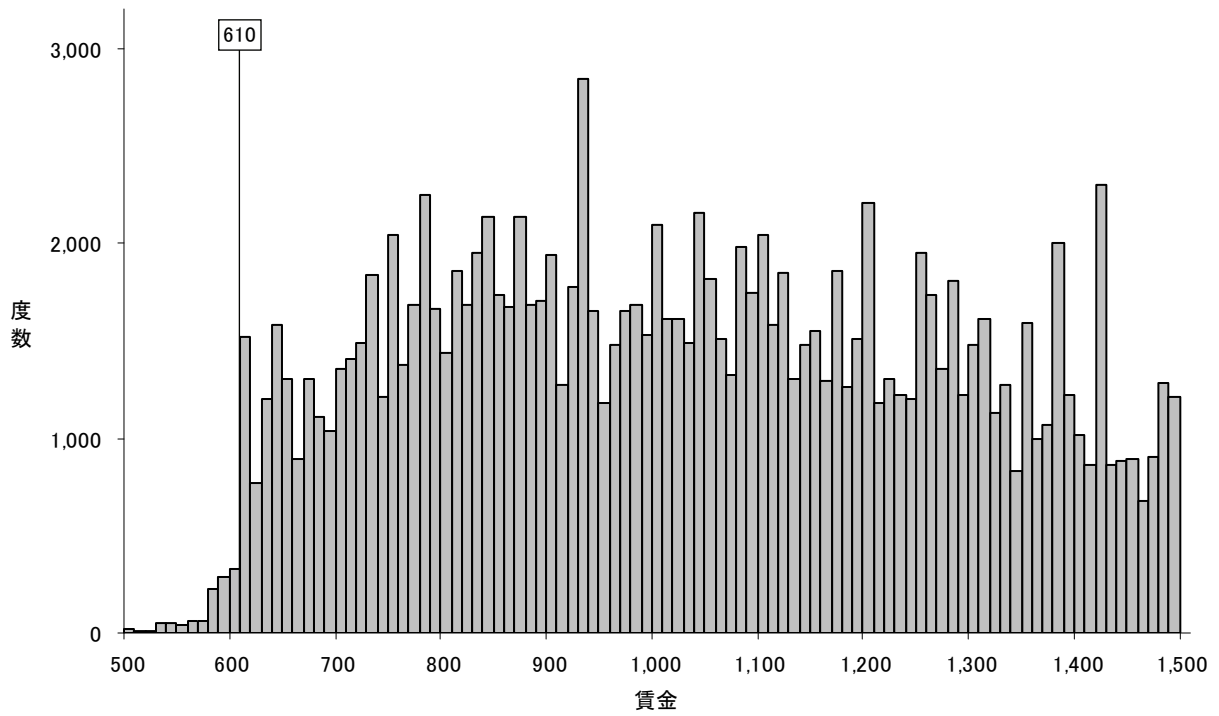


图 2-6 山形（一般労働者）(D) 度数：207012，平均值：1404，標準偏差：627.71

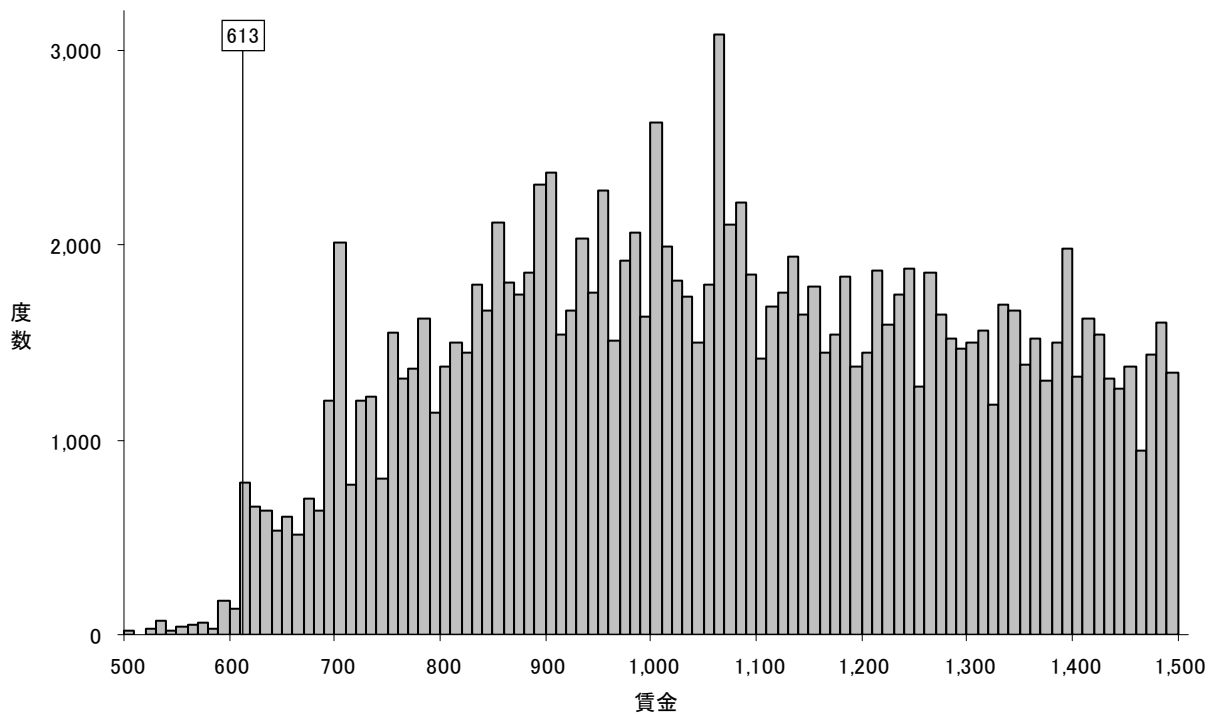


图 2-7 福島（一般労働者）(C) 度数：325161，平均值：1501，標準偏差：730.62

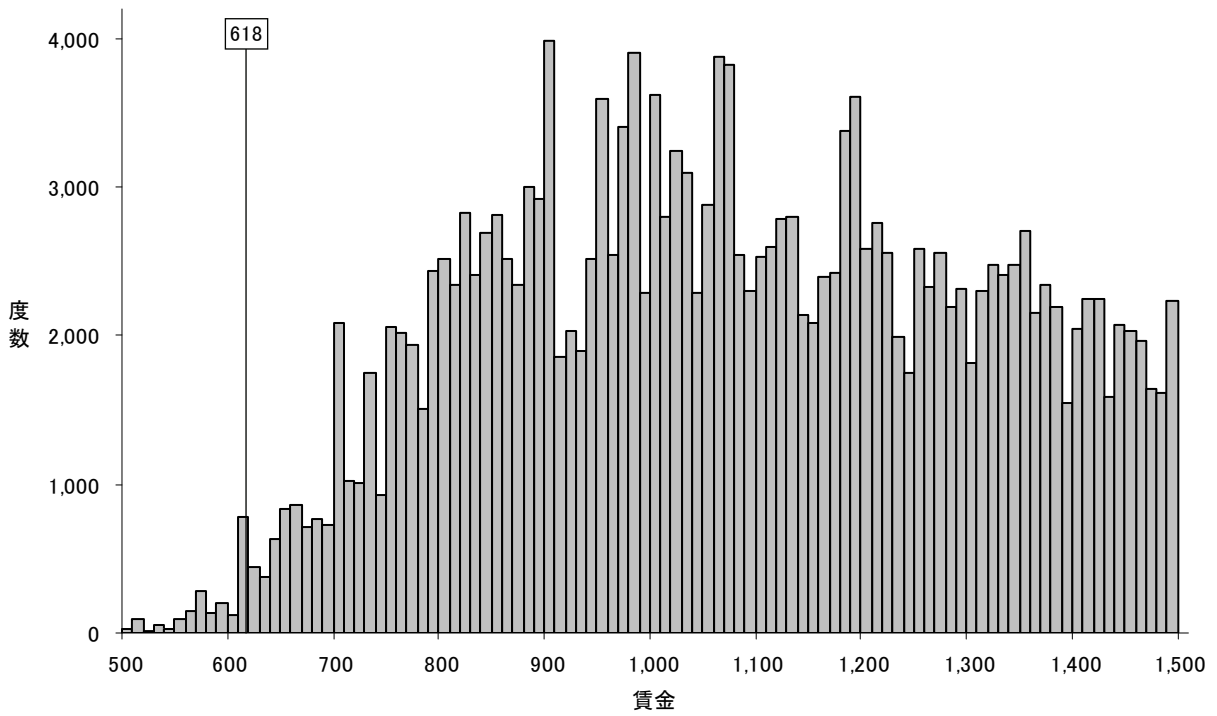


图 2-8 茨城（一般労働者）(C) 度数：418635，平均值：1751，標準偏差：889.00

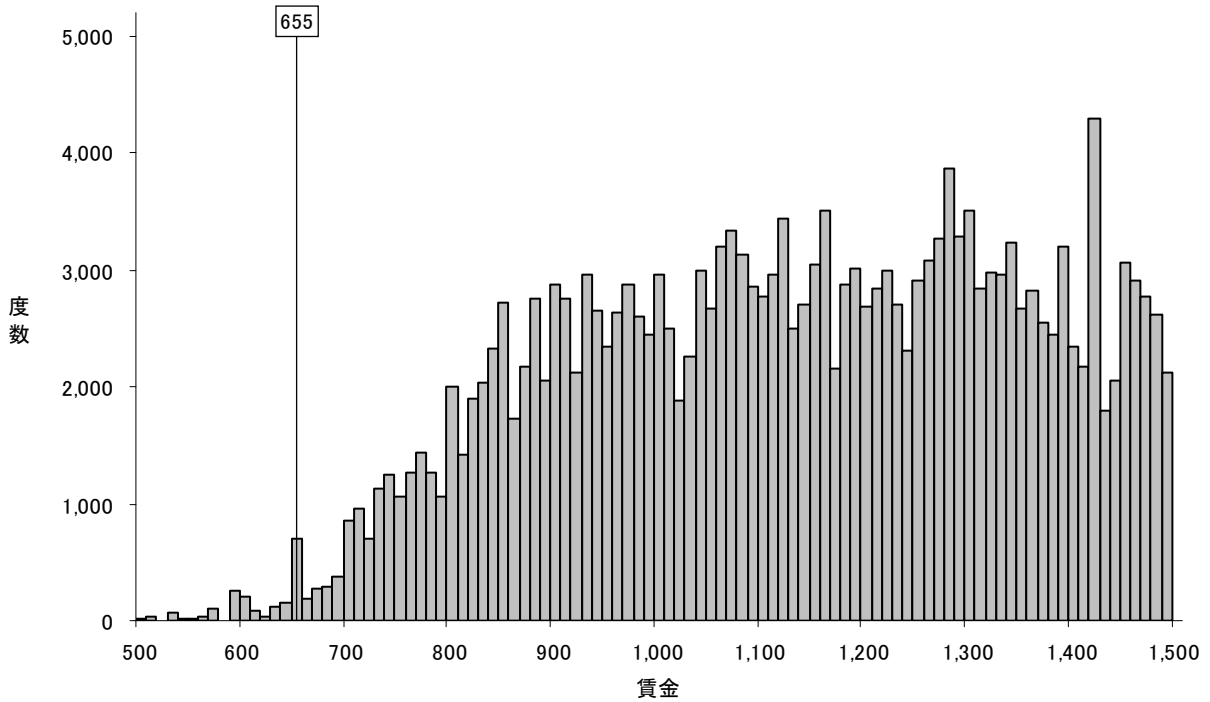


图 2-9 栃木（一般労働者）(B) 度数：352131，平均值：1706，標準偏差：857.68

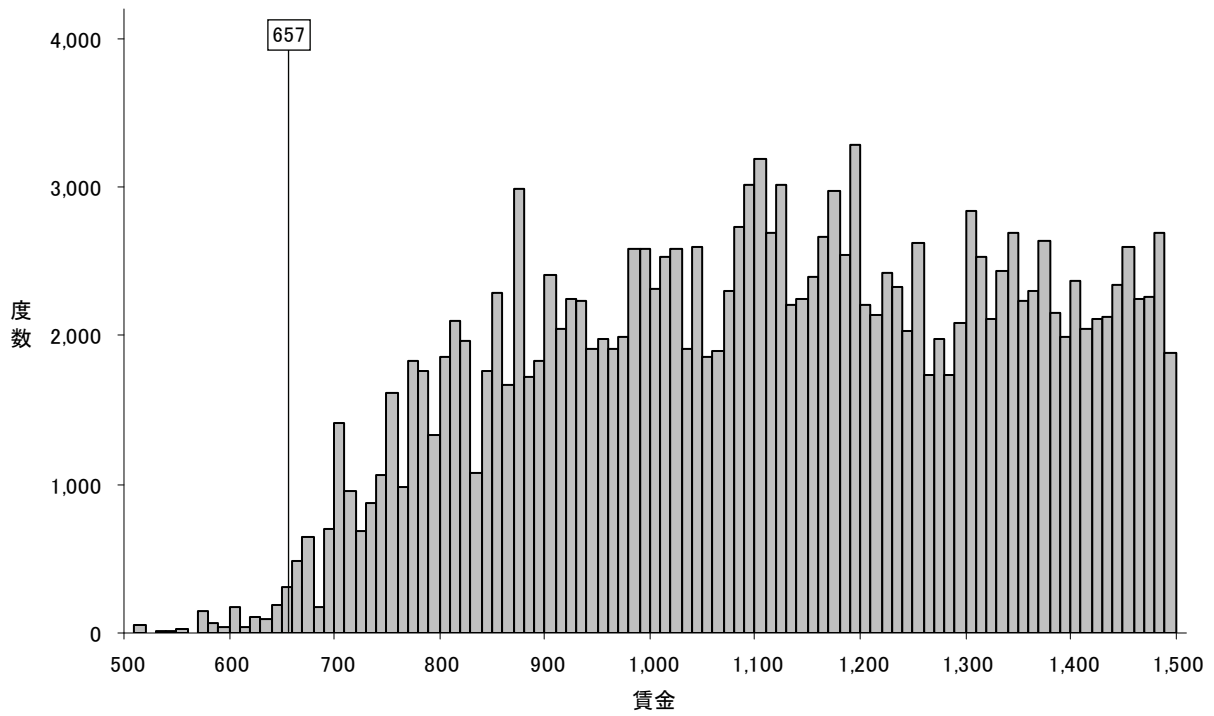


图 2-10 群馬（一般労働者）(C) 度数：287176，平均值：1637，標準偏差：706.41

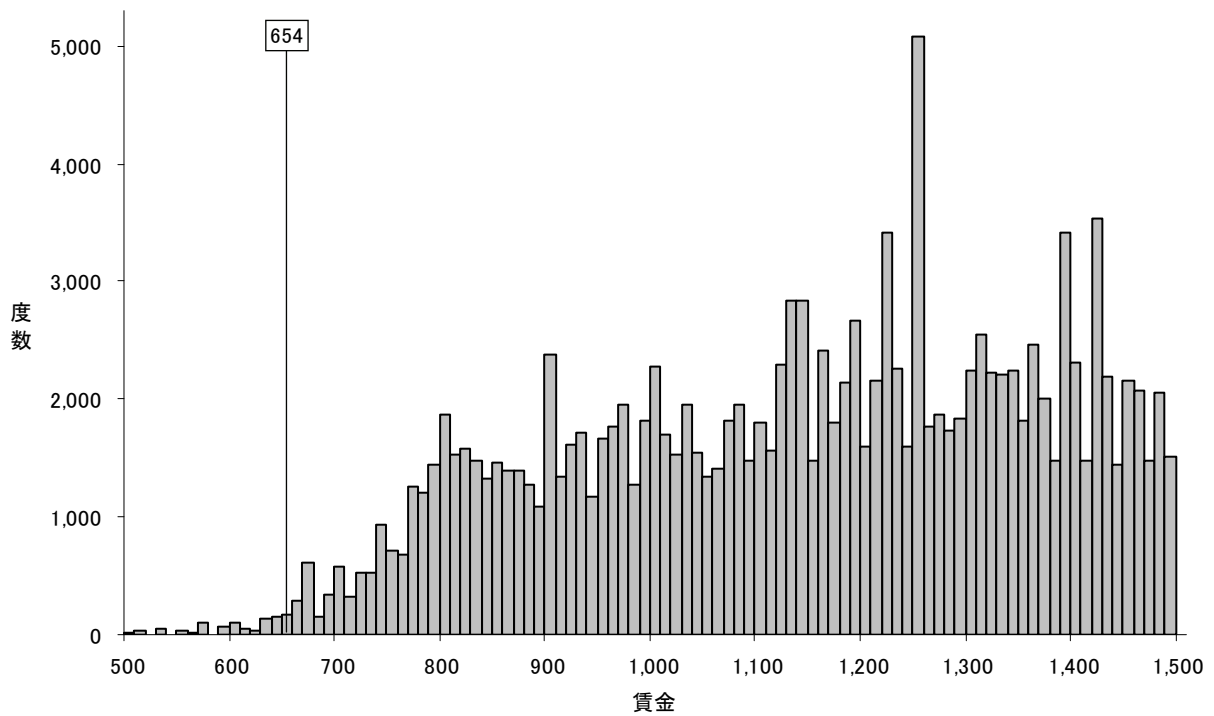


图 2-11 埼玉（一般労働者）(B) 度数：857710，平均值：1774，標準偏差：802.71

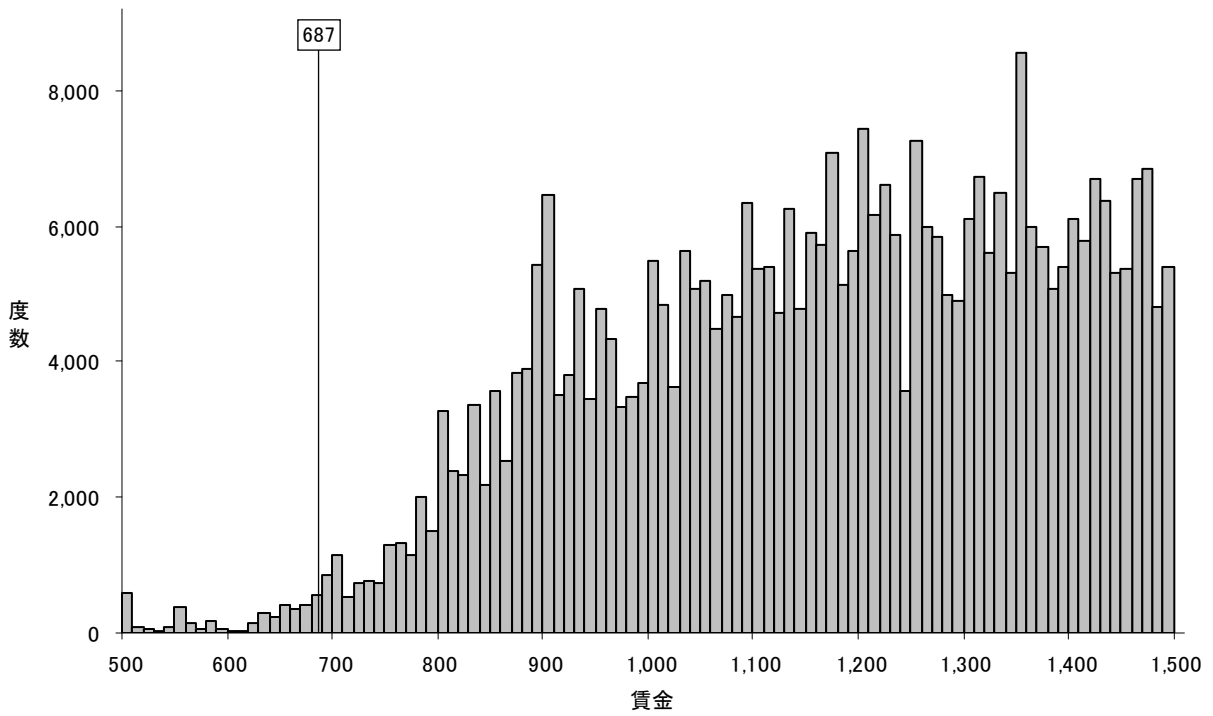


图 2-12 千葉（一般労働者）(A) 度数：711970，平均值：1818，標準偏差：939.44

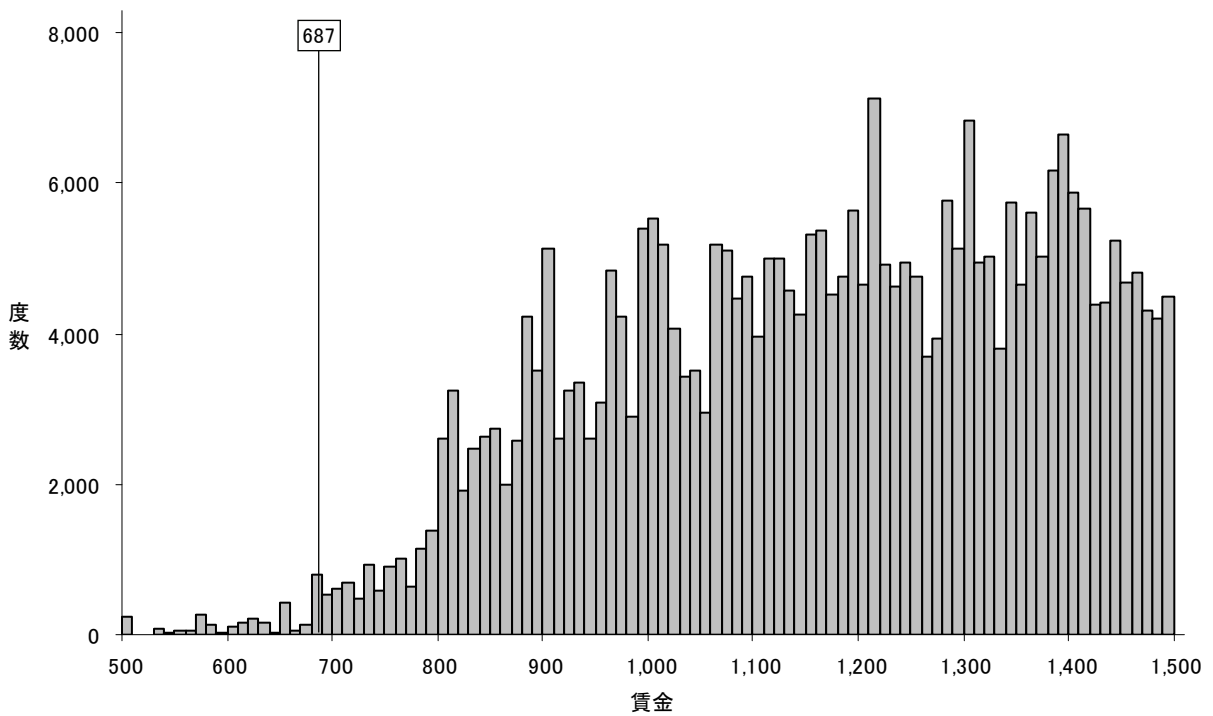


図 2-13 東京（一般労働者）（A） 度数：3544691， 平均値：2324， 標準偏差：1274.12

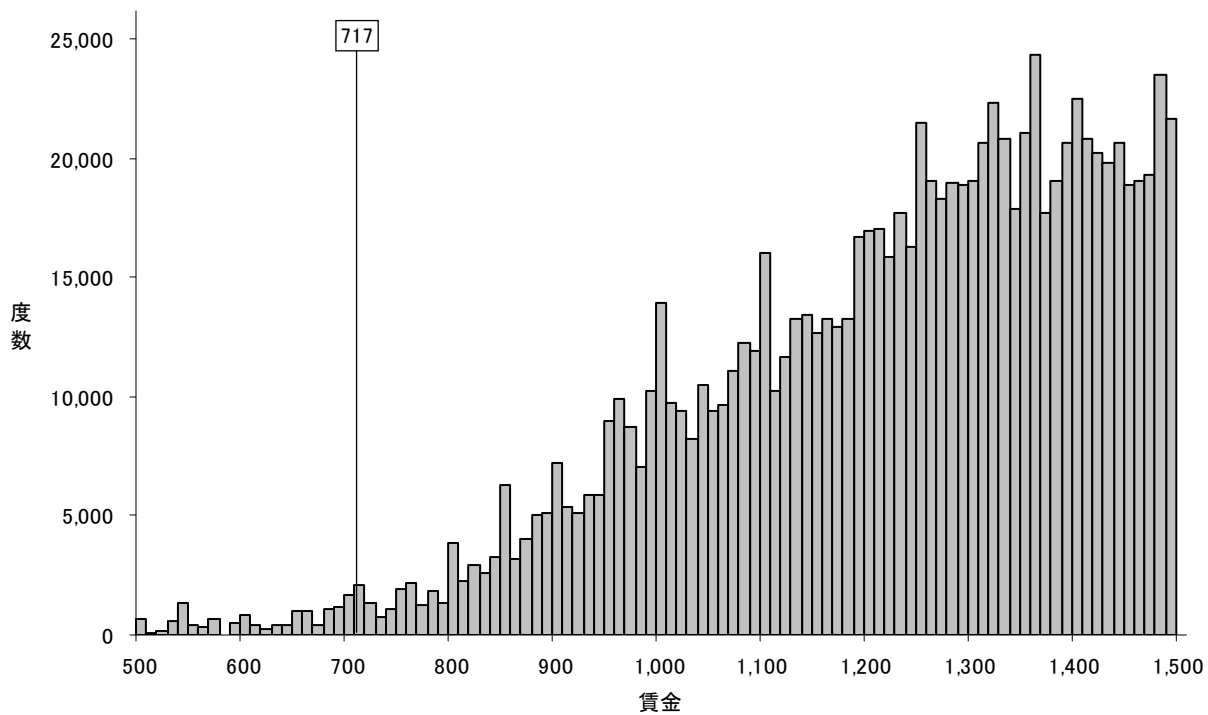


図 2-14 神奈川（一般労働者）（A） 度数：1076863， 平均値：2032， 標準偏差：1022.11

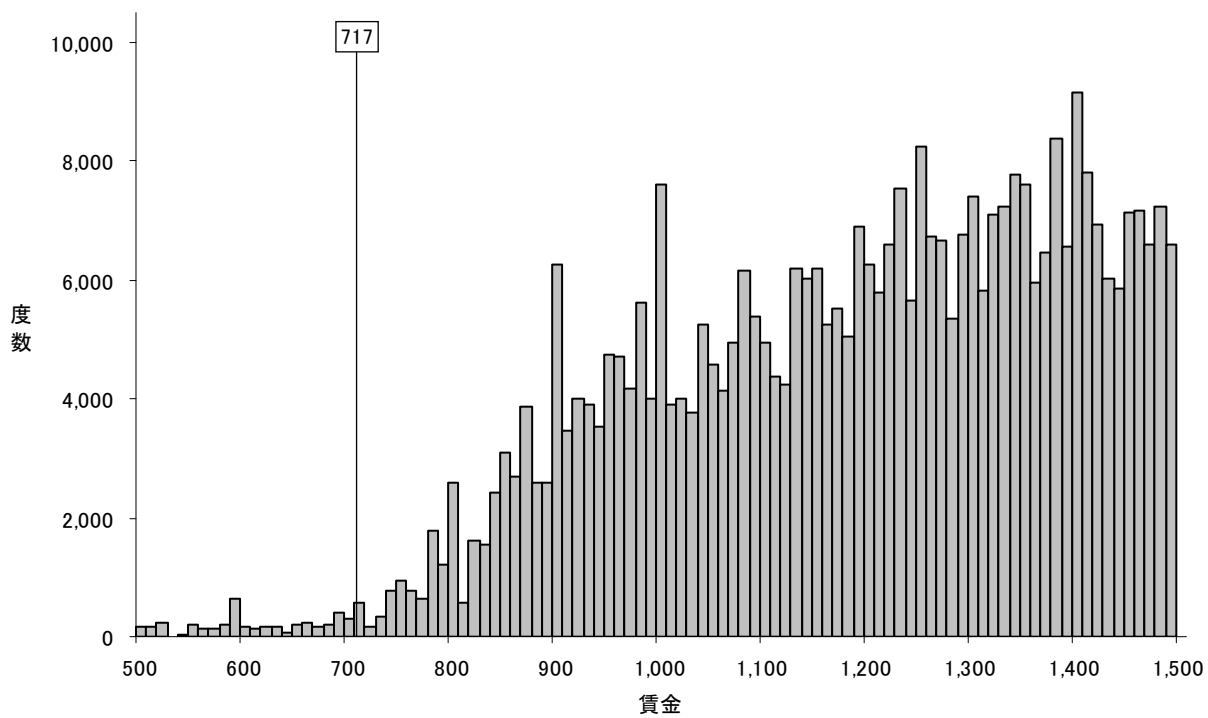


图 2-15 新潟（一般労働者）(C) 度数：460348，平均值：1497，標準偏差：758.61

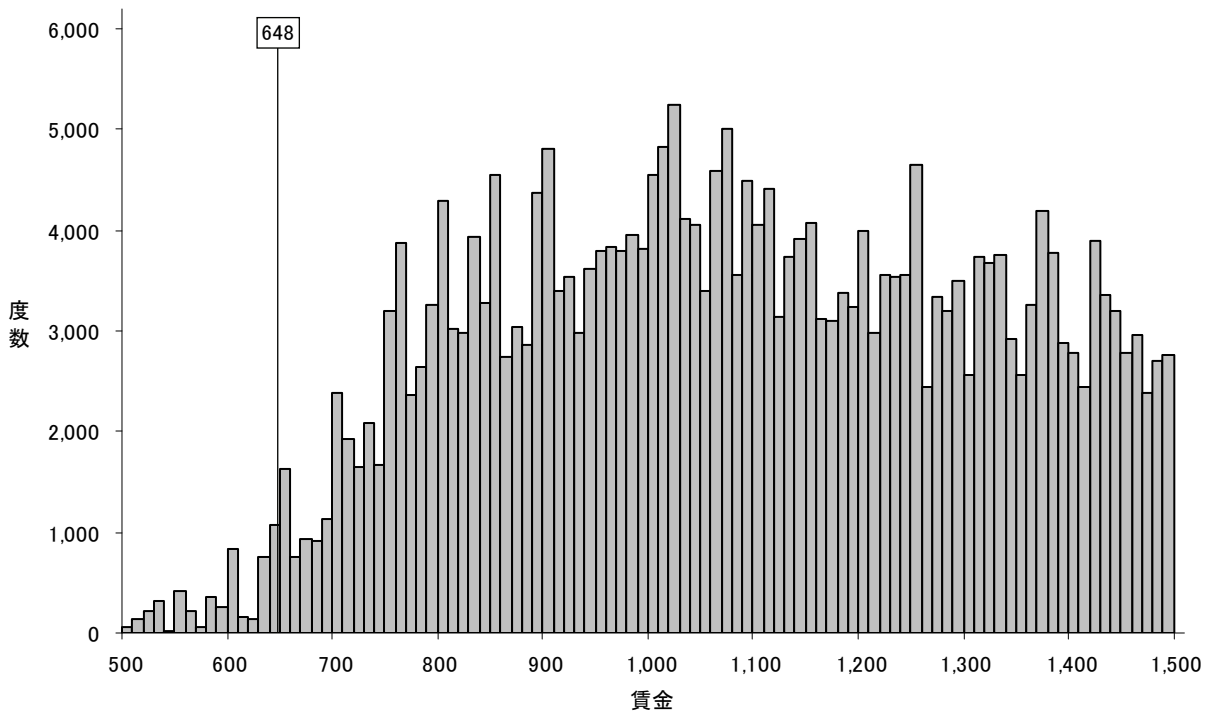


图 2-16 富山（一般労働者）(B) 度数：224387，平均值：1580，標準偏差：724.35

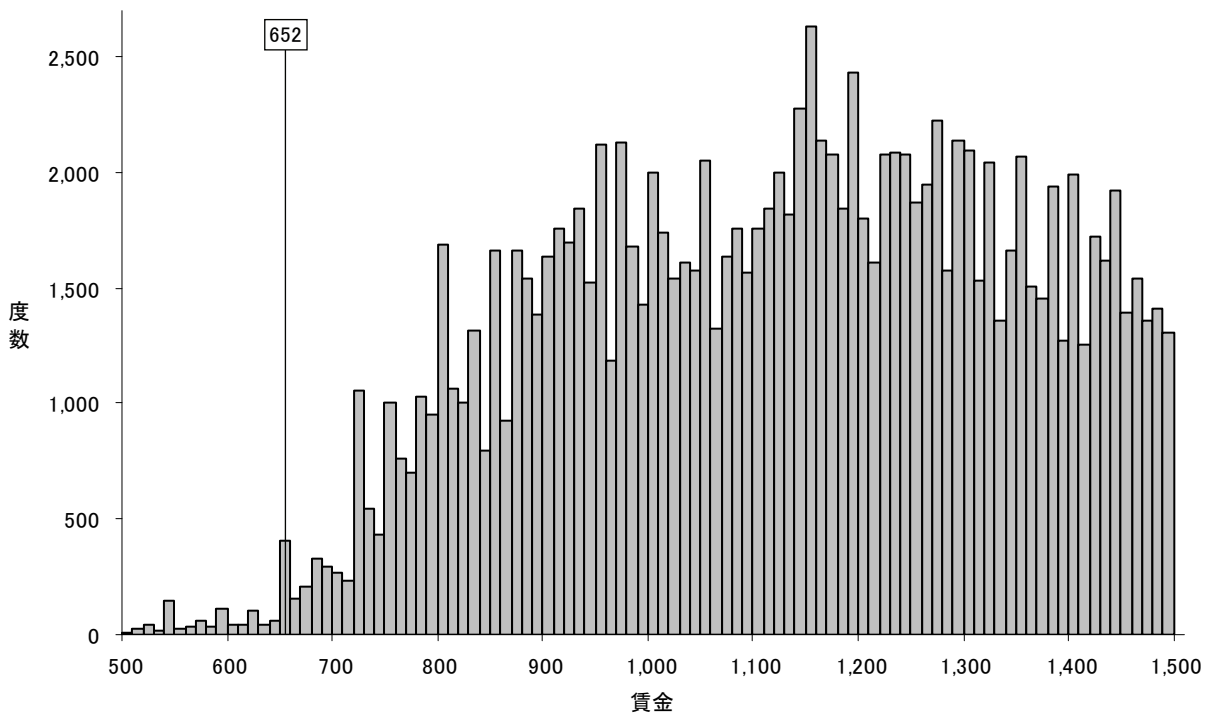


図 2-17 石川（一般労働者）(C) 度数：208271， 平均値：1592， 標準偏差：763.55

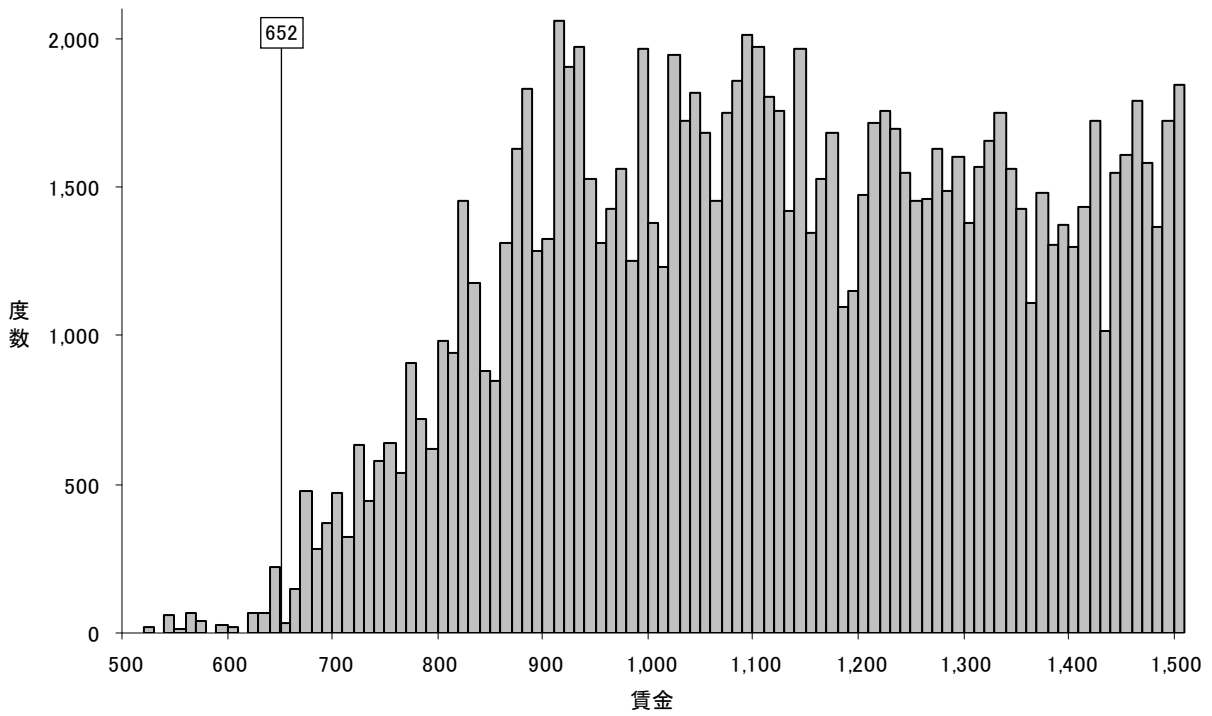


図 2-18 福井（一般労働者）(C) 度数：149345， 平均値：1569， 標準偏差：758.95

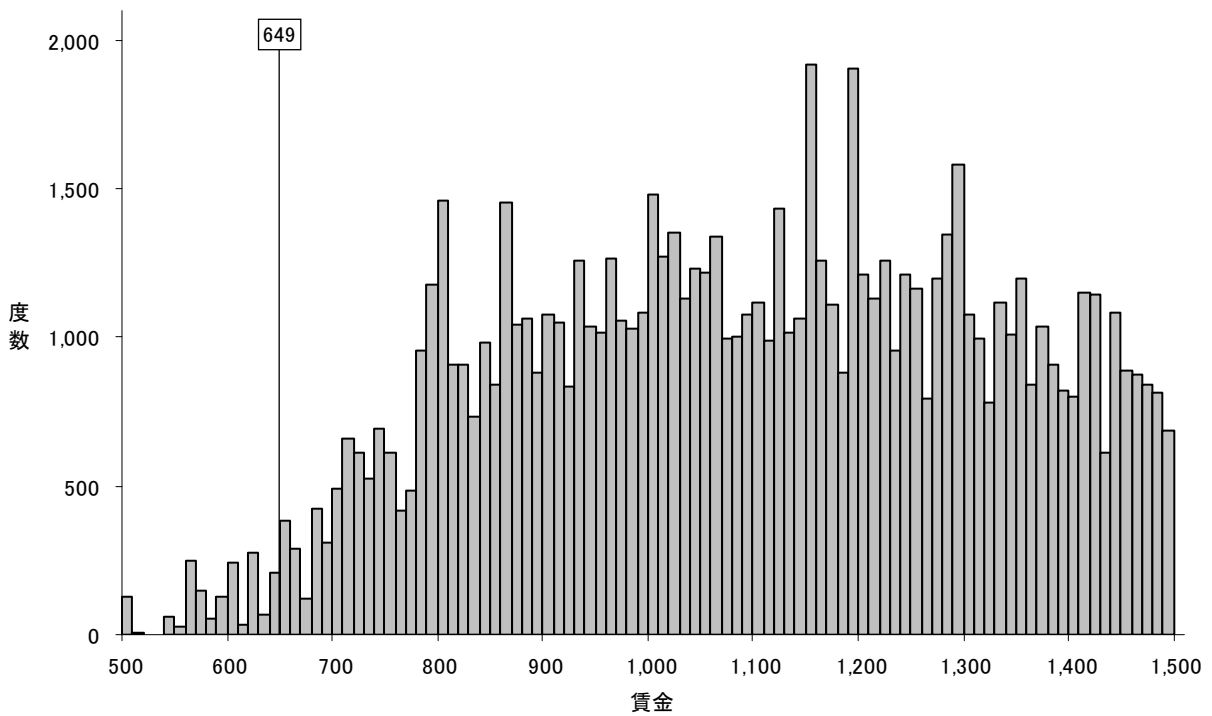


图 2-19 山梨（一般労働者）(C) 度数：127415，平均值：1672，標準偏差：841.95

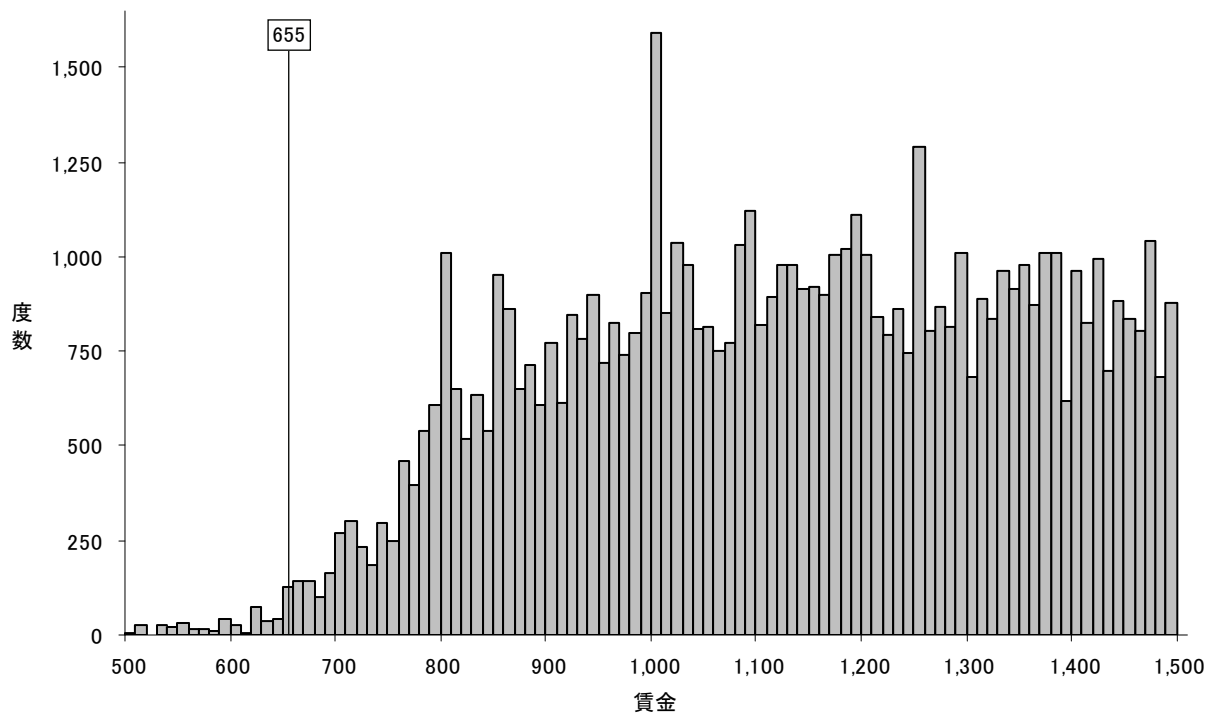


图 2-20 長野（一般労働者）(B) 度数：395251，平均值：1618，標準偏差：739.66

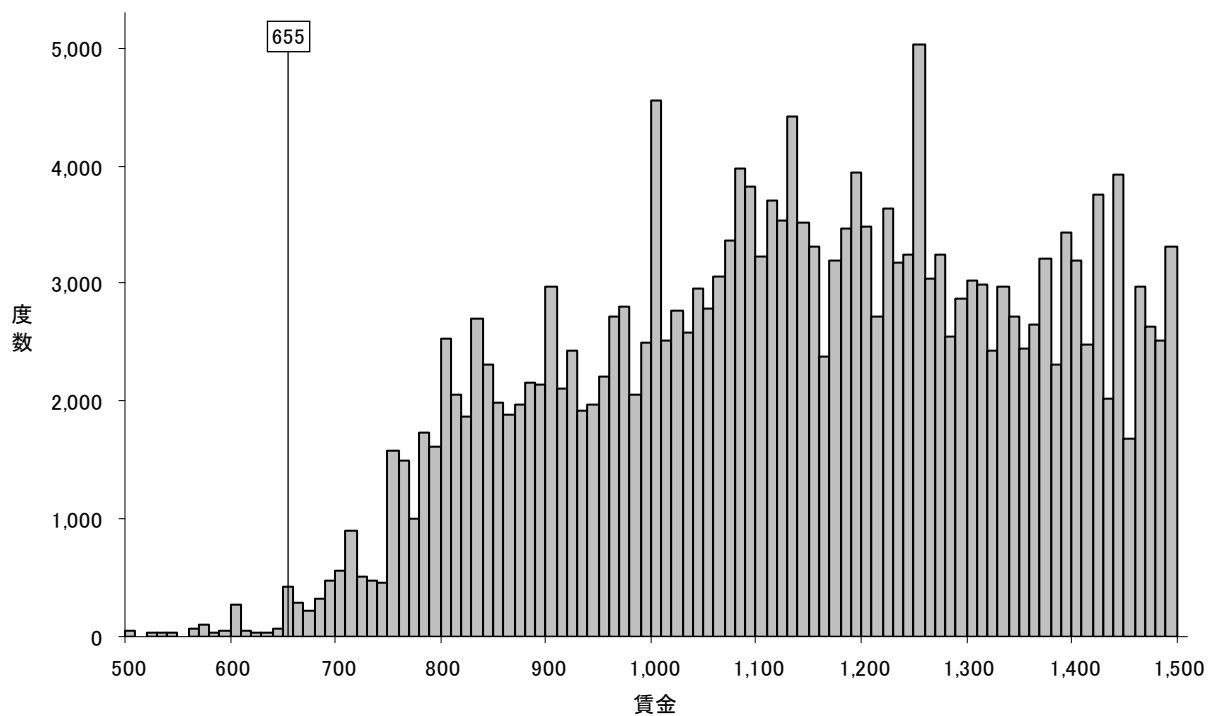


図 2-21 岐阜（一般労働者）(C) 度数：340824，平均値：1589，標準偏差：839.03

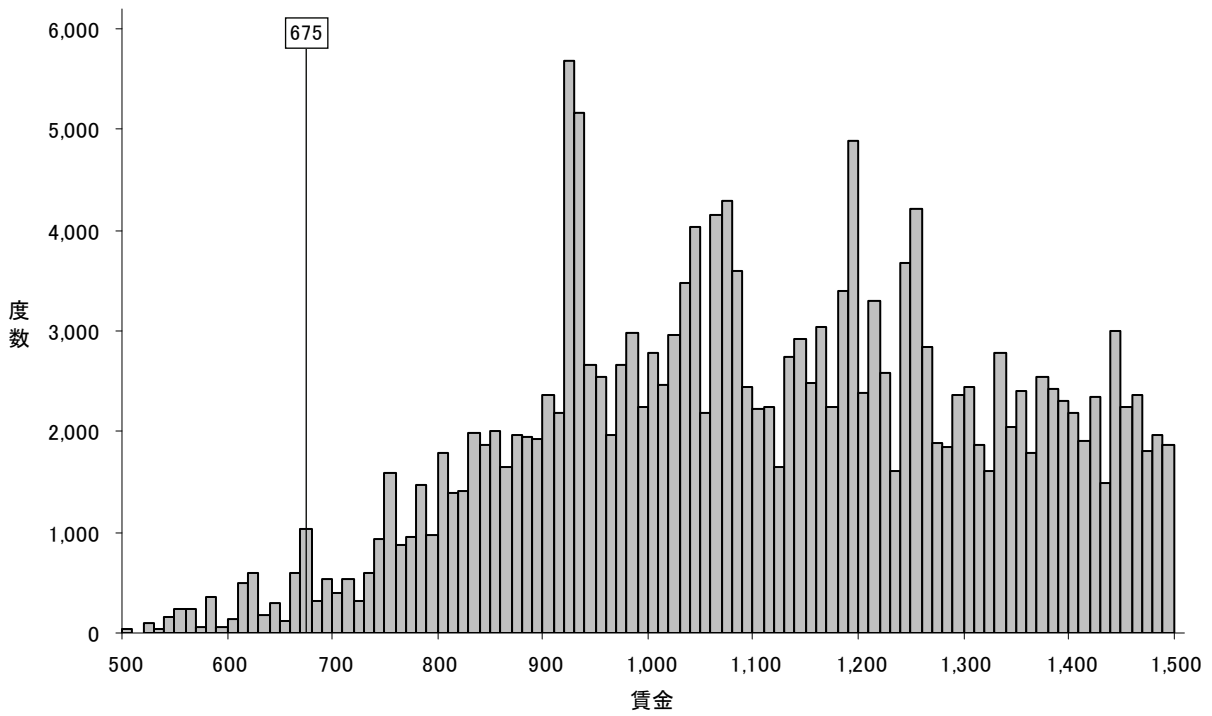


図 2-22 静岡（一般労働者）(B) 度数：713115，平均値：1706，標準偏差：793.23

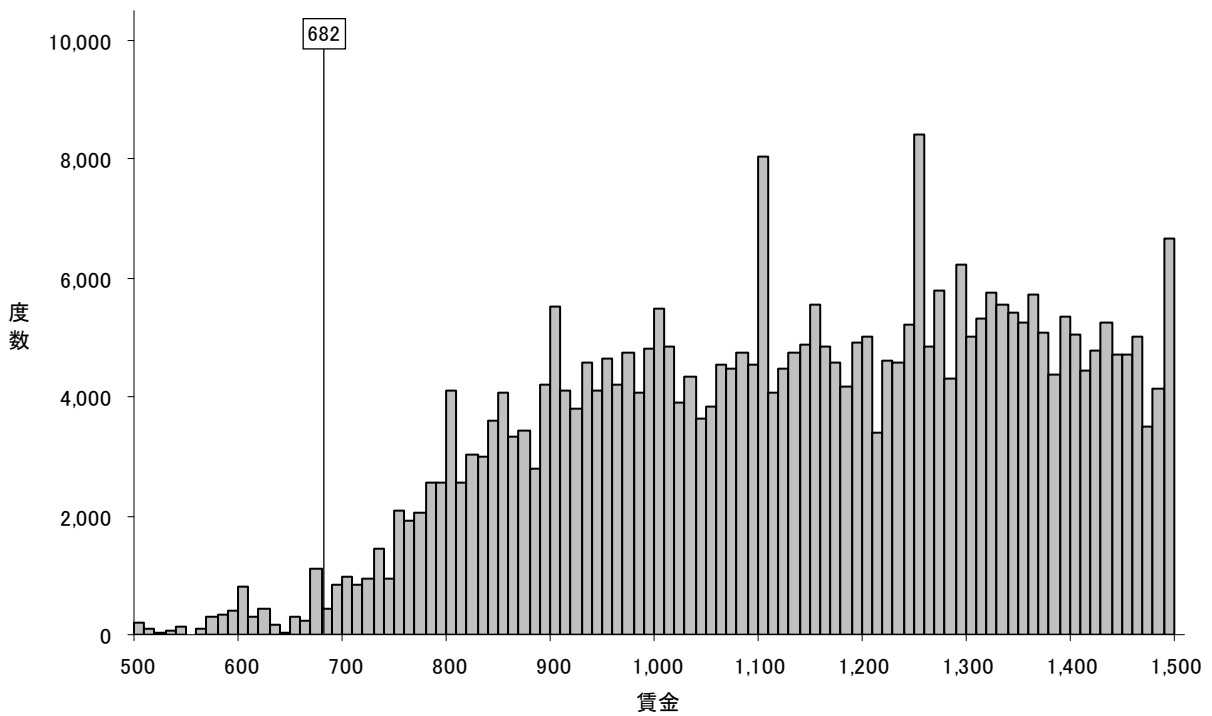


图 2-23 愛知（一般労働者）（A） 度数：1588321， 平均值：1902， 標準偏差：880.89

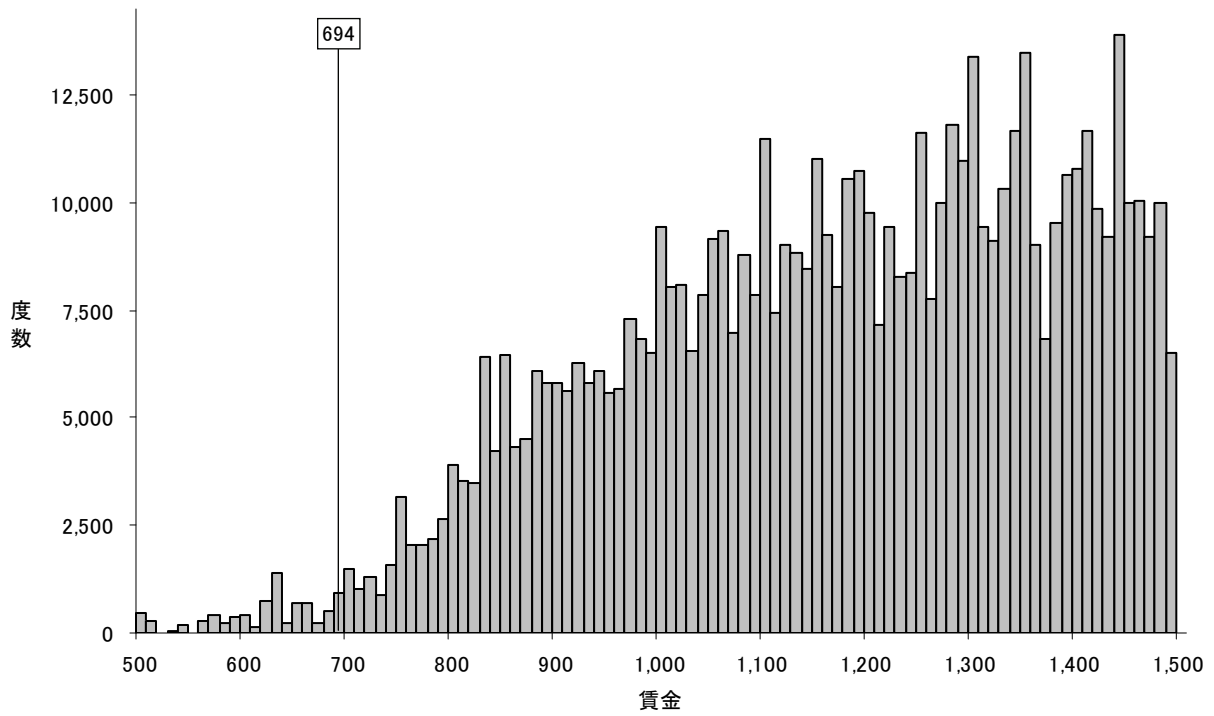


图 2-24 三重（一般労働者）（B） 度数：312409， 平均值：1716， 標準偏差：817.37

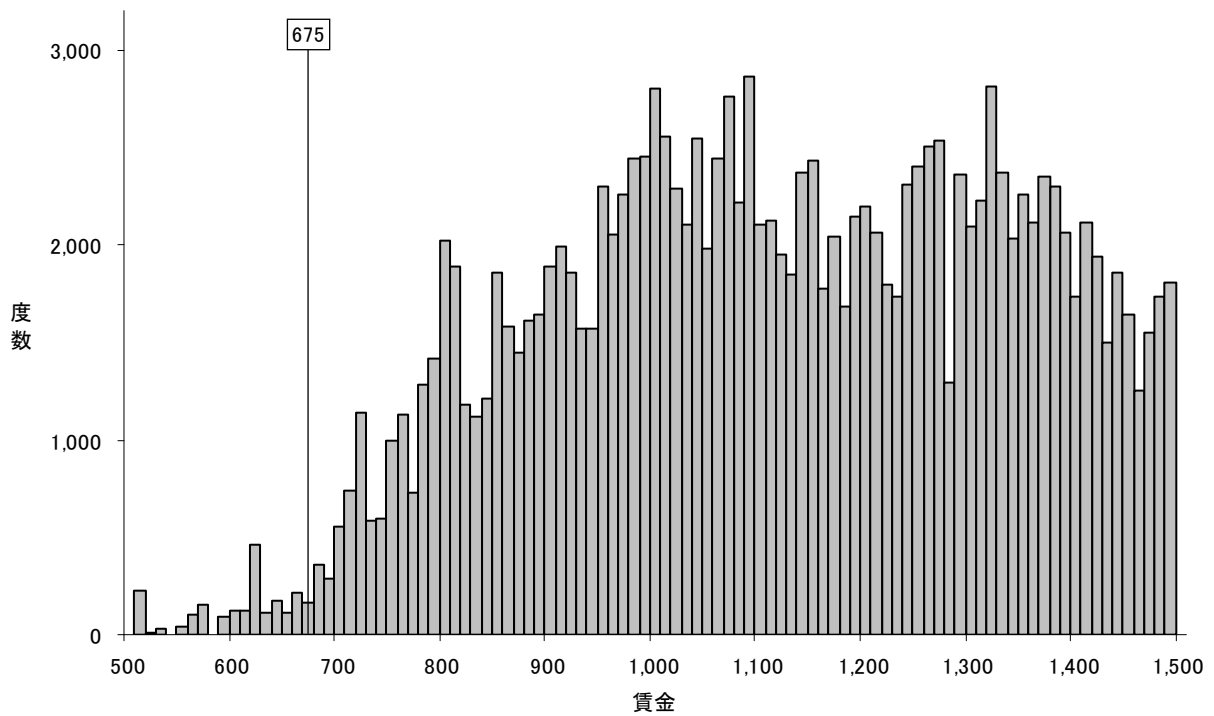


图 2-25 滋賀（一般労働者）(B) 度数：181602，平均值：1757，標準偏差：872.62

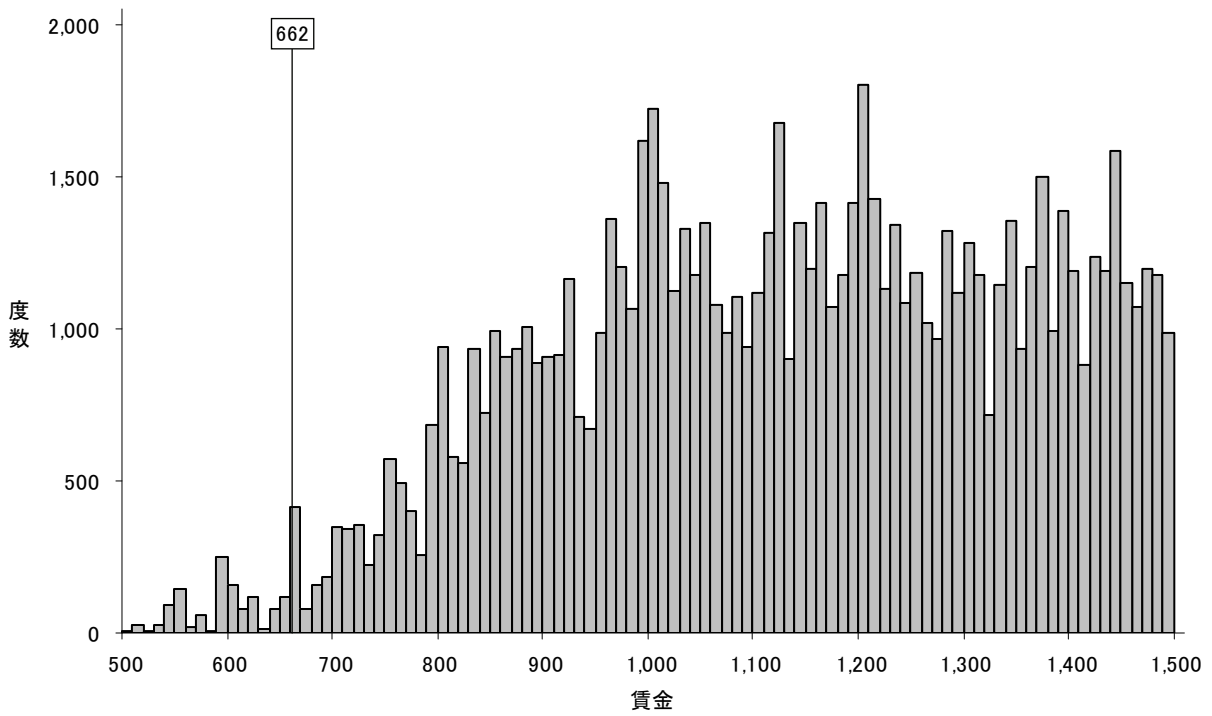


图 2-26 京都（一般労働者）(B) 度数：347742，平均值：1827，標準偏差：994.68

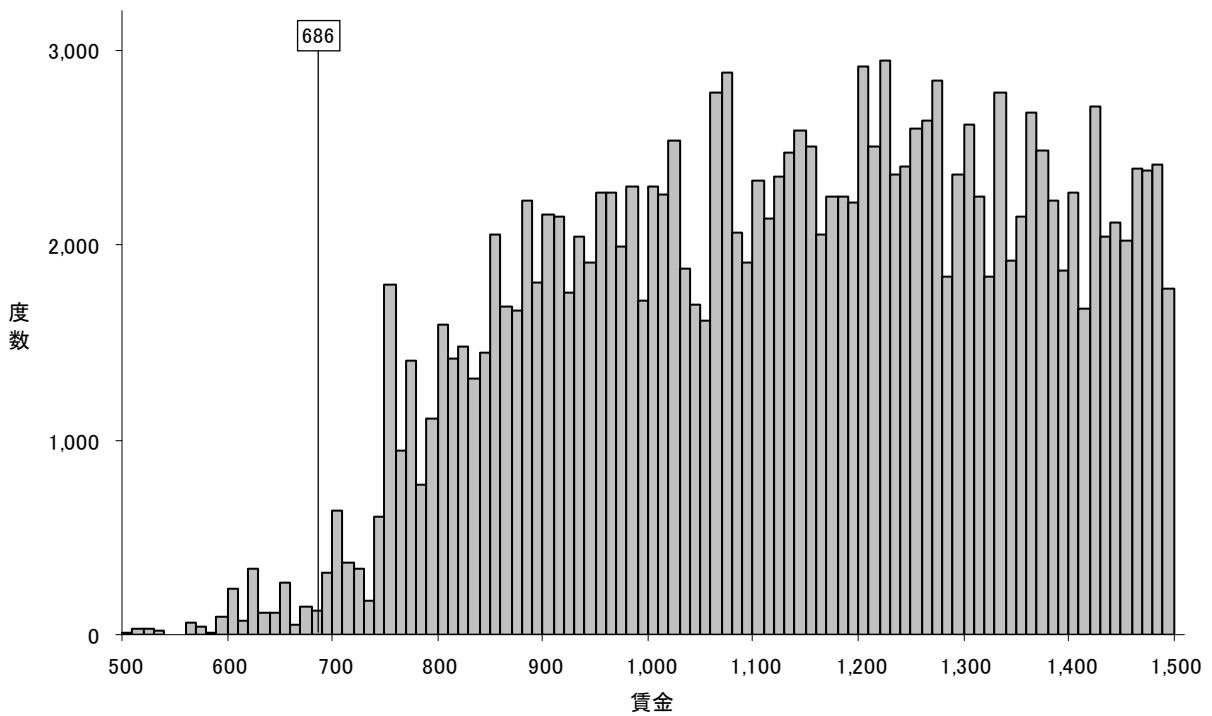


图 2-27 大阪（一般労働者）（A） 度数：1377236， 平均值：1944， 標準偏差：1023.24

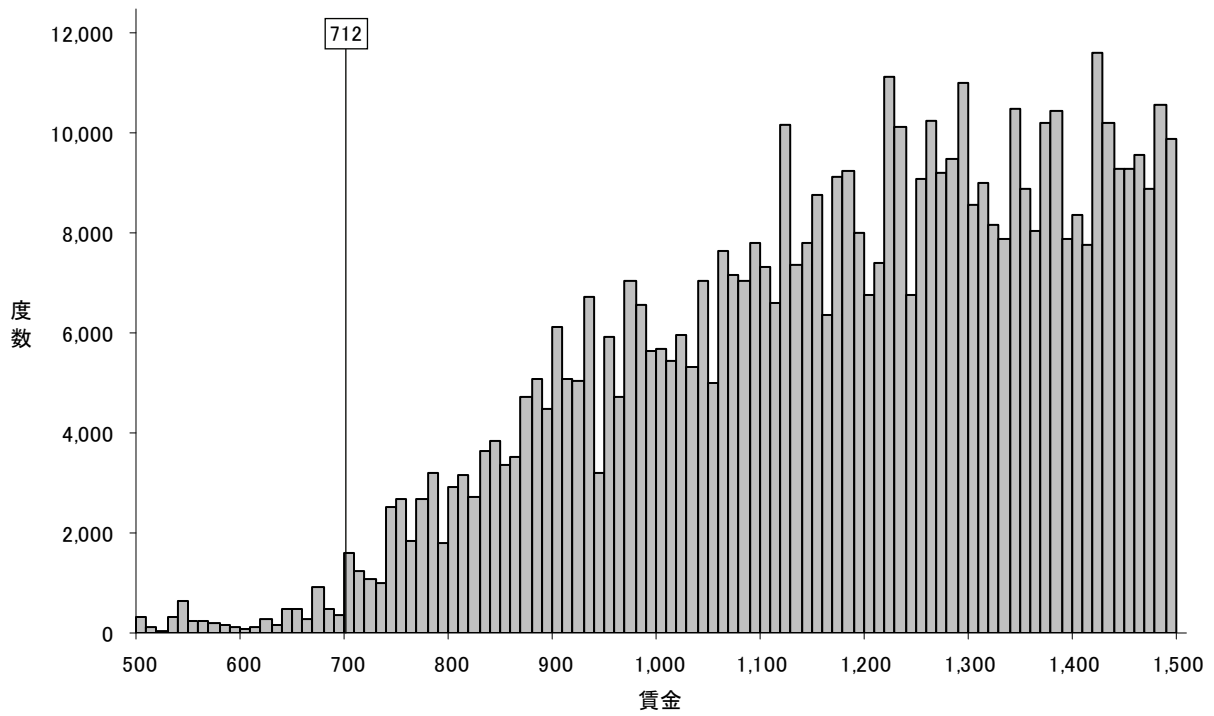


图 2-28 兵庫（一般労働者）（B） 度数：781277， 平均值：1786， 標準偏差：903.64

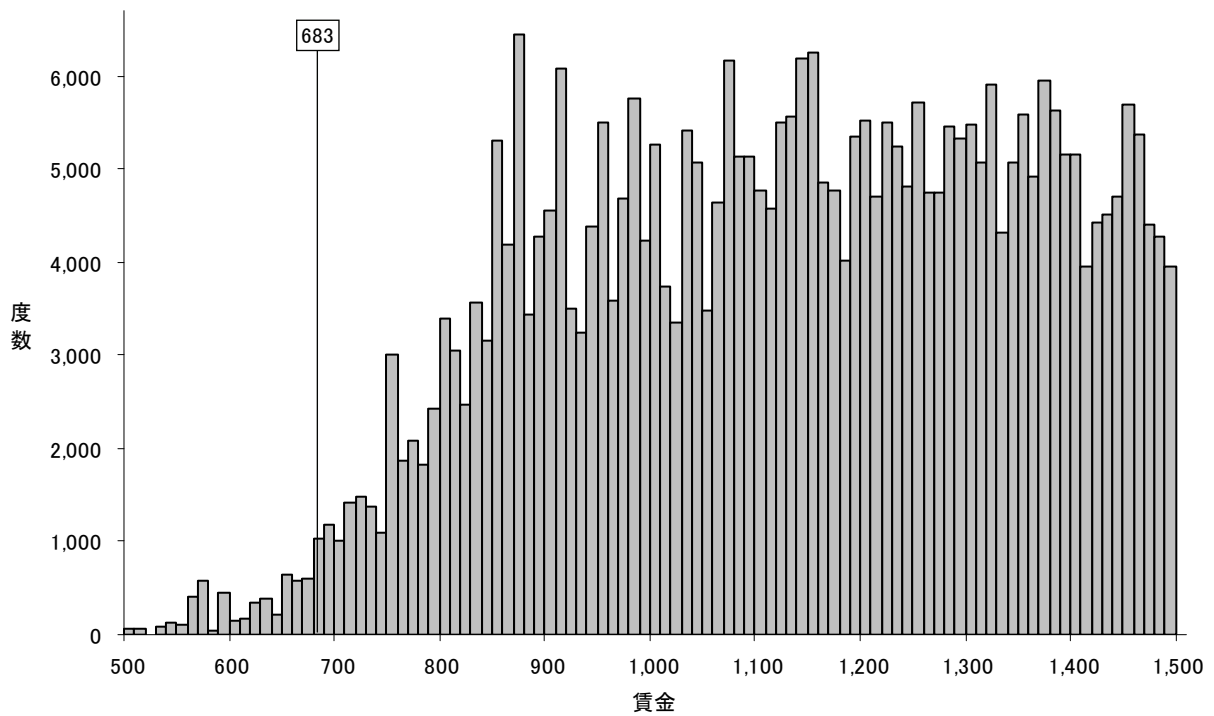


图 2-29 奈良（一般労働者）(C) 度数：129870，平均值：1729，標準偏差：998.29

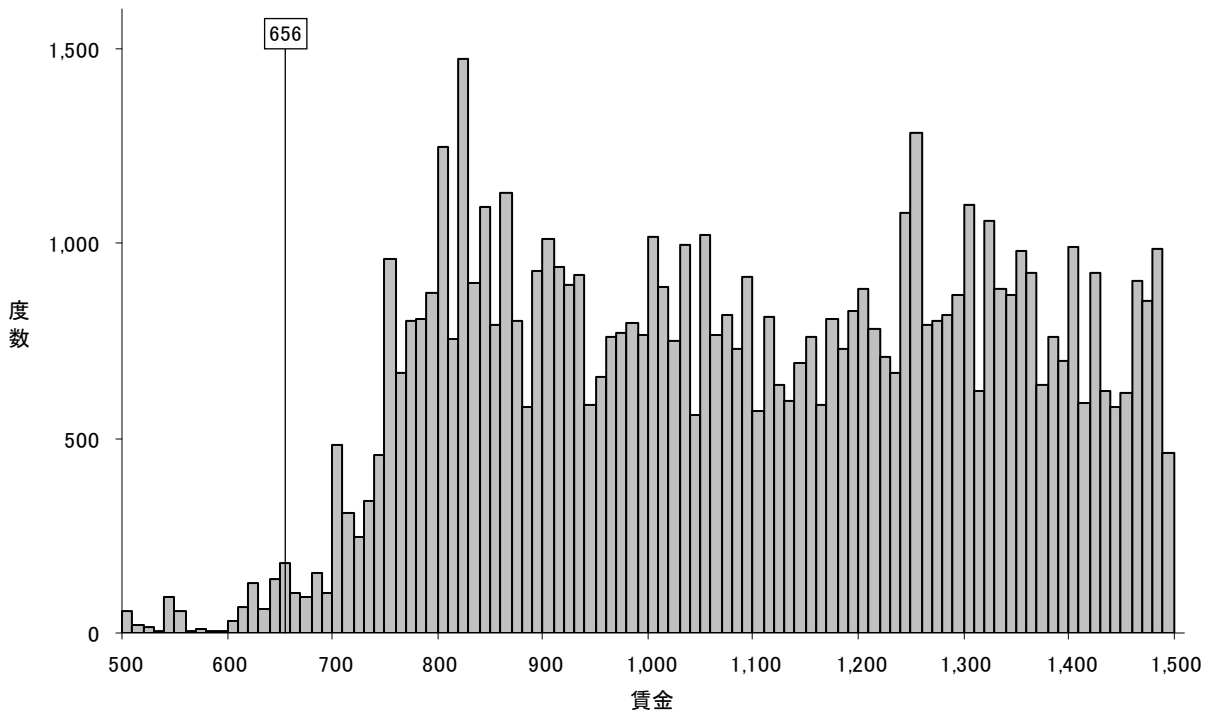


图 2-30 和歌山（一般労働者）(C) 度数：104489，平均值：1558，標準偏差：795.96

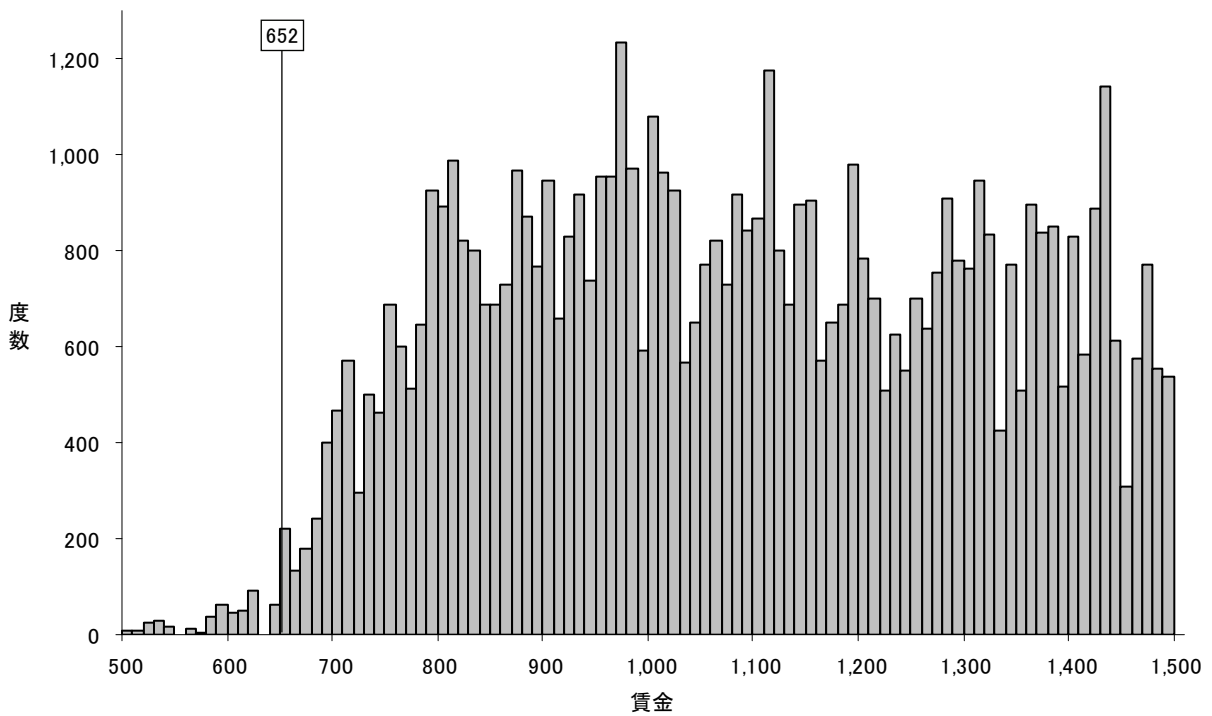


图 2-31 鳥取（一般労働者）(D) 度数：103054，平均值：1409，標準偏差：633.51

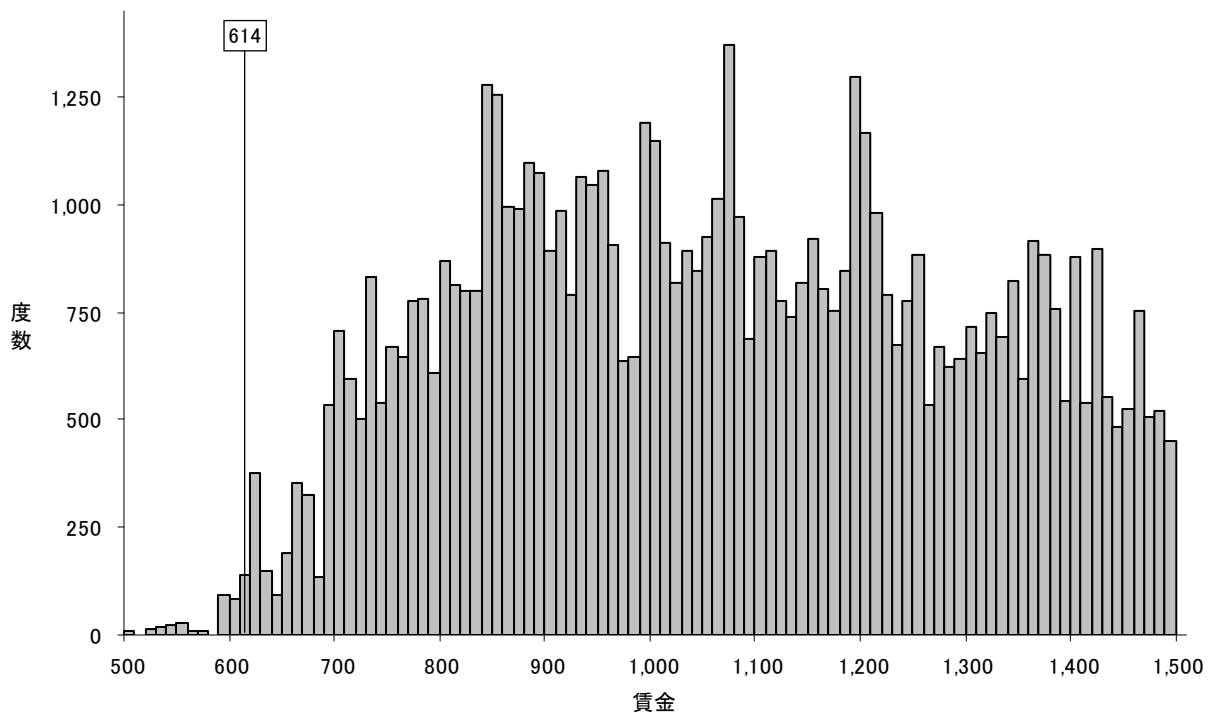


图 2-32 島根（一般労働者）(D) 度数：122693，平均值：1438，標準偏差：727.41

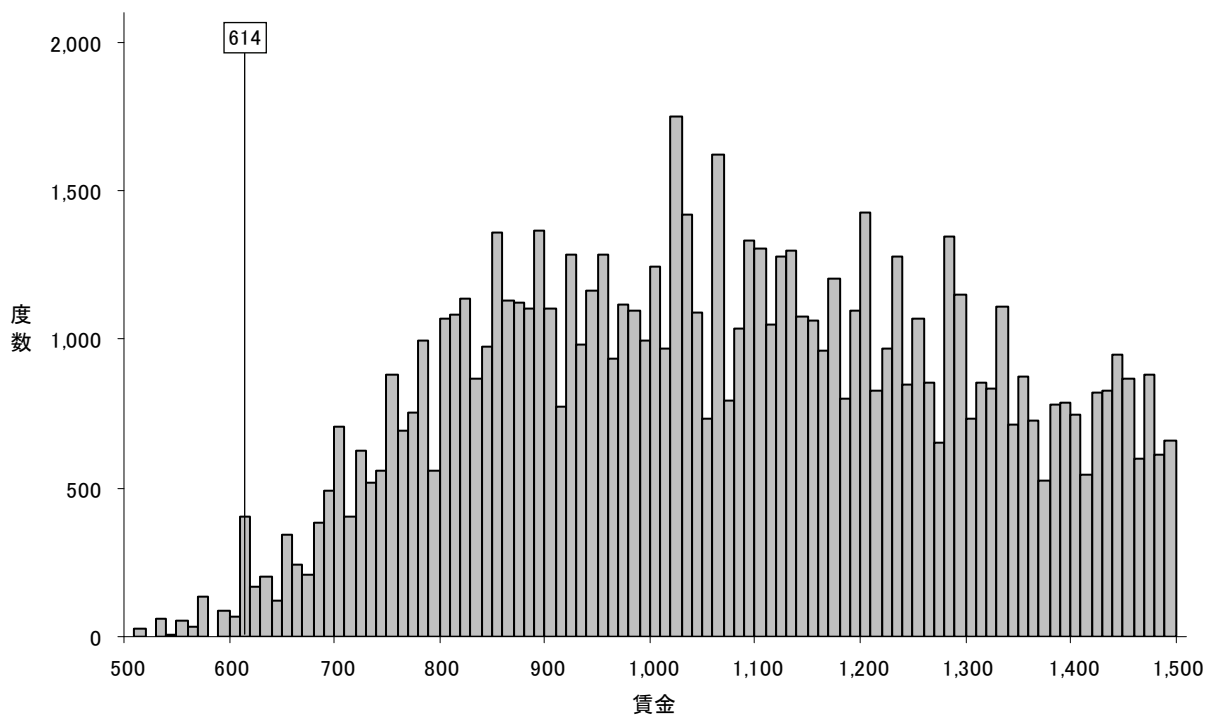


图 2-33 岡山（一般労働者）(C) 度数：301315，平均值：1643，標準偏差：783.37

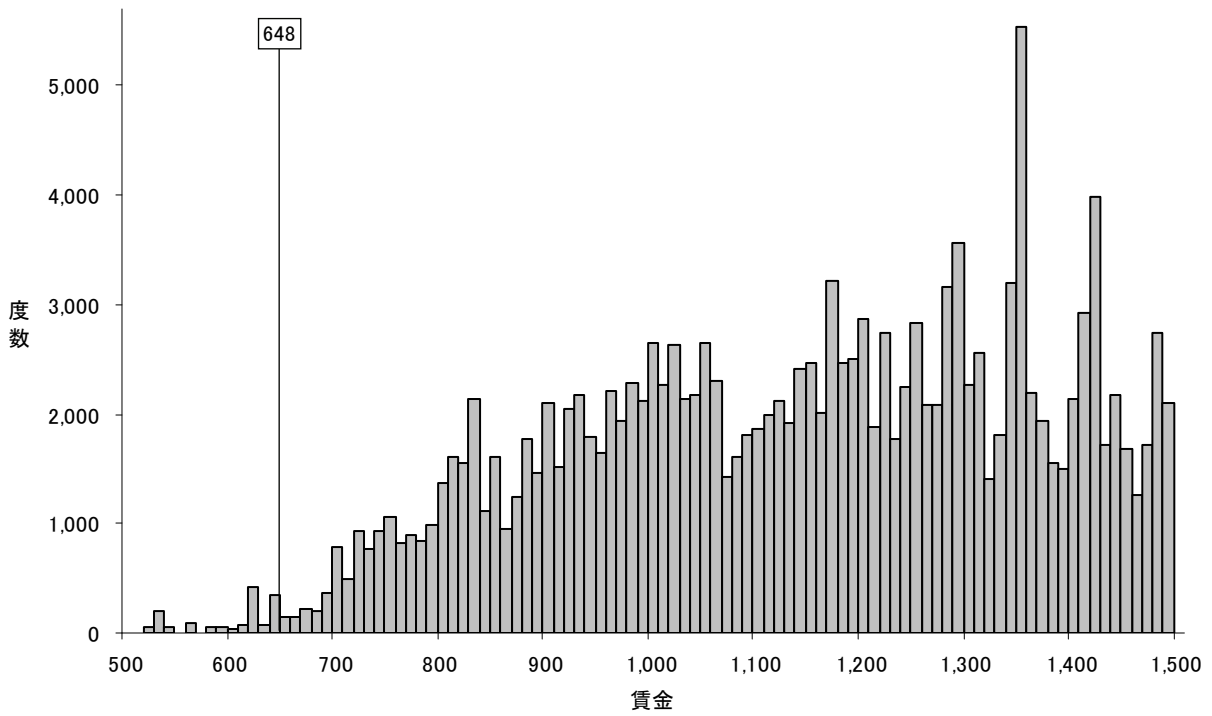


图 2-34 広島（一般労働者）(B) 度数：523256，平均值：1641，標準偏差：791.65

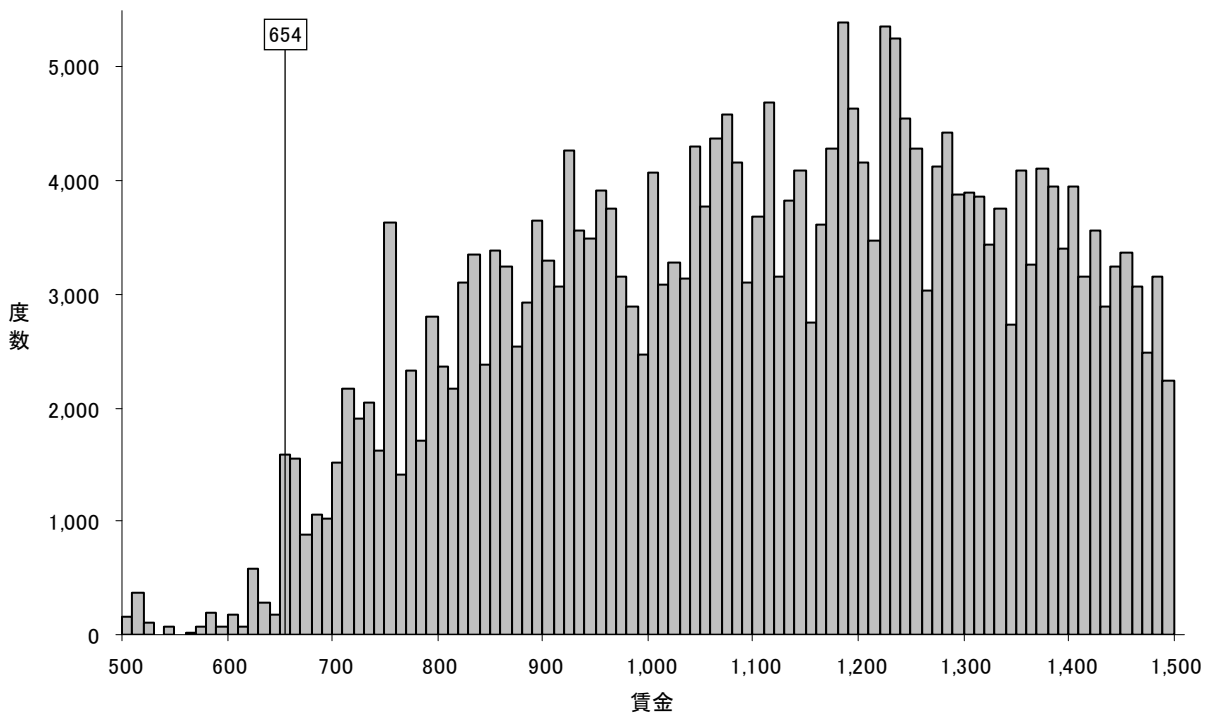


图 2-35 山口（一般労働者）(C) 度数：268589，平均值：1594，標準偏差：807.82

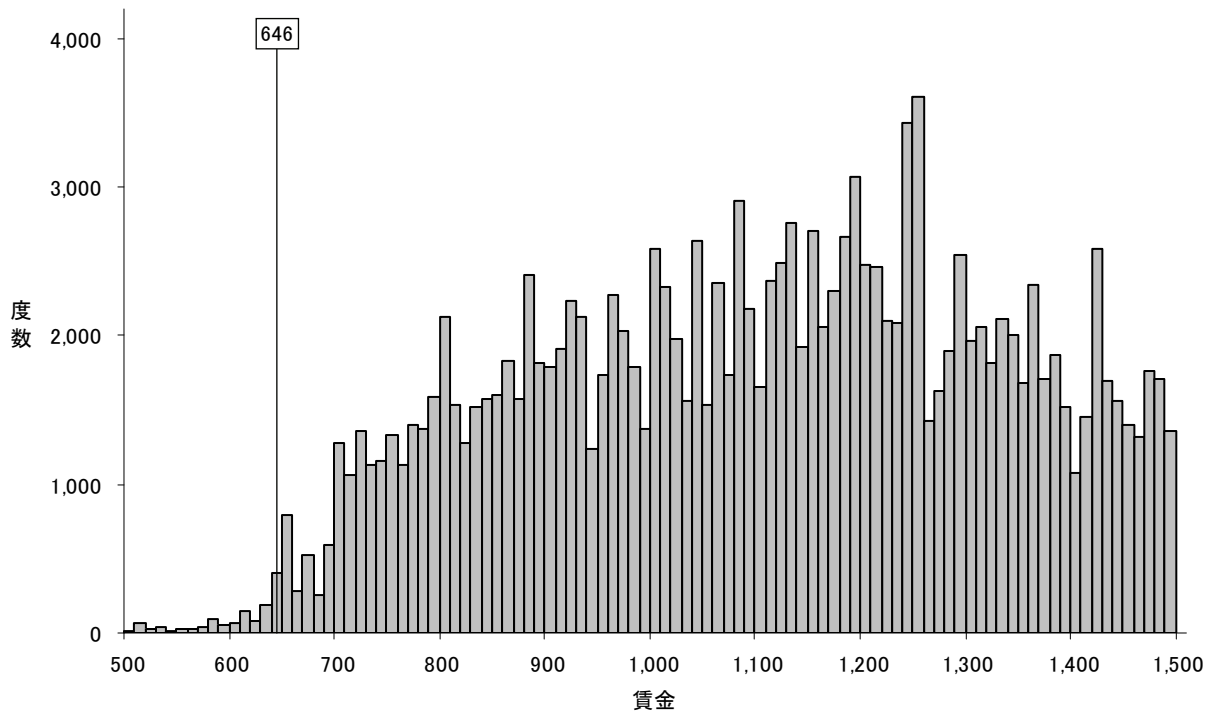


图 2-36 徳島（一般労働者）(D) 度数：110461，平均值：1599，標準偏差：860.56

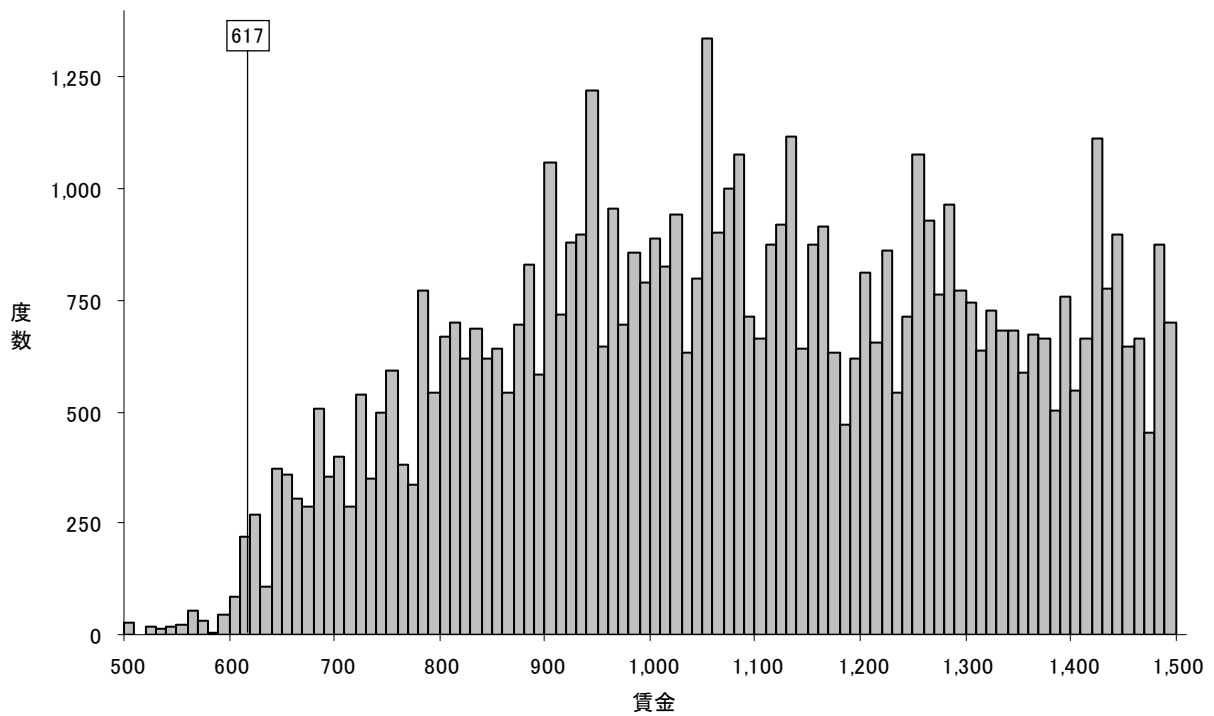


図 2-37 香川（一般労働者）(C) 度数：160532，平均値：1653，標準偏差：867.21

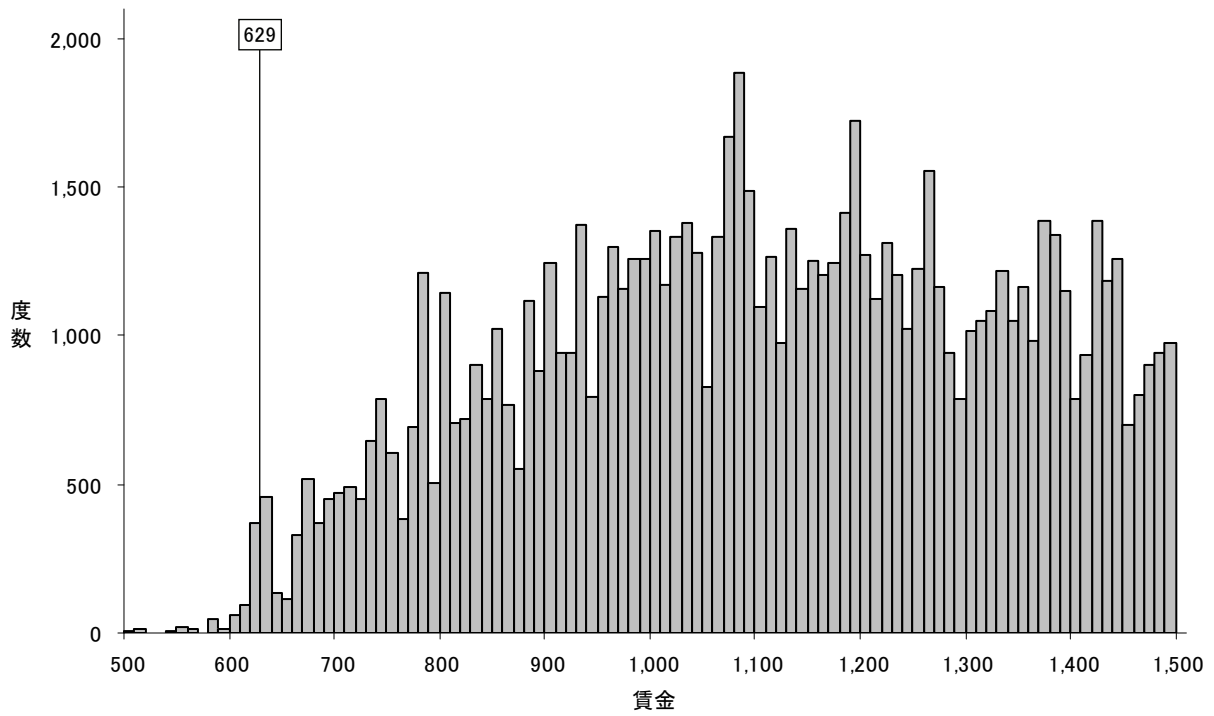


図 2-38 愛媛（一般労働者）(D) 度数：223512，平均値：1551，標準偏差：828.03

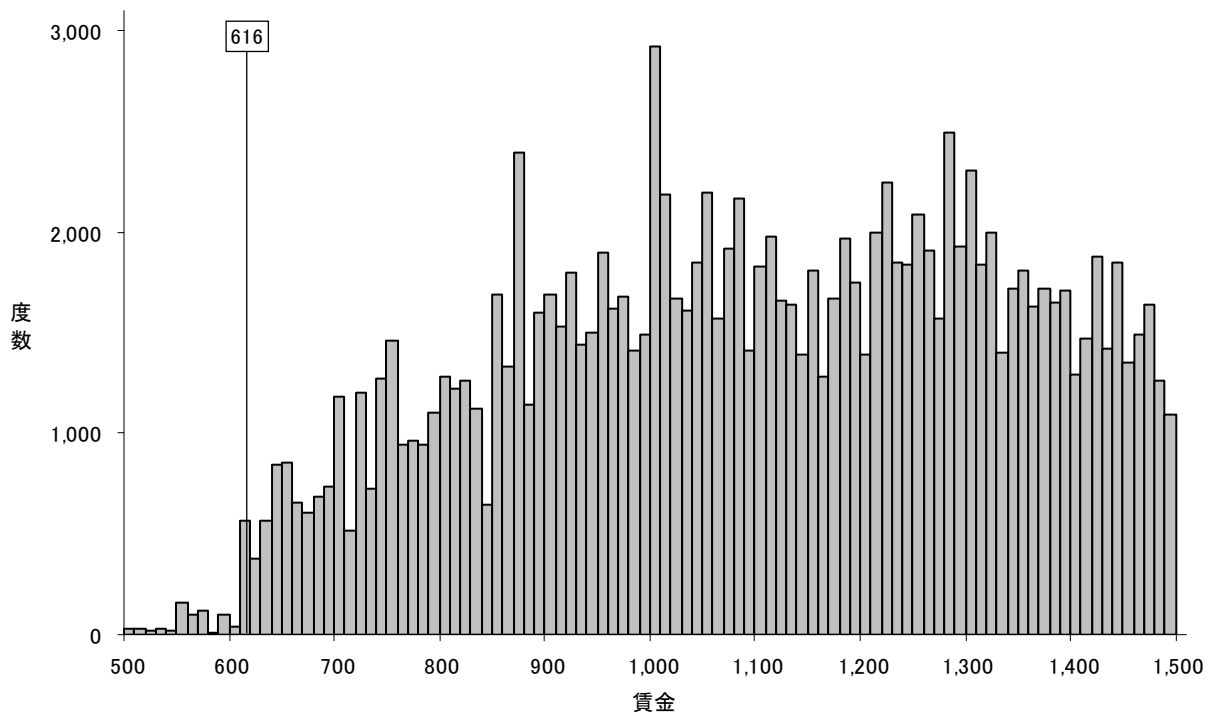


图 2-39 高知（一般労働者）(D) 度数：103264，平均值：1499，標準偏差：757.68

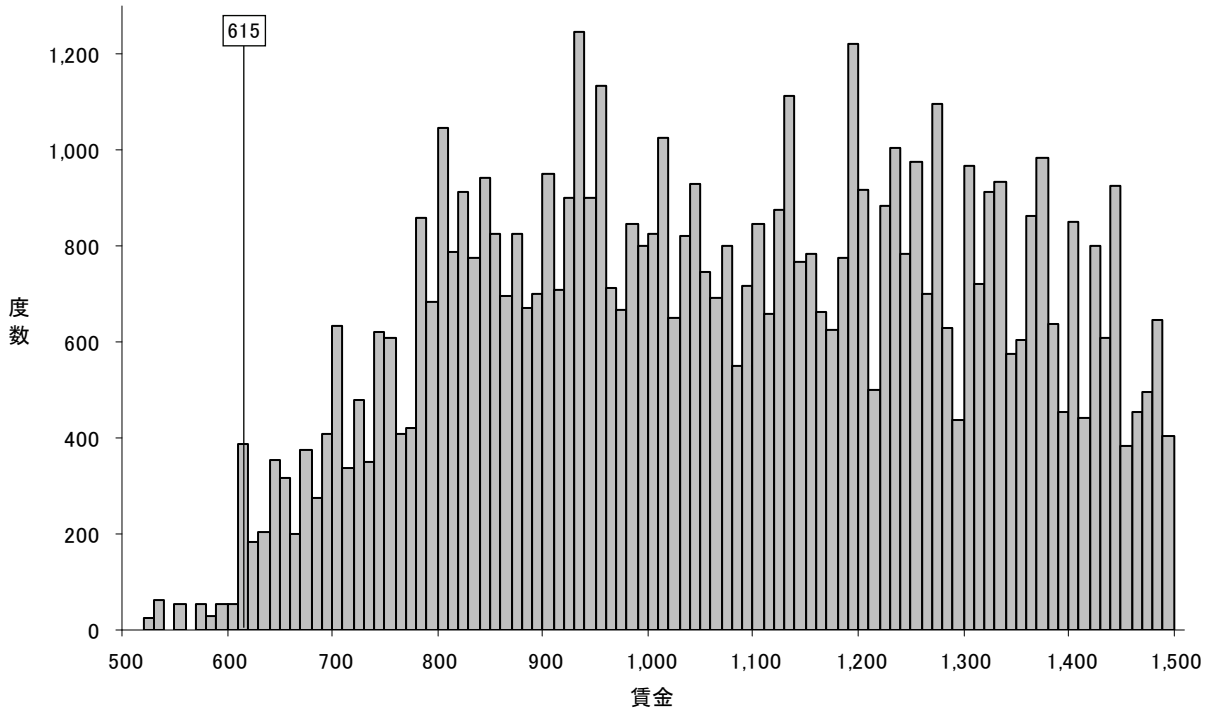


图 2-40 福岡（一般労働者）(C) 度数：873966，平均值：1659，標準偏差：855.44

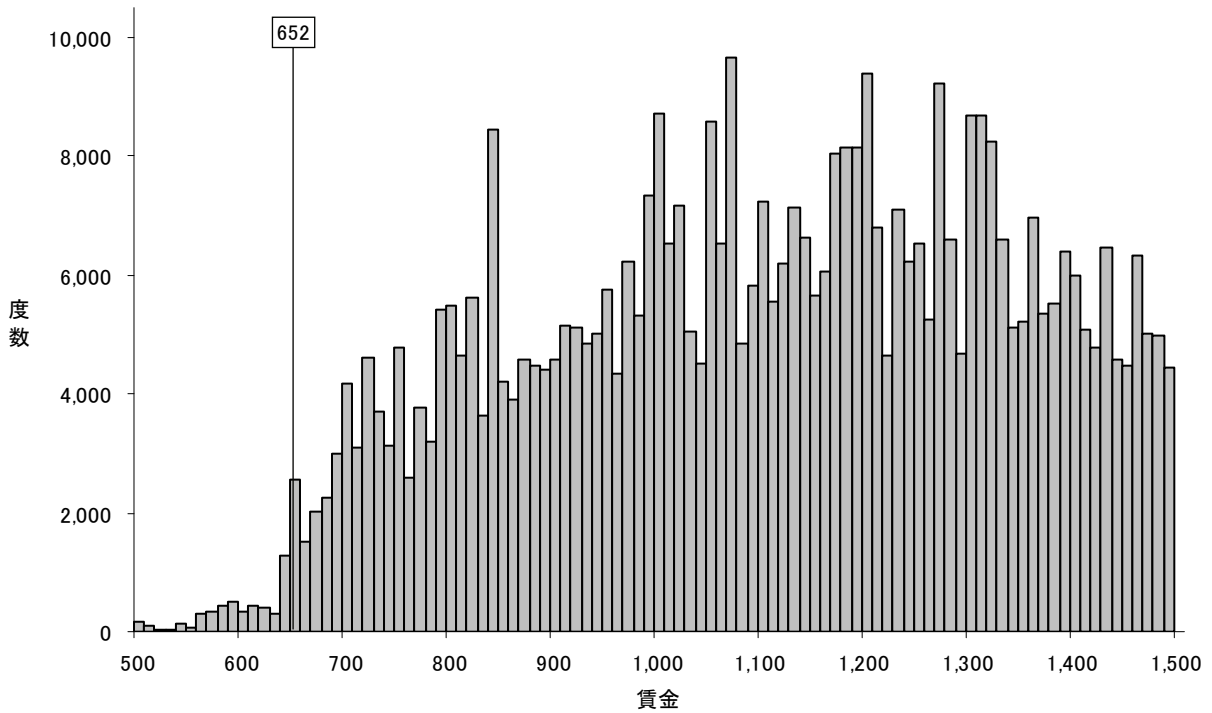


图 2-41 佐賀（一般労働者）(D) 度数：144501，平均值：1437，標準偏差：743.21

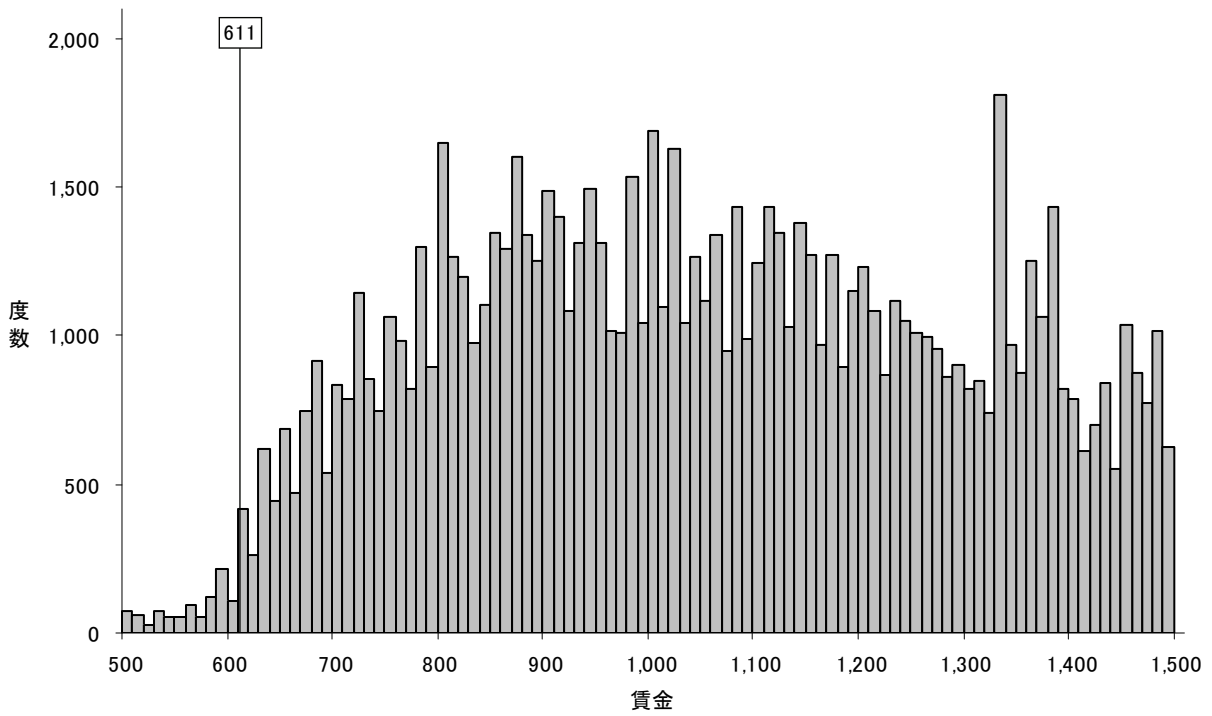


图 2-42 長崎（一般労働者）(D) 度数：179783，平均值：1442，標準偏差：760.51

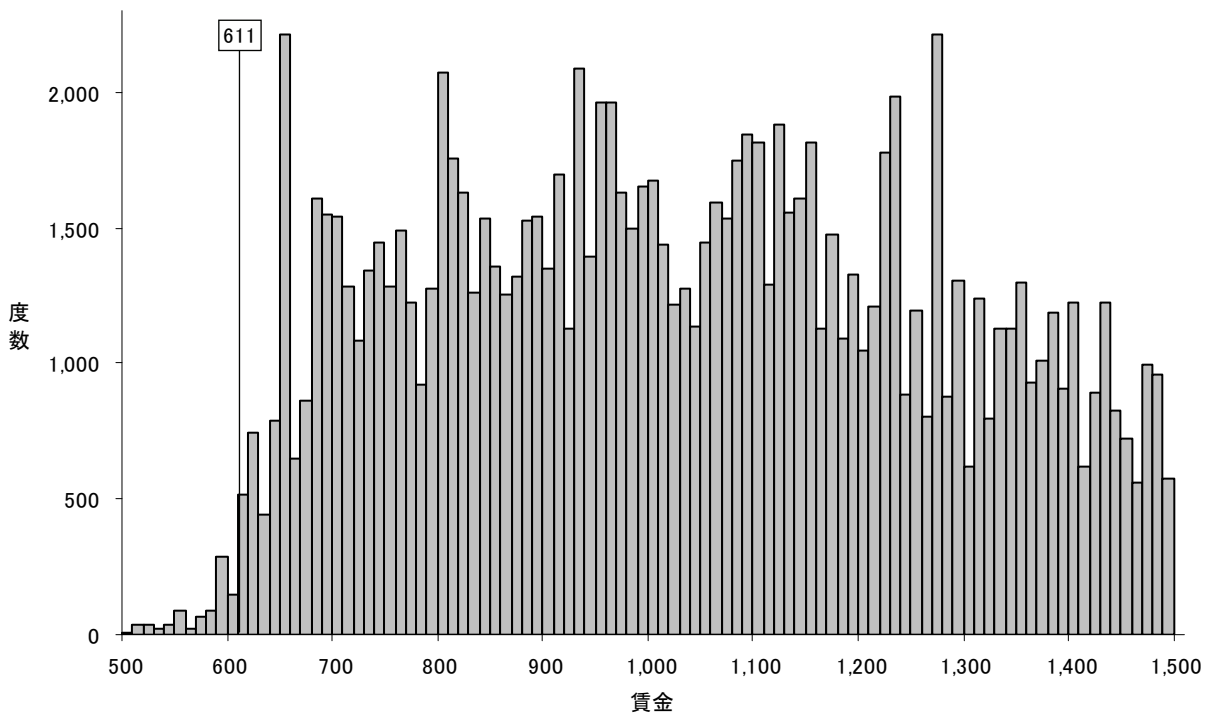


图 2-43 熊本（一般労働者）(D) 度数：290758，平均值：1434，標準偏差：774.19

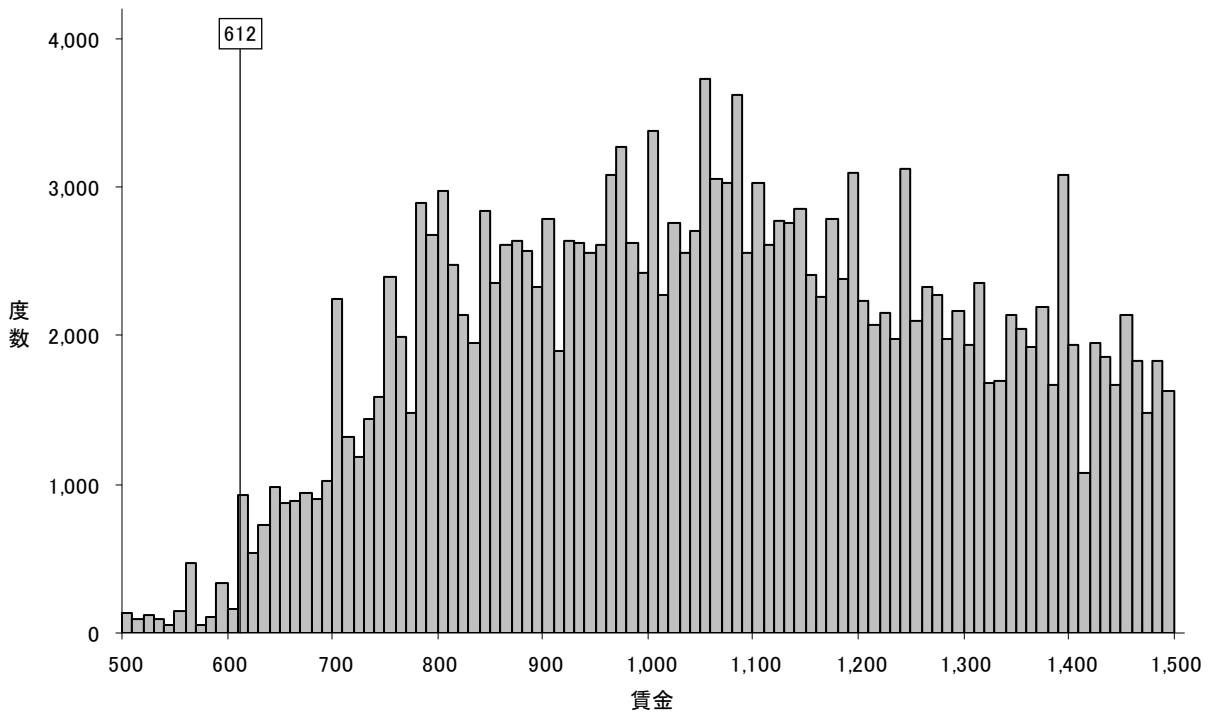


图 2-44 大分（一般労働者）(D) 度数：163851，平均值：1502，標準偏差：766.26

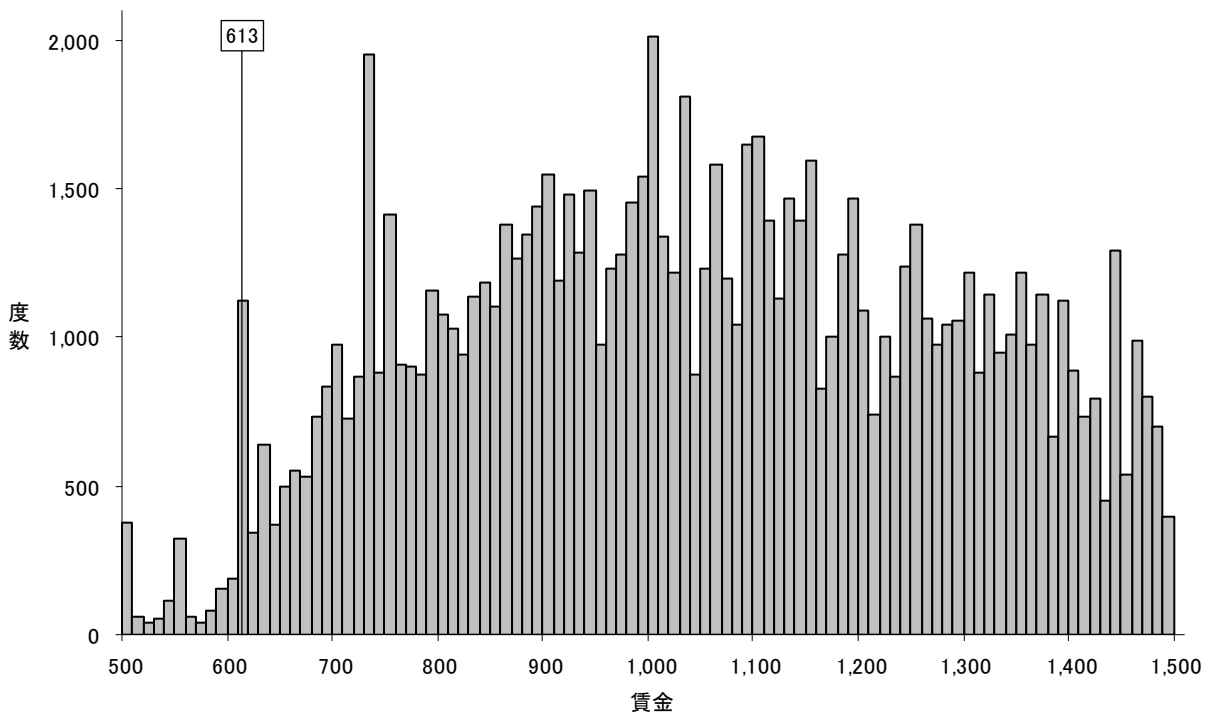


图 2-45 宮崎（一般労働者）(D) 度数：165530，平均值：1353，標準偏差：711.73

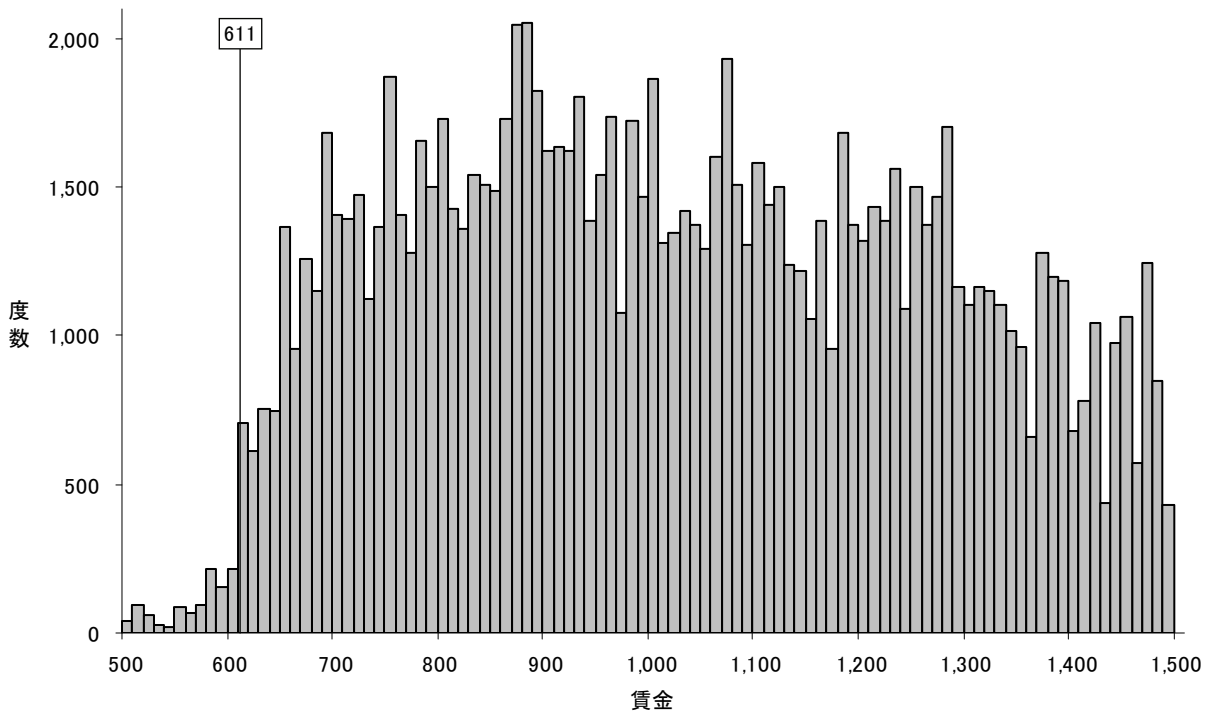


图 2-46 鹿児島（一般労働者）(D) 度数：238995，平均值：1417，標準偏差：807.67

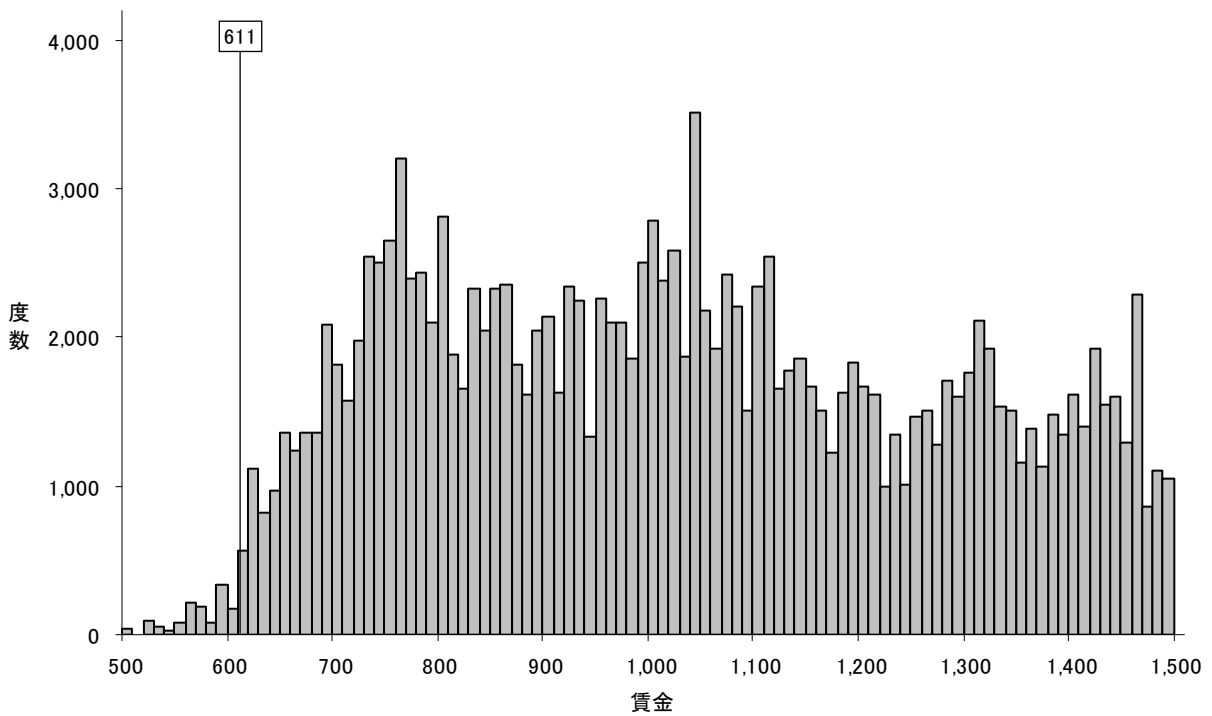


図2-47 沖縄（一般労働者）(D) 度数：182005，平均値：1313，標準偏差：783.98

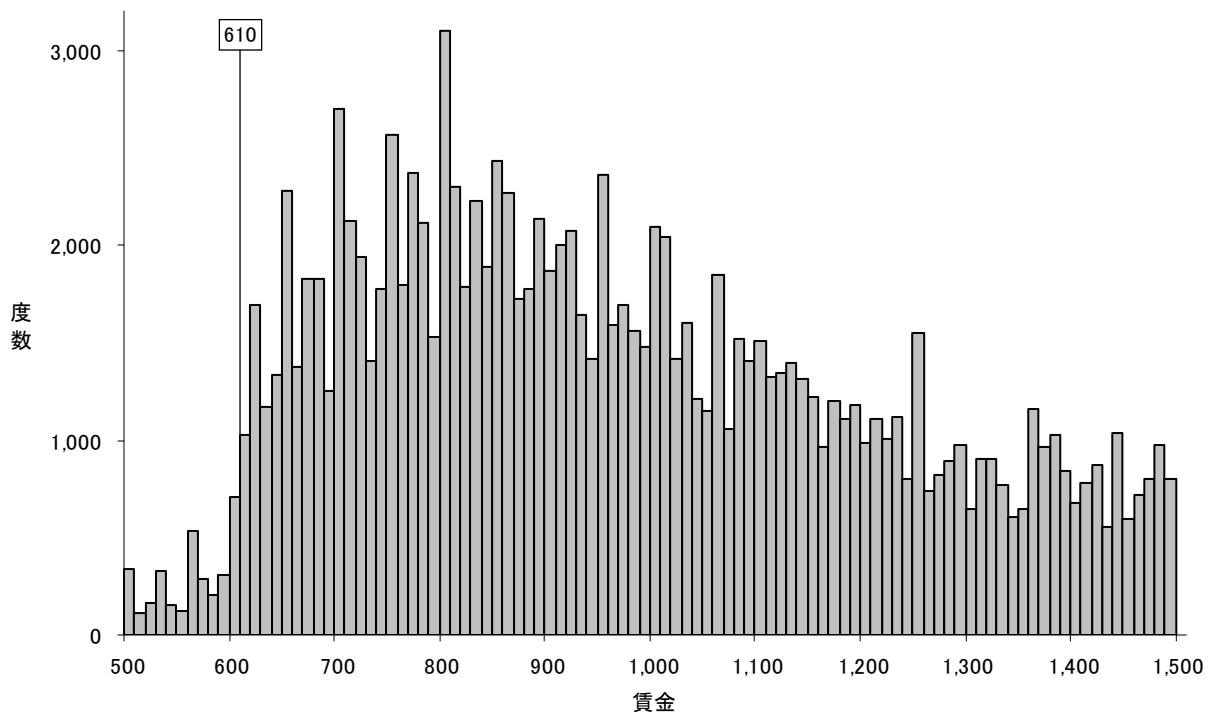


図2-48 北海道（パートタイム労働者）(C) 度数：214104， 平均値：856， 標準偏差：297.11

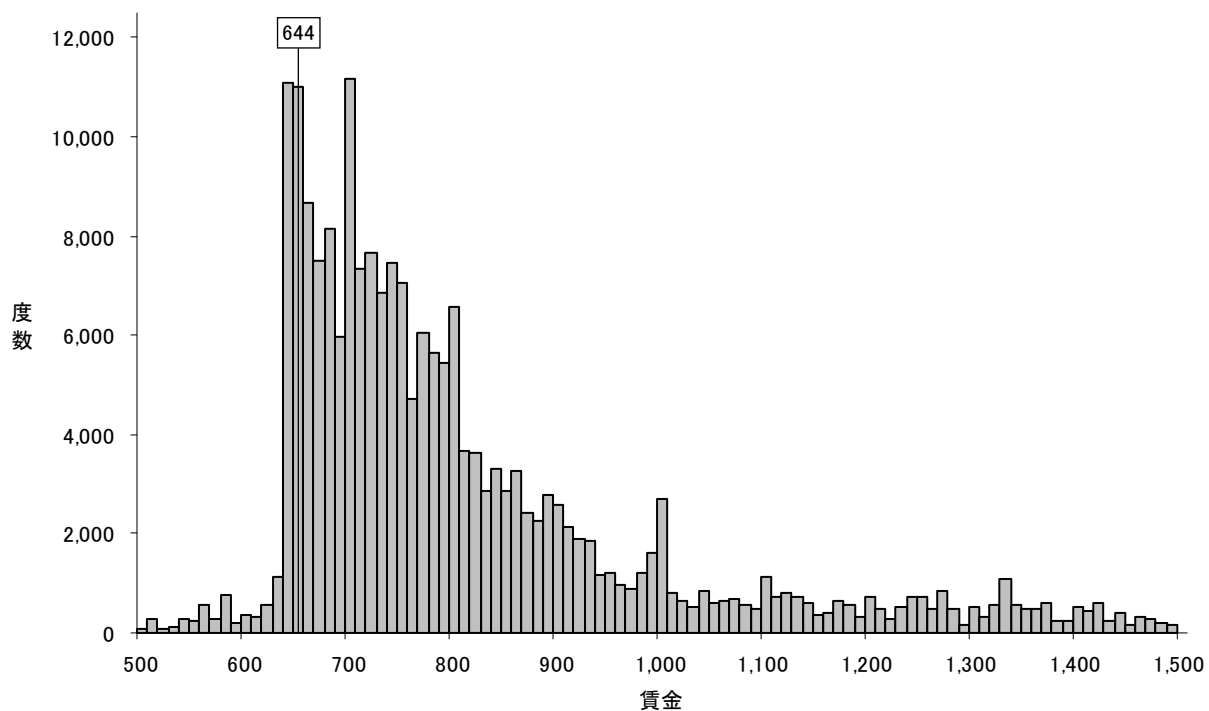


図2-49 青森（パートタイム労働者）(D) 度数：45751， 平均値：826， 標準偏差：281.87

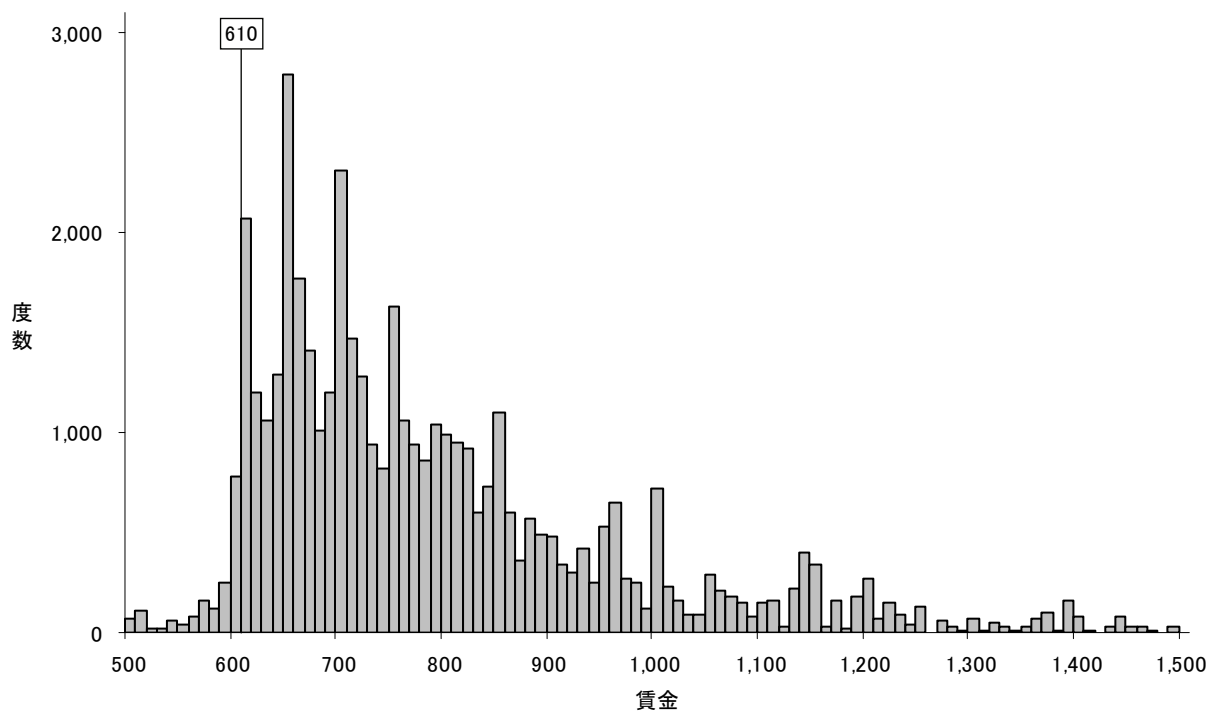


図 2-50 岩手（パートタイム労働者）(D) 度数：42748，平均値：839，標準偏差：283.47

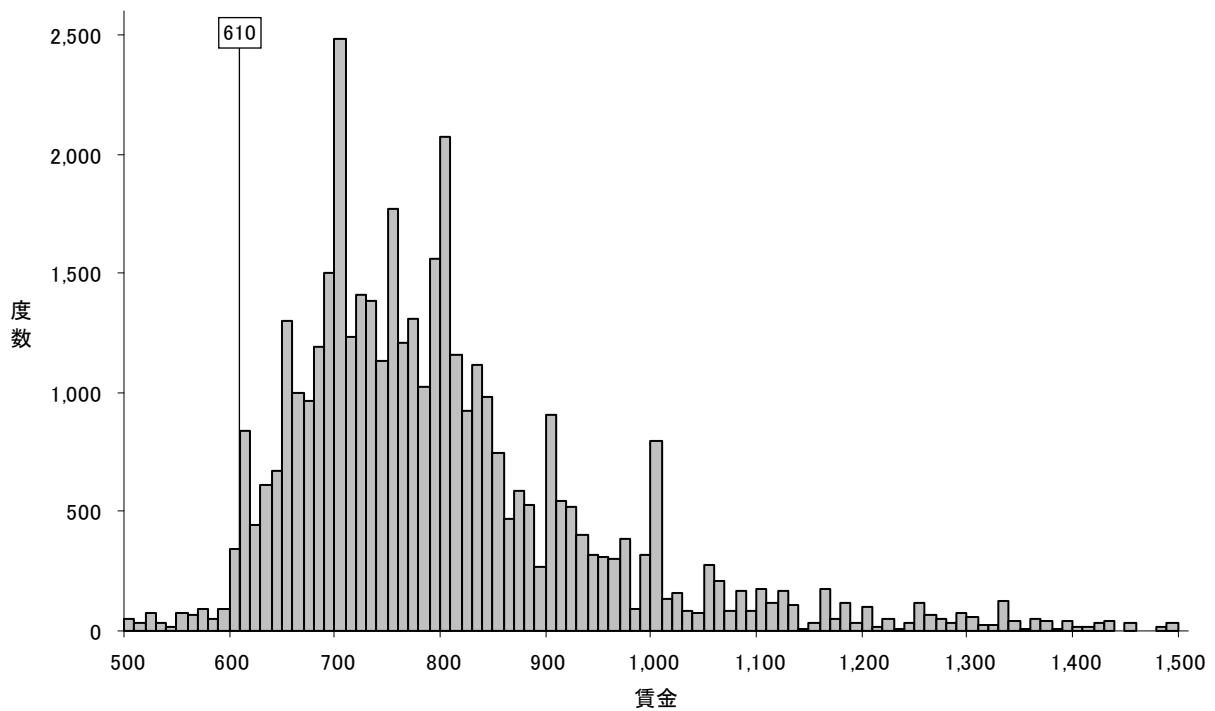


図 2-51 宮城（パートタイム労働者）(C) 度数：70671，平均値：953，標準偏差：379.50

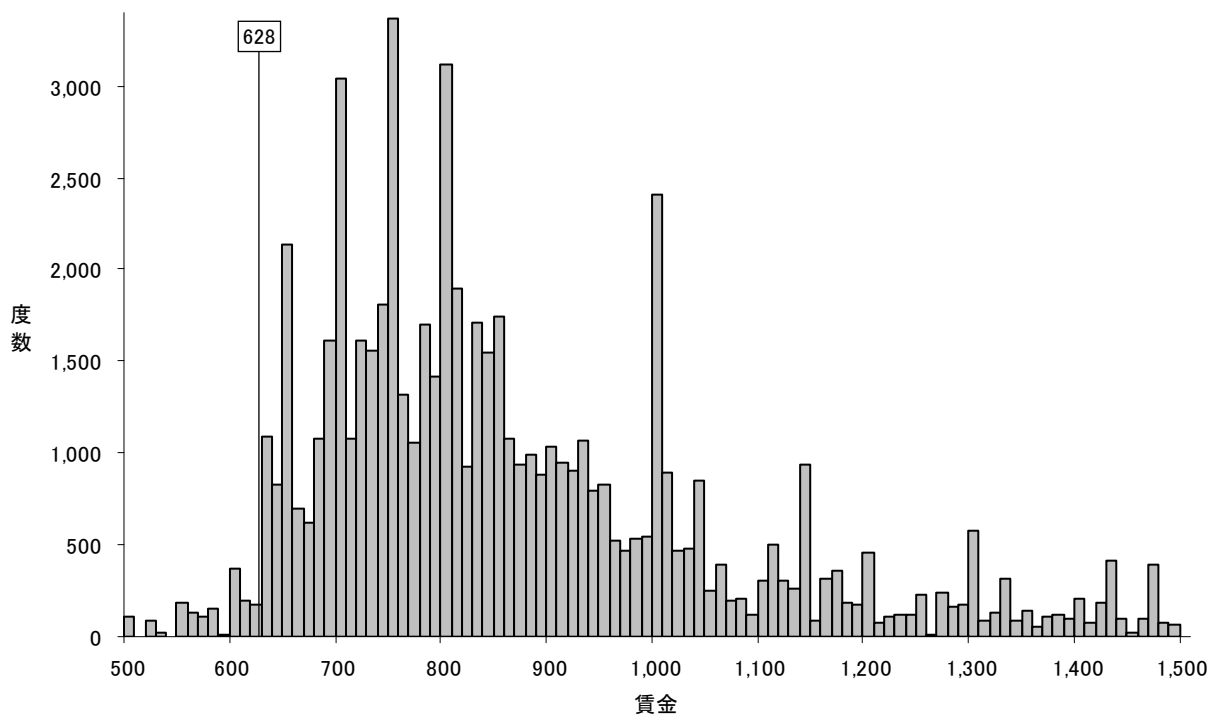


図 2-52 秋田（パートタイム労働者）(D) 度数：41010，平均値：825，標準偏差：258.00

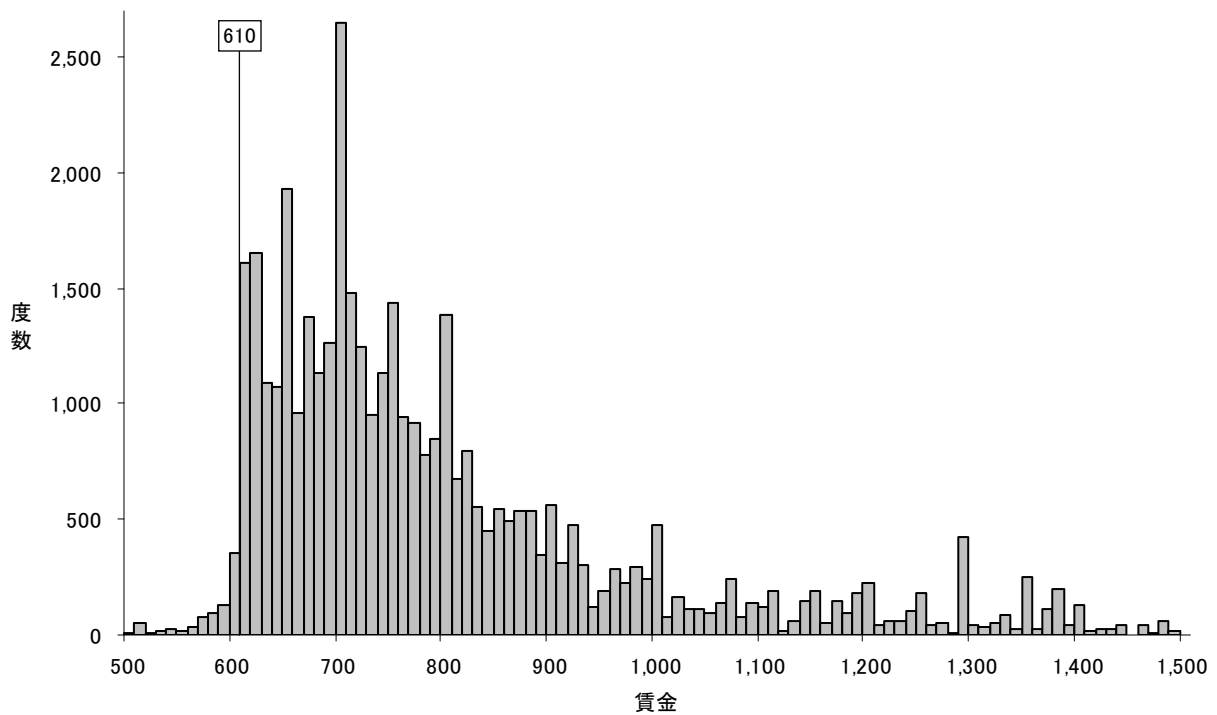


図 2-53 山形（パートタイム労働者）(D) 度数：37911，平均値：877，標準偏差：321.96

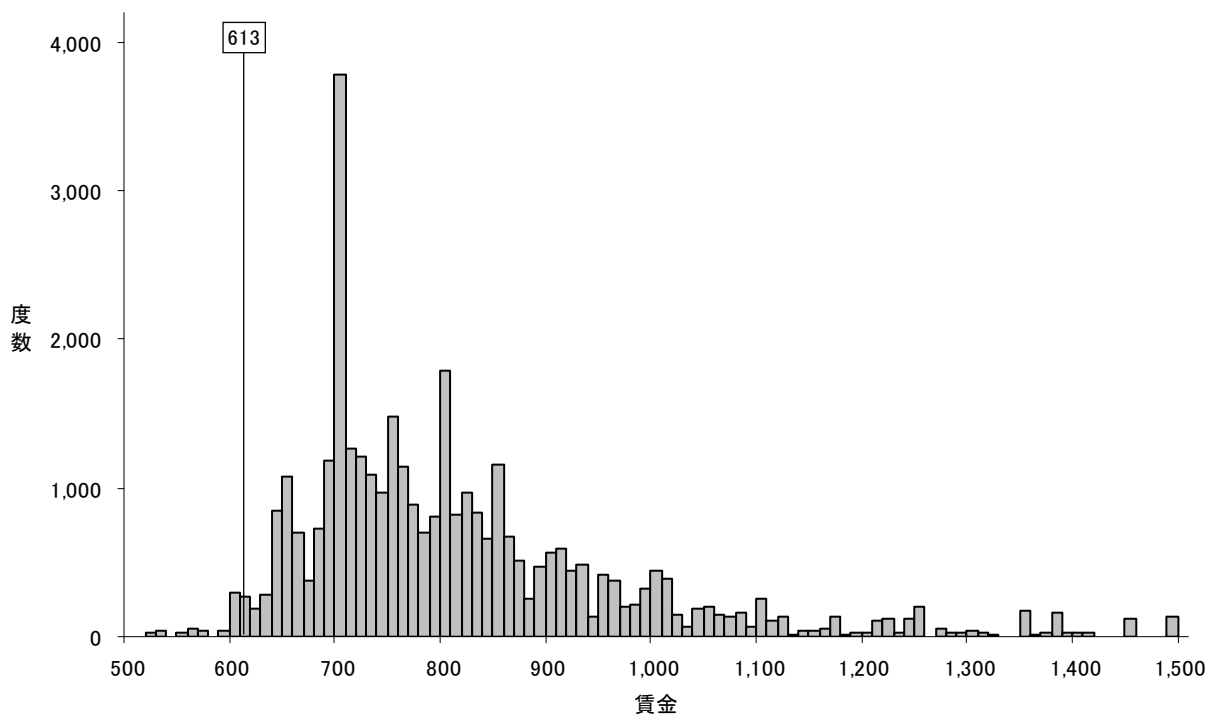


図2-54 福島（パートタイム労働者）(C) 度数：47947，平均値：883，標準偏差：307.96

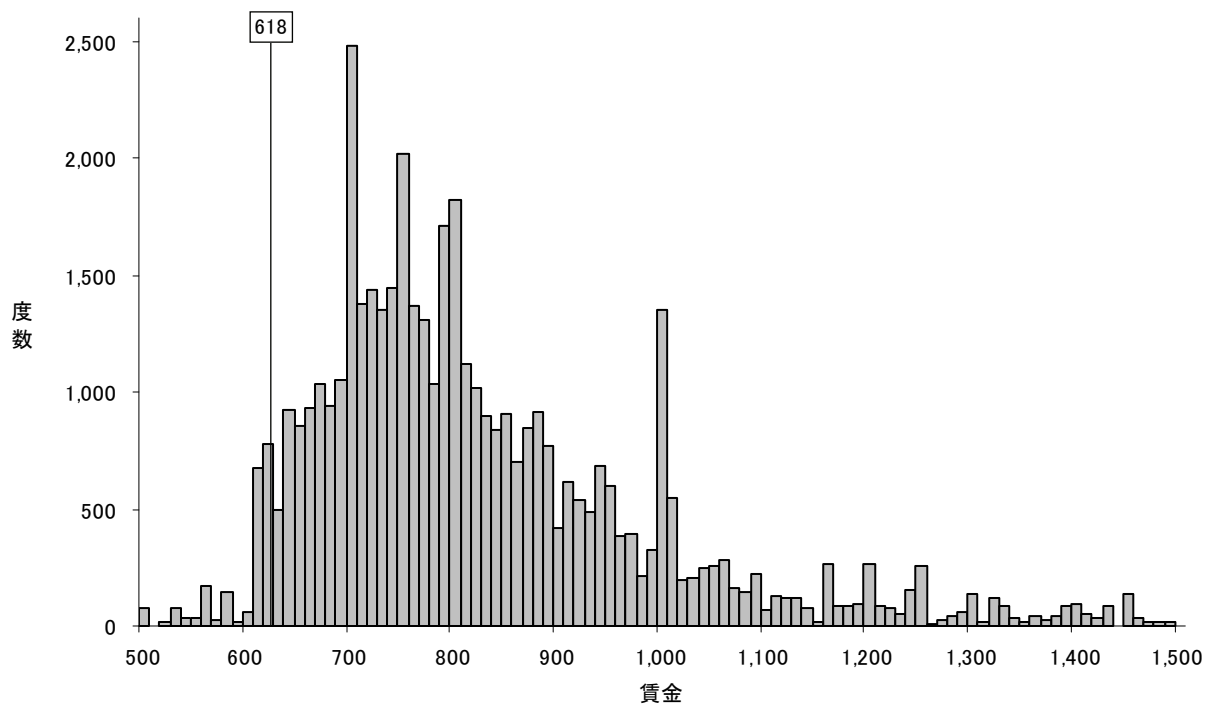


図2-55 茨城（パートタイム労働者）(C) 度数：109120，平均値：953，標準偏差：305.32

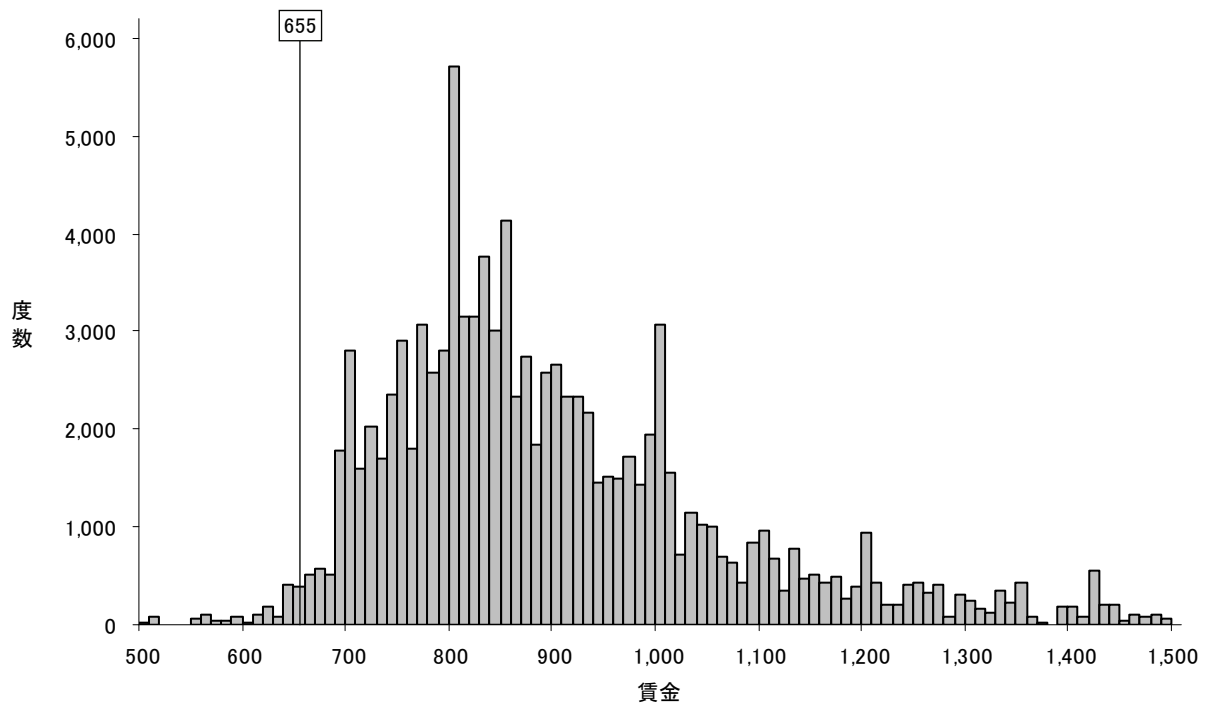


図2-56 栃木（パートタイム労働者）(B) 度数：88192，平均値：916，標準偏差：276.42

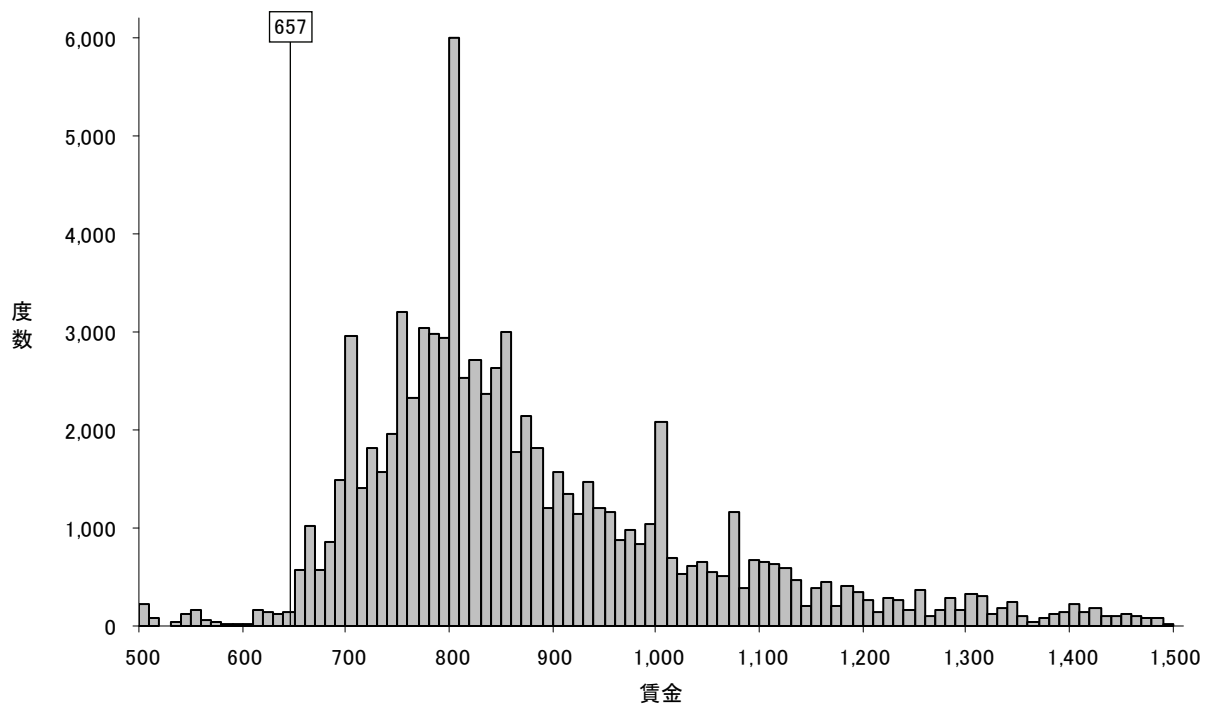


図2-57 群馬（パートタイム労働者）(C) 度数：75660，平均値：1005，標準偏差：403.04

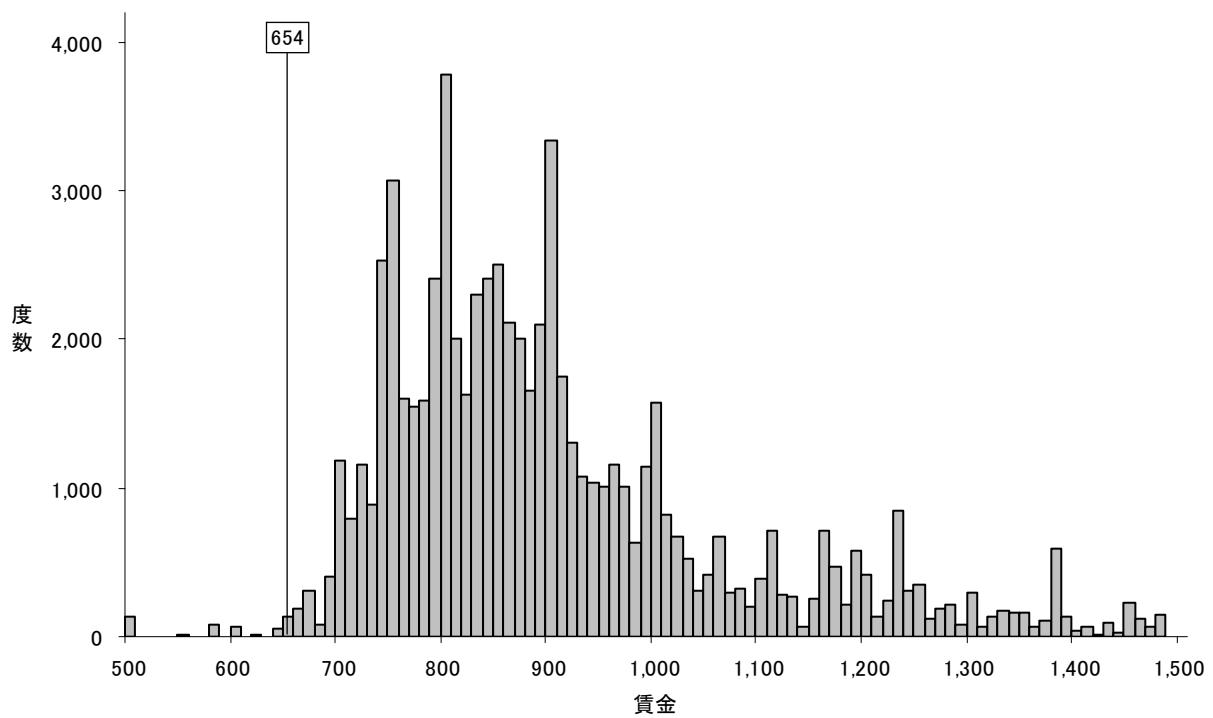


図 2-58 埼玉 (パートタイム労働者) (B) 度数 : 334826, 平均値 : 1004, 標準偏差 : 358.30

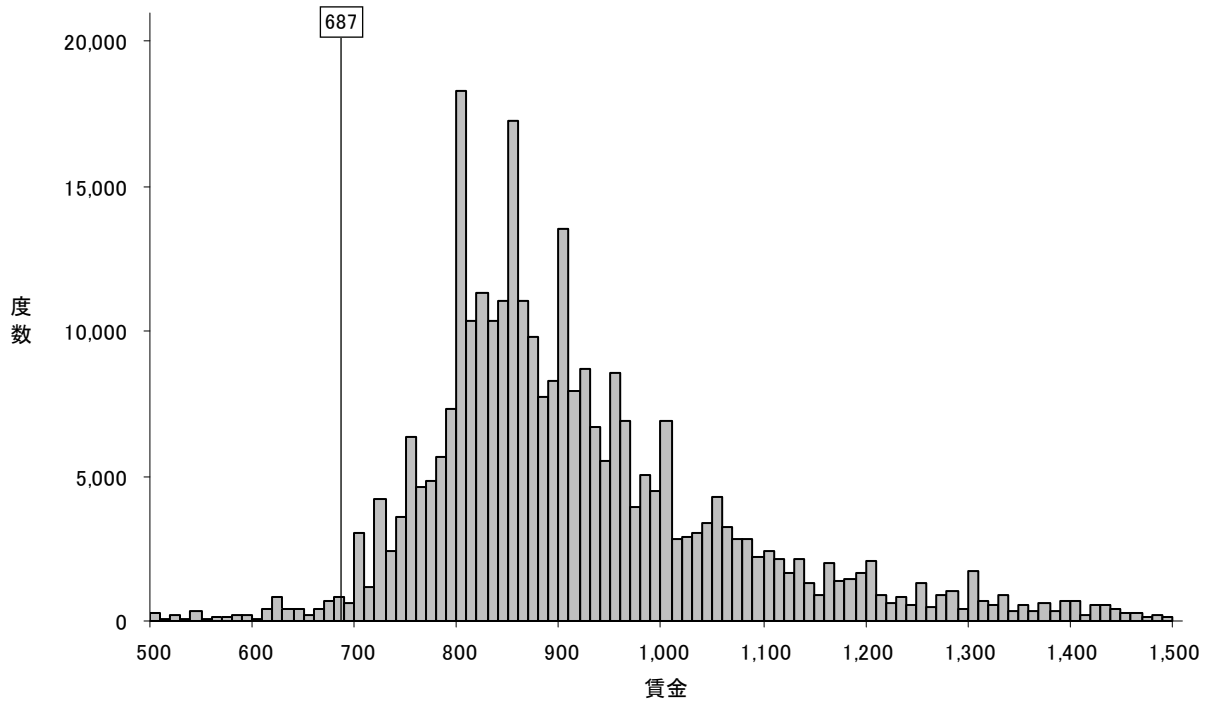


図 2-59 千葉 (パートタイム労働者) (A) 度数 : 281963, 平均値 : 1024, 標準偏差 : 366.56

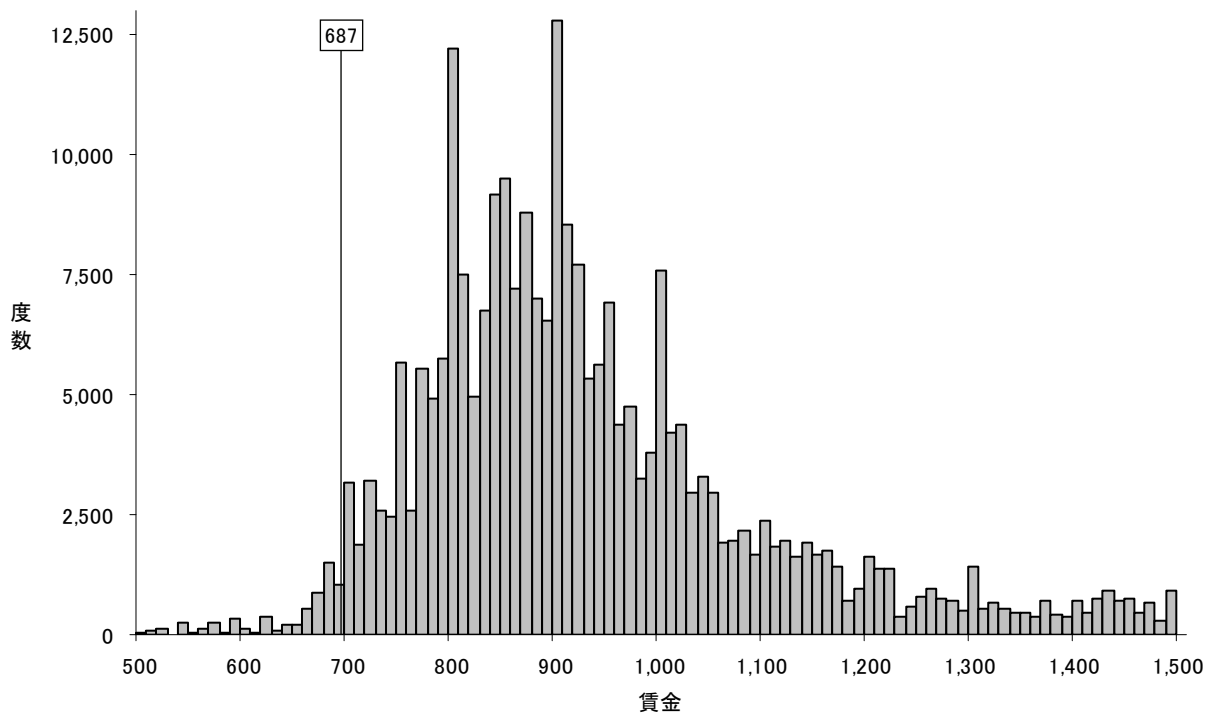


図2-60 東京（パートタイム労働者）(A) 度数：687690，平均値：1166，標準偏差：437.13

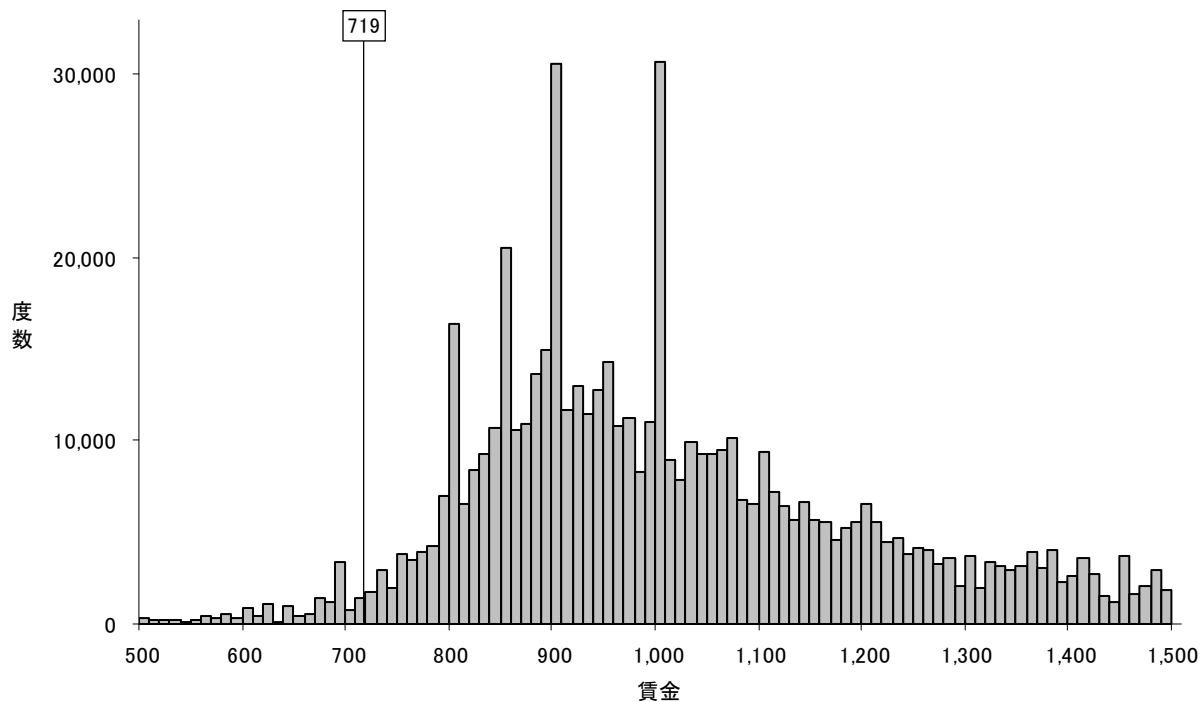


図2-61 神奈川（パートタイム労働者）(A) 度数：415678，平均値：1028，標準偏差：331.05

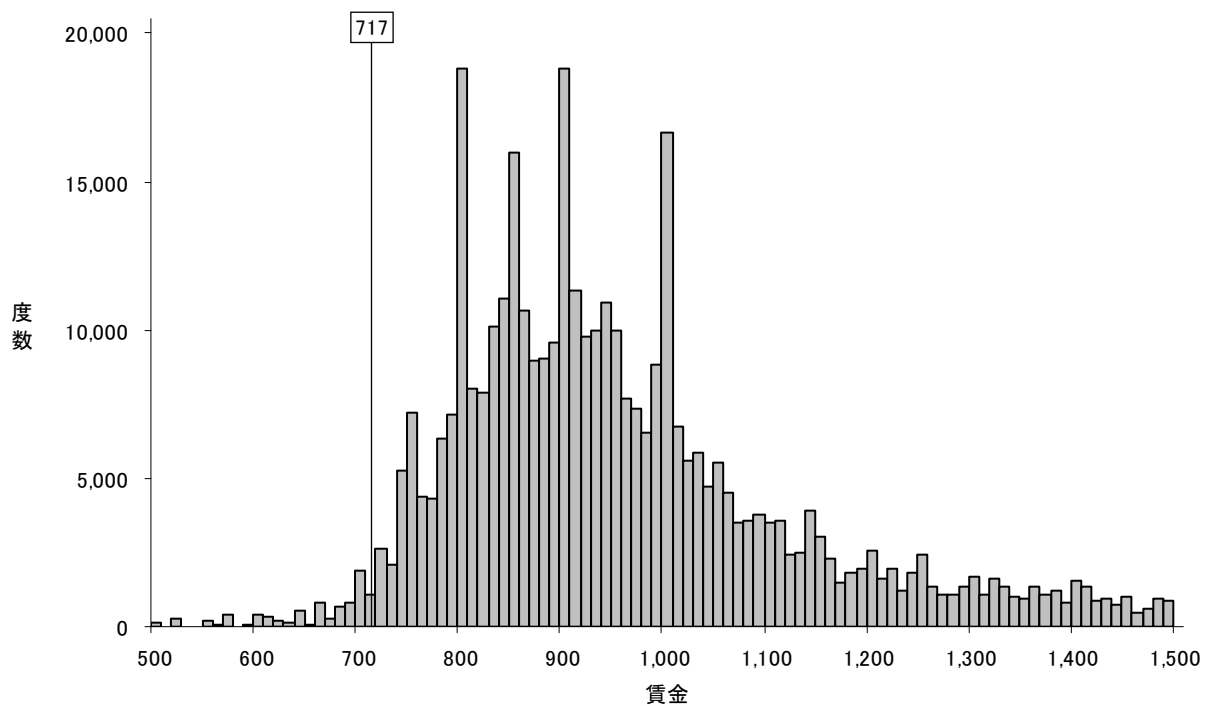


図 2-62 新潟（パートタイム労働者）(C) 度数：80763，平均値：925，標準偏差：330.33

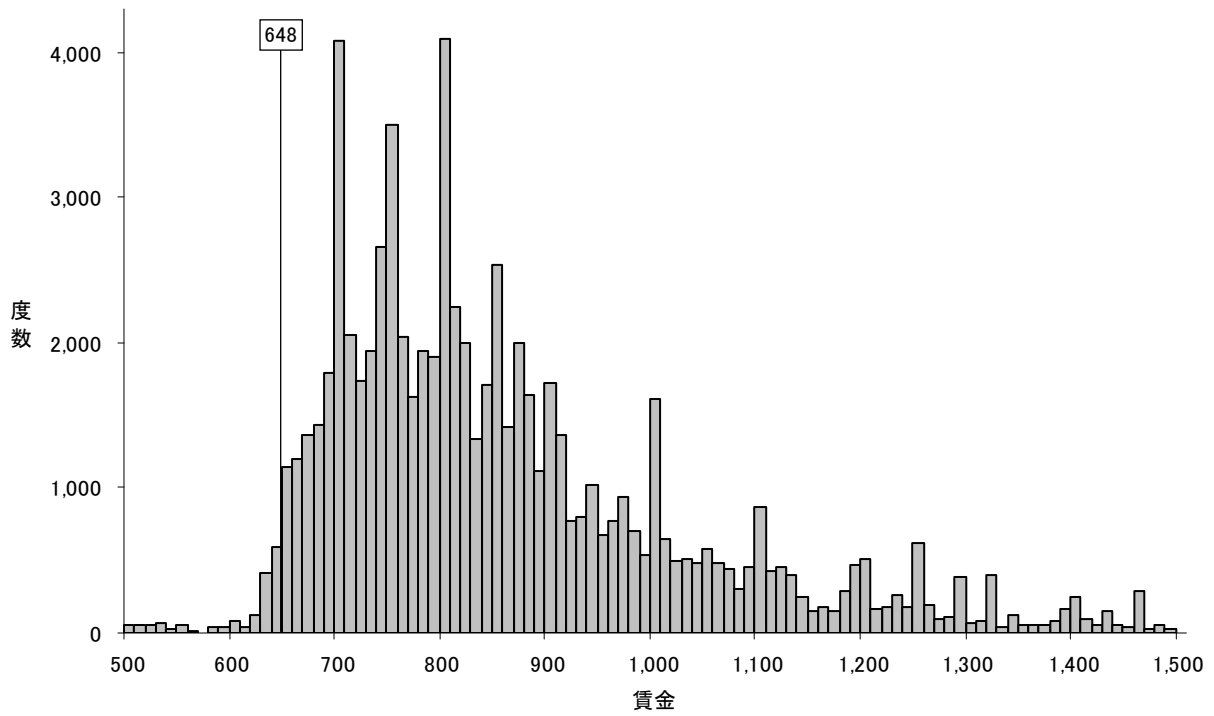


図 2-63 富山（パートタイム労働者）(B) 度数：37163，平均値：1001，標準偏差：357.96

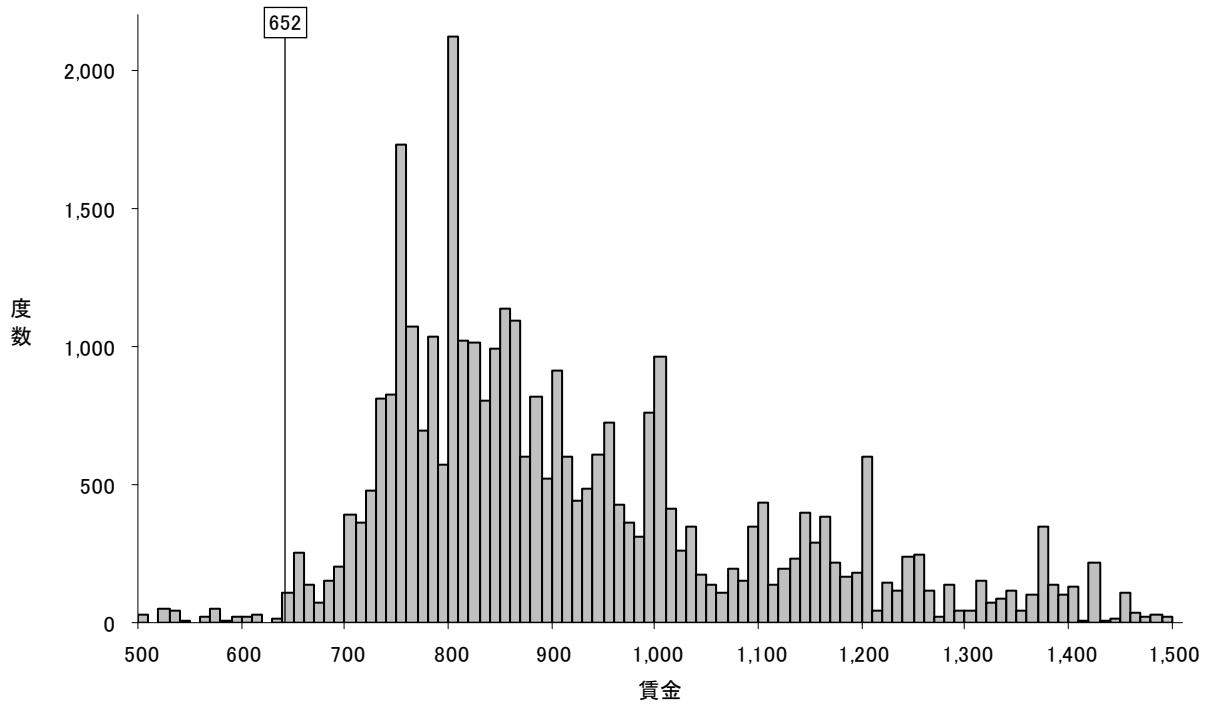


図2-64 石川（パートタイム労働者）(C) 度数：36652，平均値：965，標準偏差：359.94

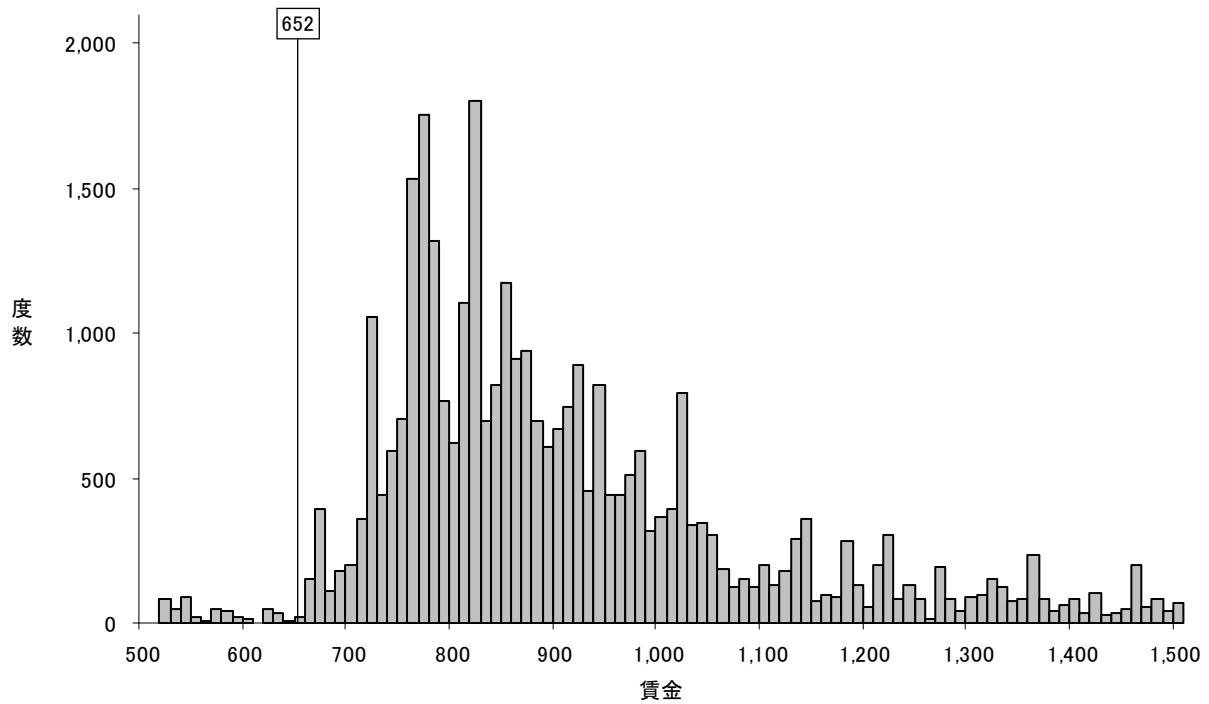


図2-65 福井（パートタイム労働者）(C) 度数：21116，平均値：928，標準偏差：290.35

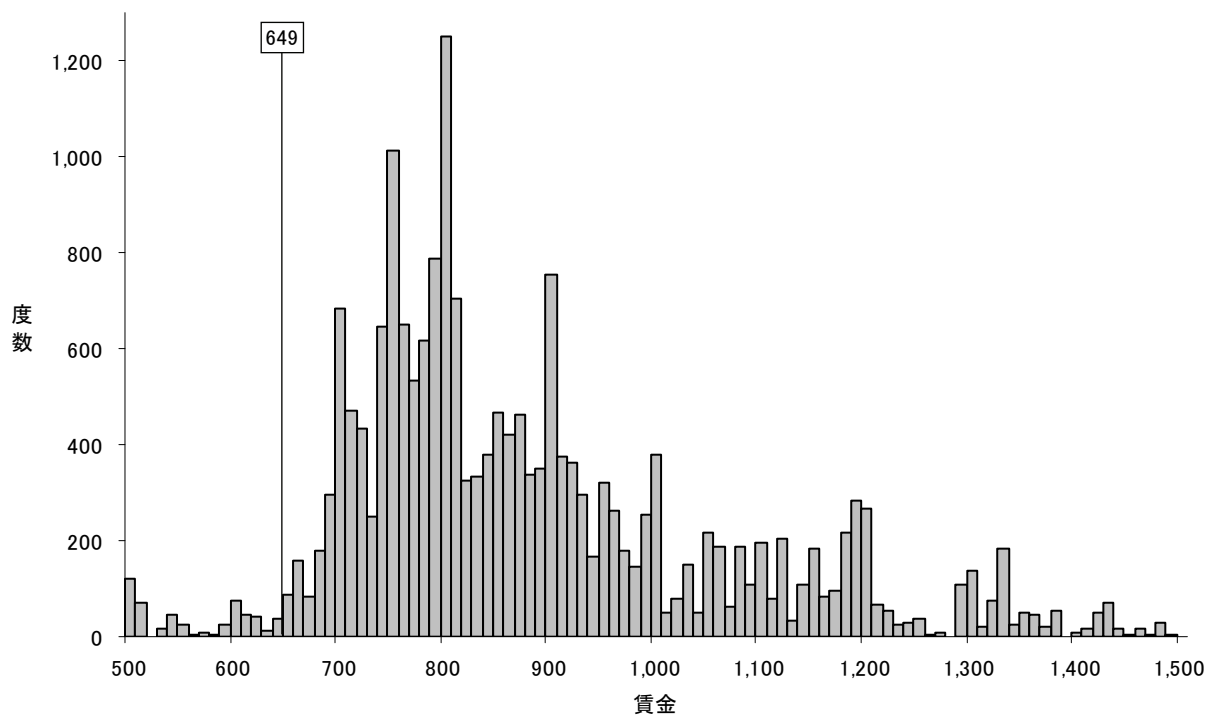


図 2-66 山梨（パートタイム労働者）(C) 度数：31219，平均値：993，標準偏差：355.81

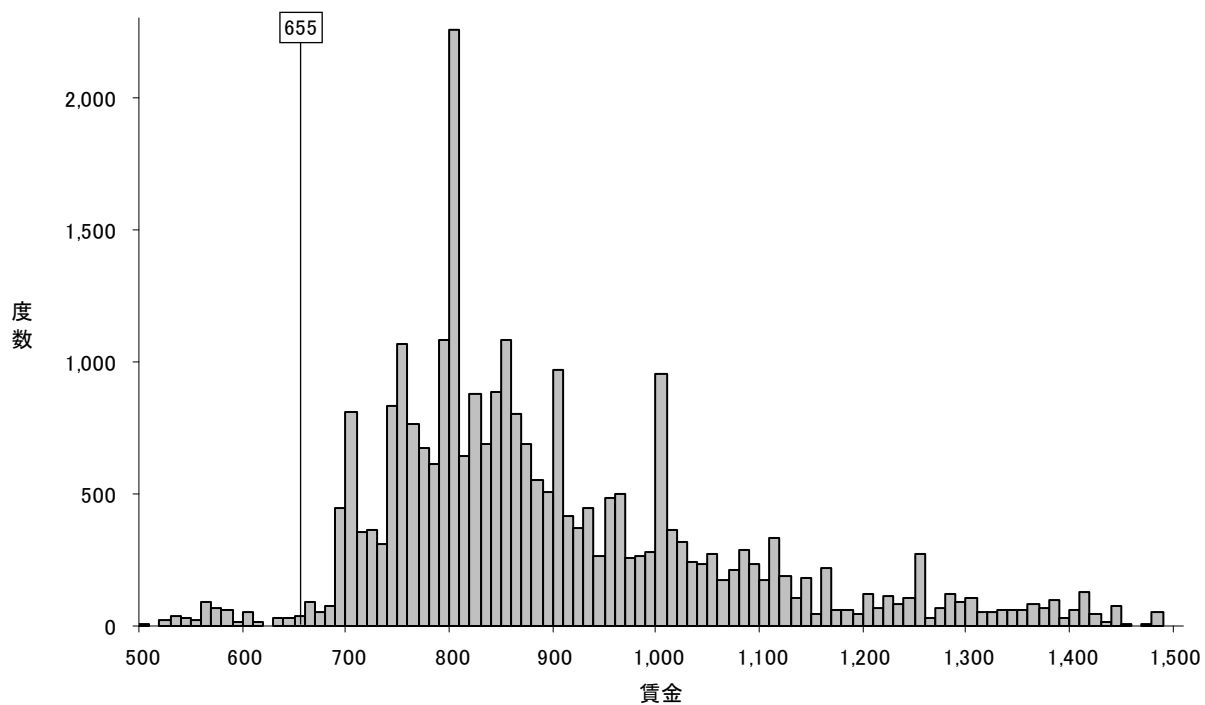


図 2-67 長野（パートタイム労働者）(B) 度数：84028，平均値：979，標準偏差：344.59

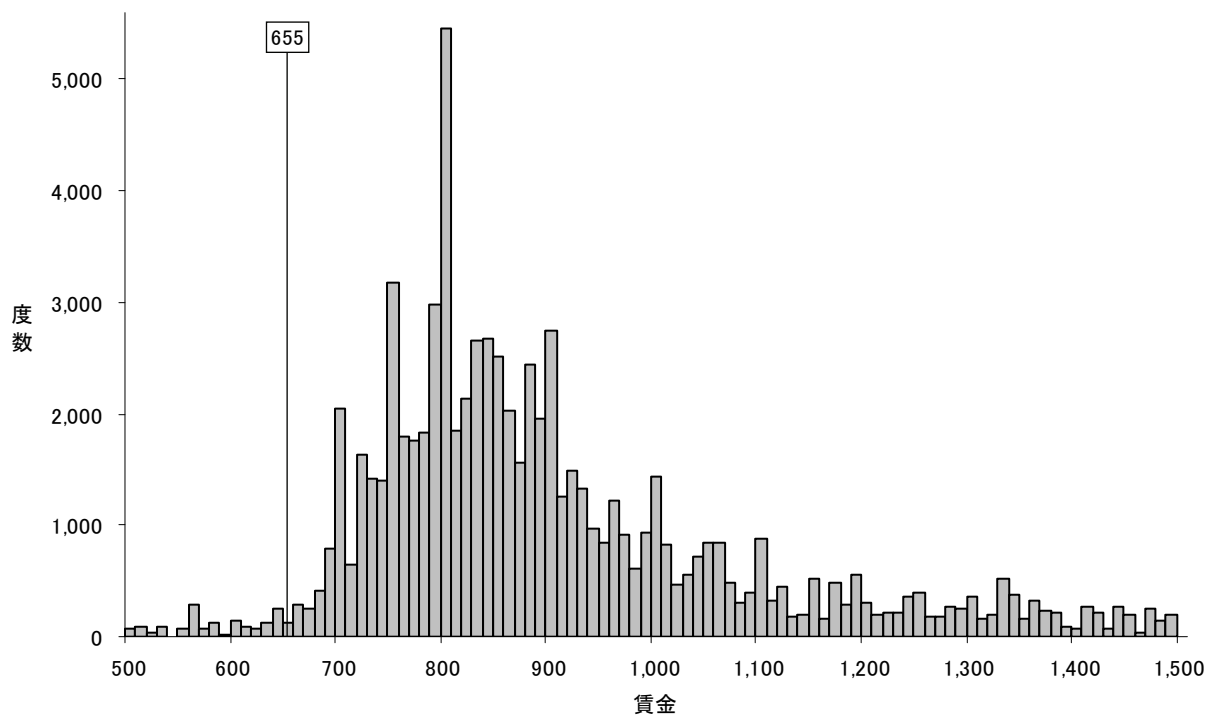


図2-68 岐阜（パートタイム労働者）(C) 度数：92058, 平均値：956, 標準偏差：338.67

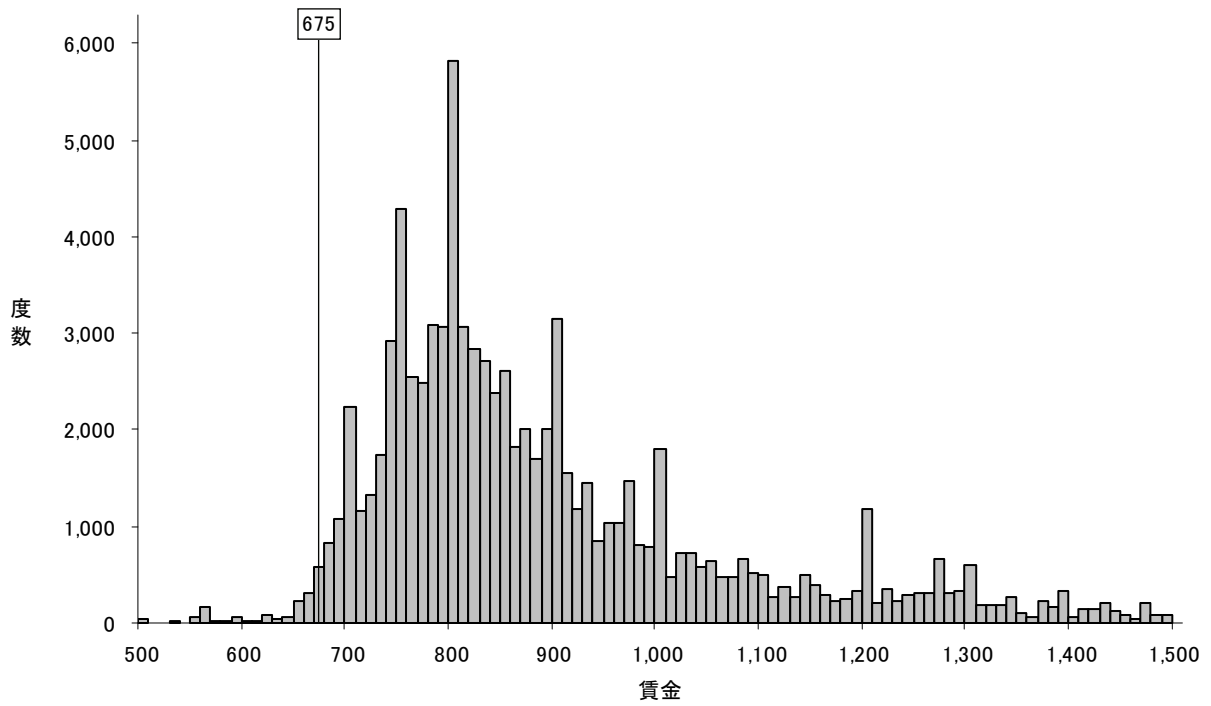


図2-69 静岡（パートタイム労働者）(B) 度数：144644, 平均値：967, 標準偏差：301.67

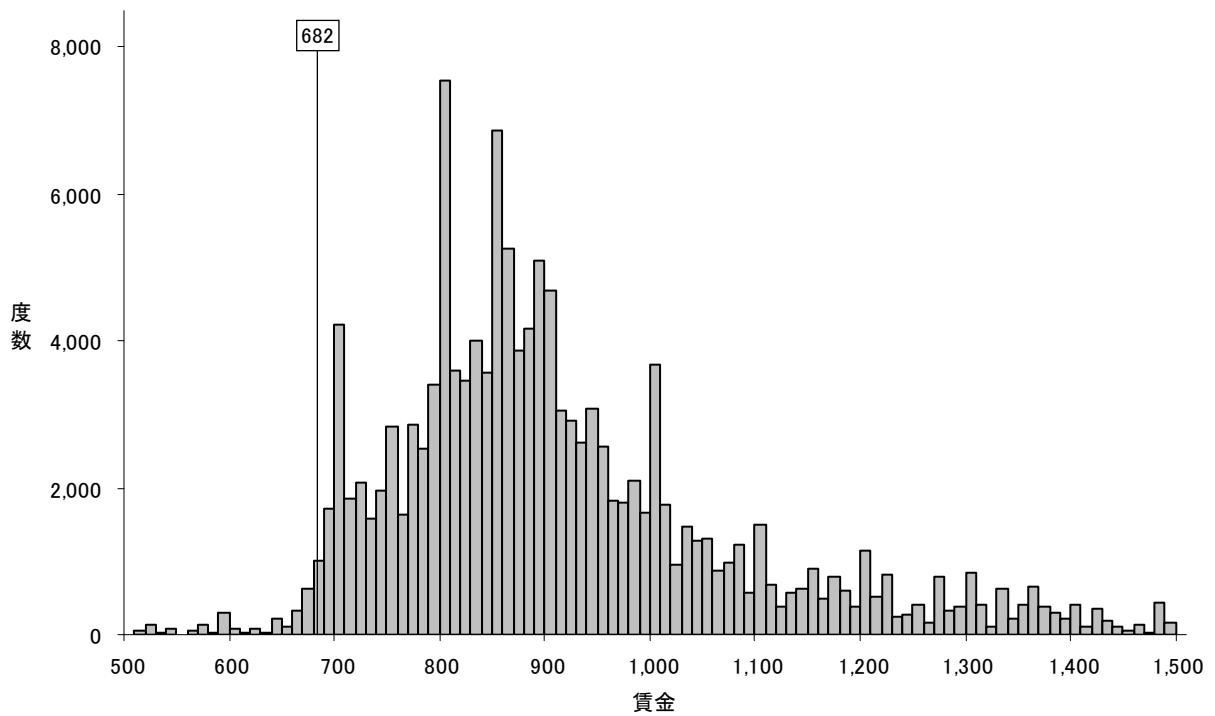


図2-70 愛知（パートタイム労働者）(A) 度数：447239，平均値：1021，標準偏差：335.23

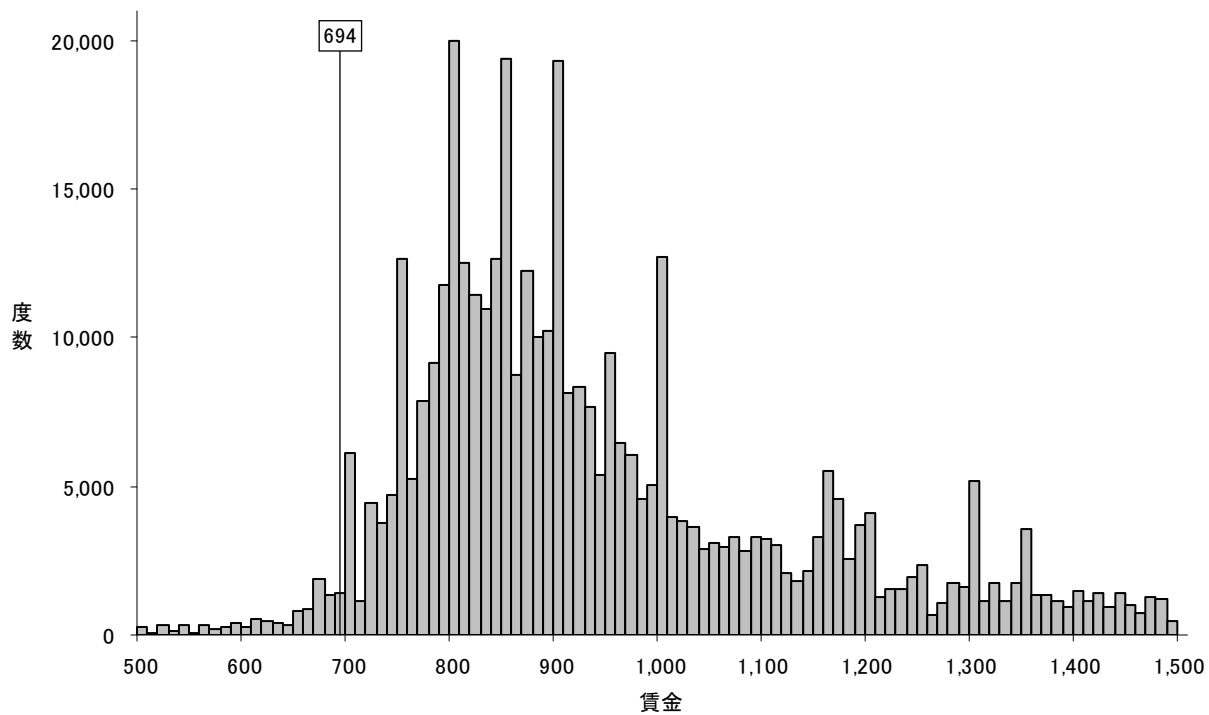


図2-71 三重（パートタイム労働者）(B) 度数：79222，平均値：948，標準偏差：276.86

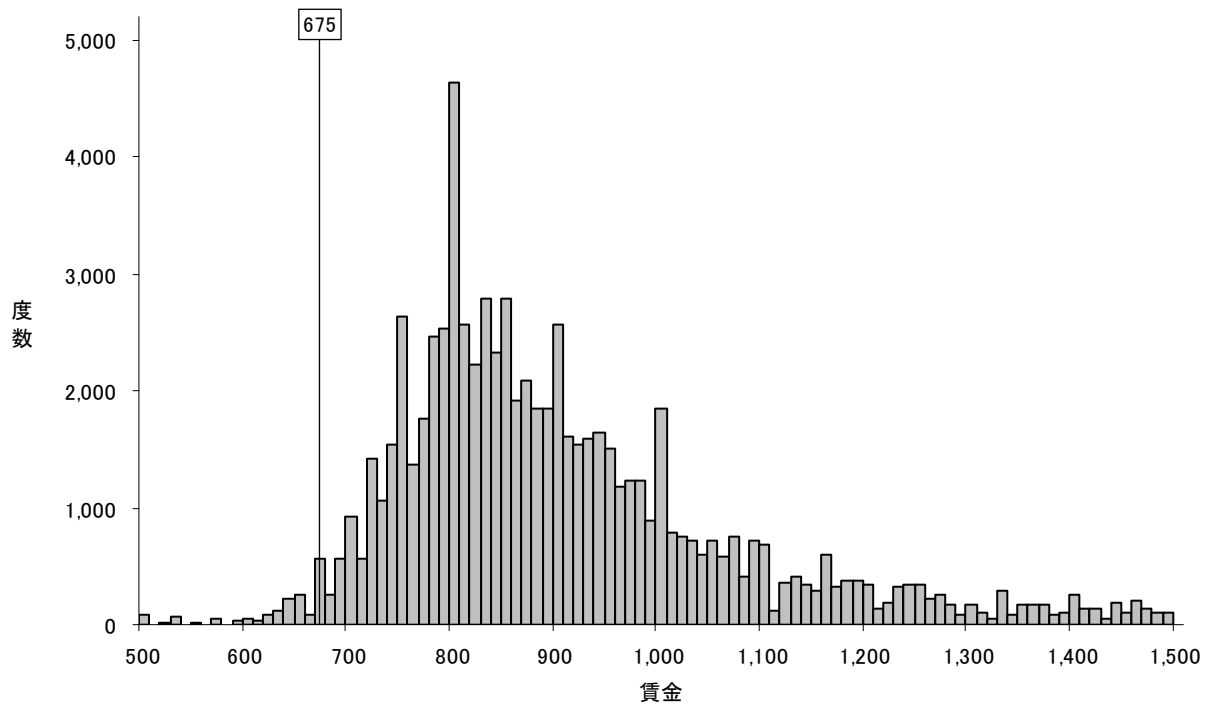


図 2-72 滋賀（パートタイム労働者）(B) 度数：54374，平均値：963，標準偏差：333.17

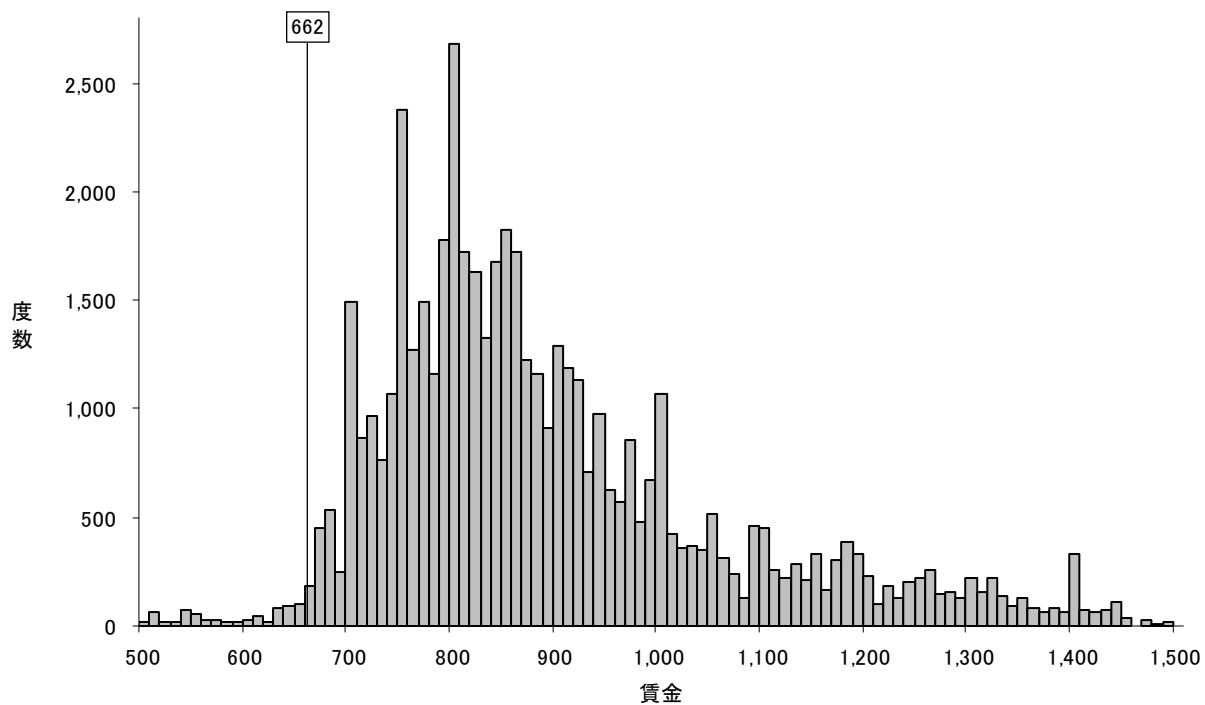


図 2-73 京都（パートタイム労働者）(B) 度数：102424，平均値：1023，標準偏差：374.26

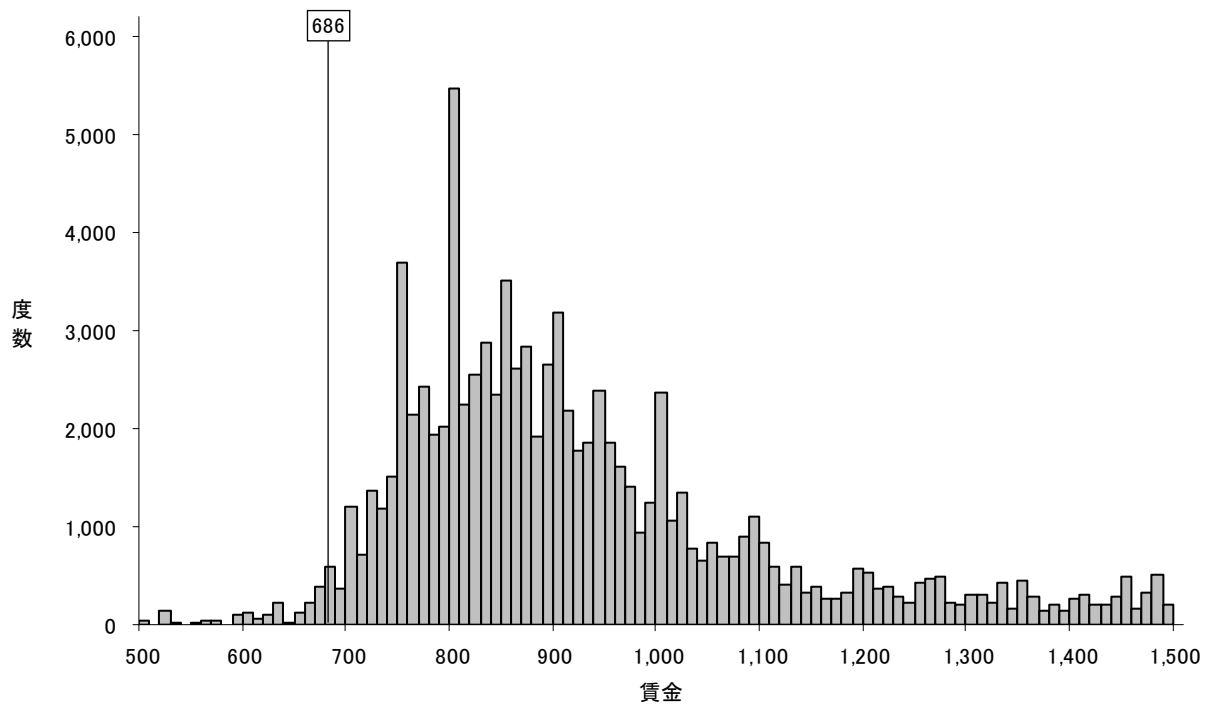


図 2-74 大阪（パートタイム労働者）(A) 度数：335698，平均値：1028，標準偏差：387.69

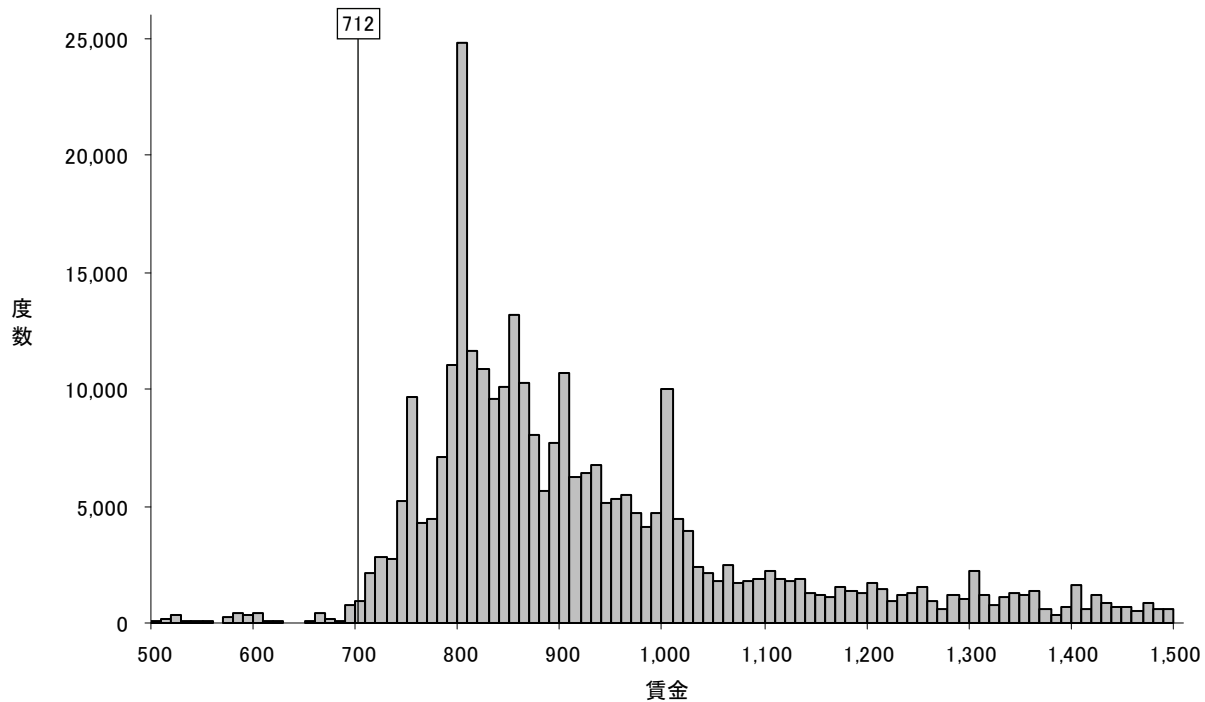


図 2-75 兵庫（パートタイム労働者）(B) 度数：272500，平均値：953，標準偏差：329.76

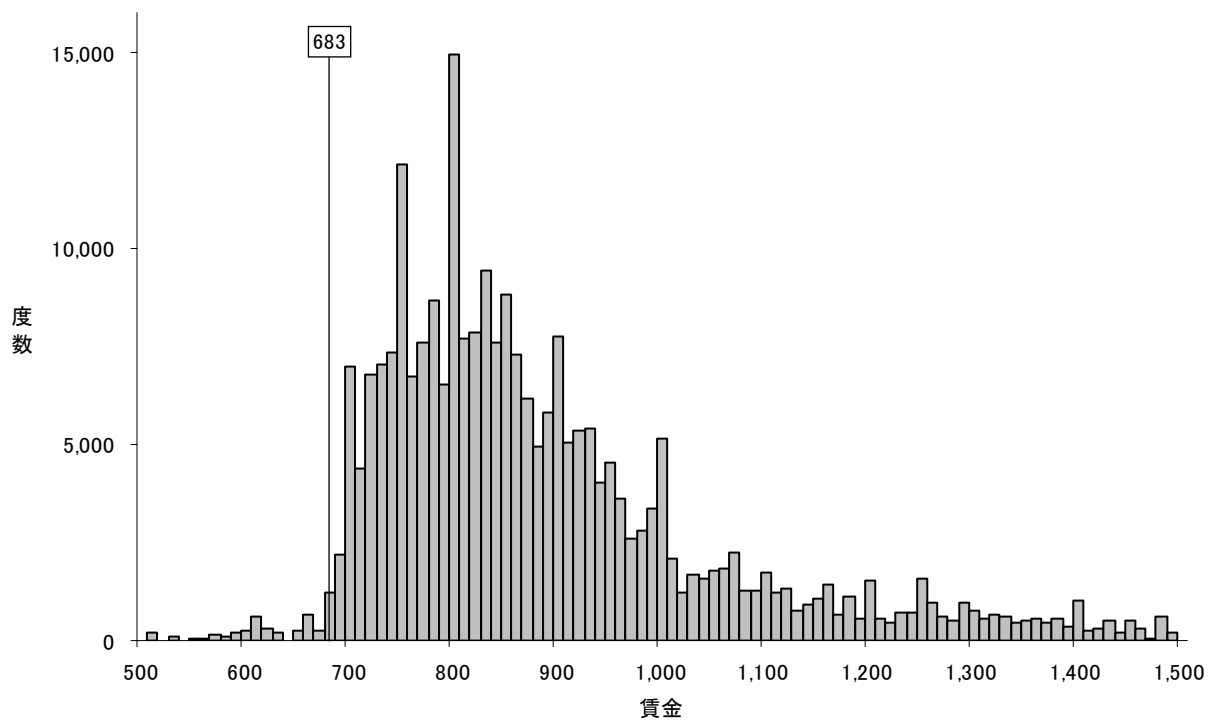


図2-76 奈良（パートタイム労働者）(C) 度数：55411，平均値：990，標準偏差：391.48

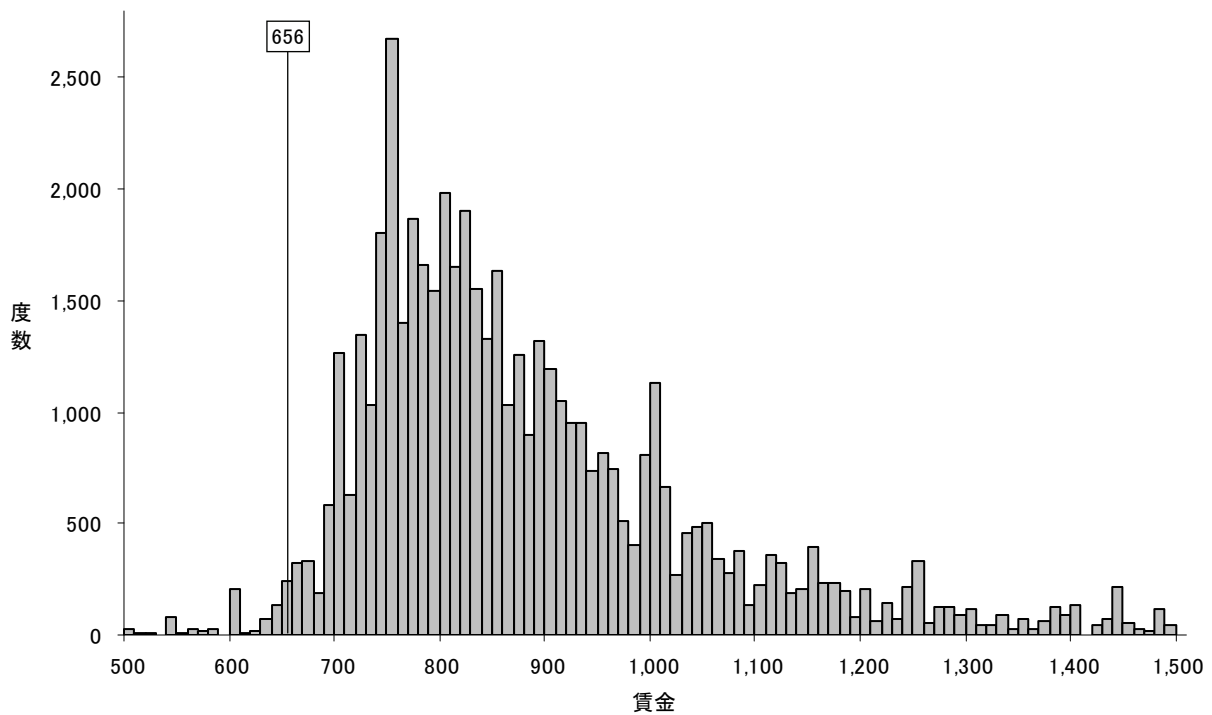


図2-77 和歌山（パートタイム労働者）(C) 度数：36842，平均値：869，標準偏差：293.87

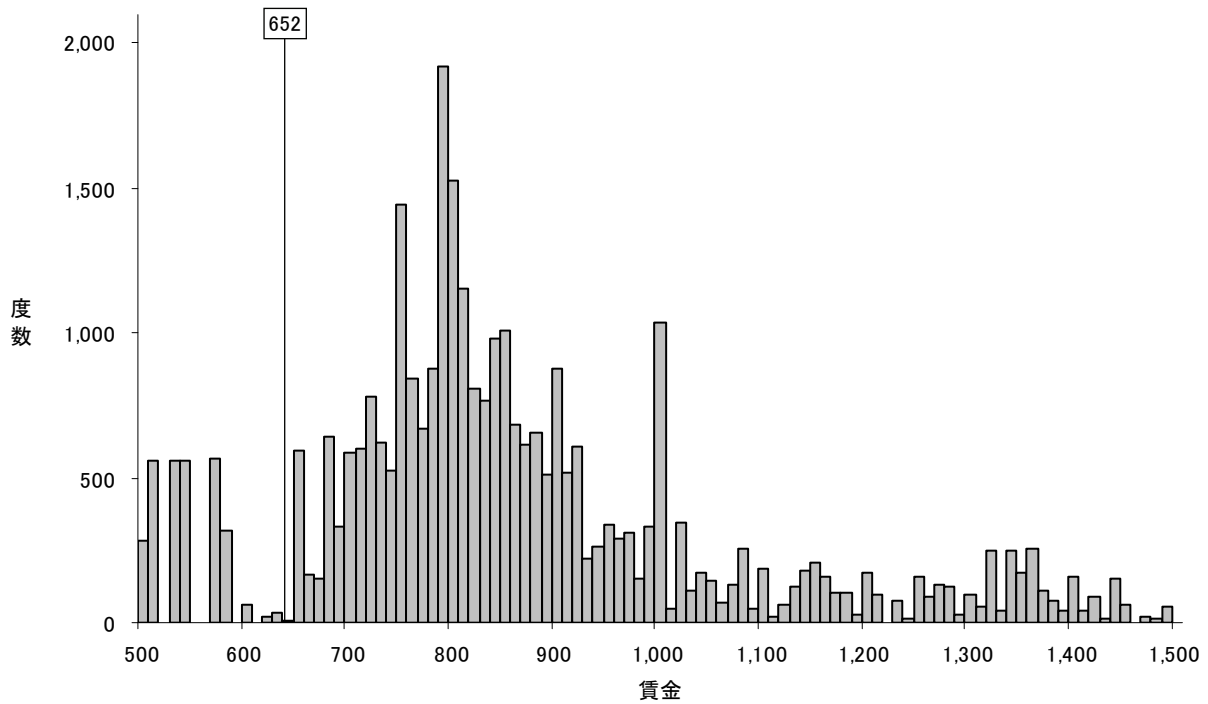


図2-78 鳥取（パートタイム労働者）(D) 度数：25559，平均値：876，標準偏差：275.20

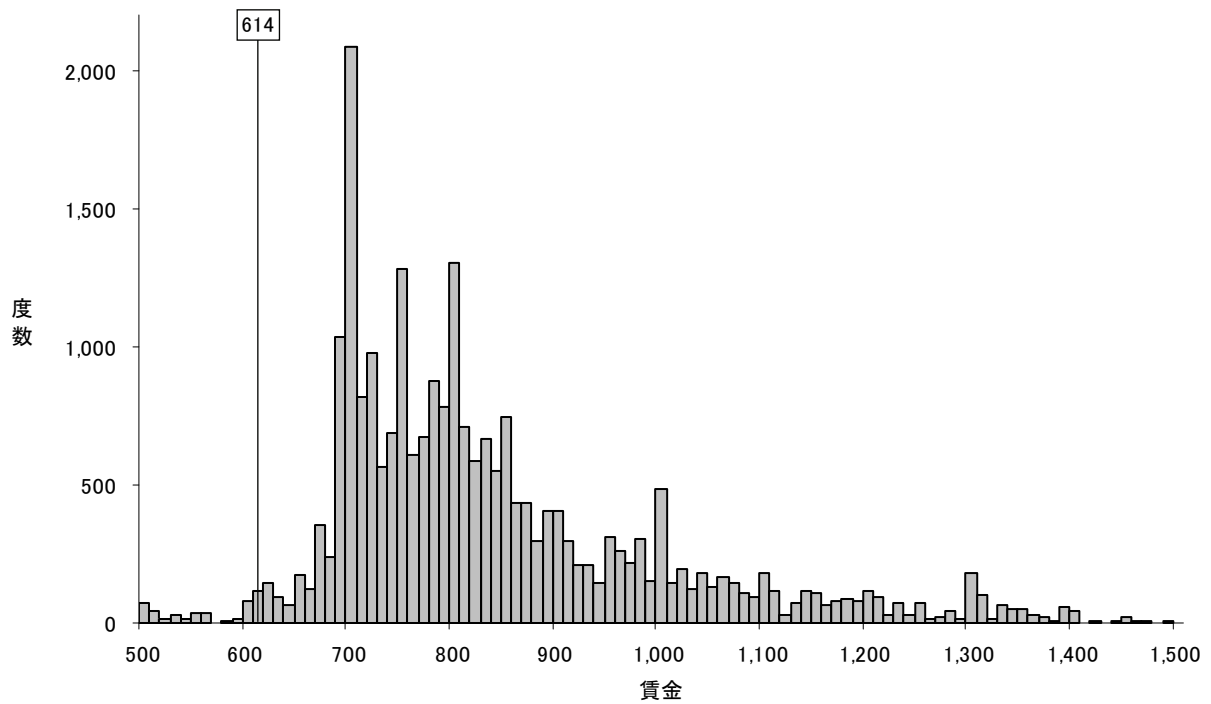


図2-79 島根（パートタイム労働者）(D) 度数：27568，平均値：903，標準偏差：309.78

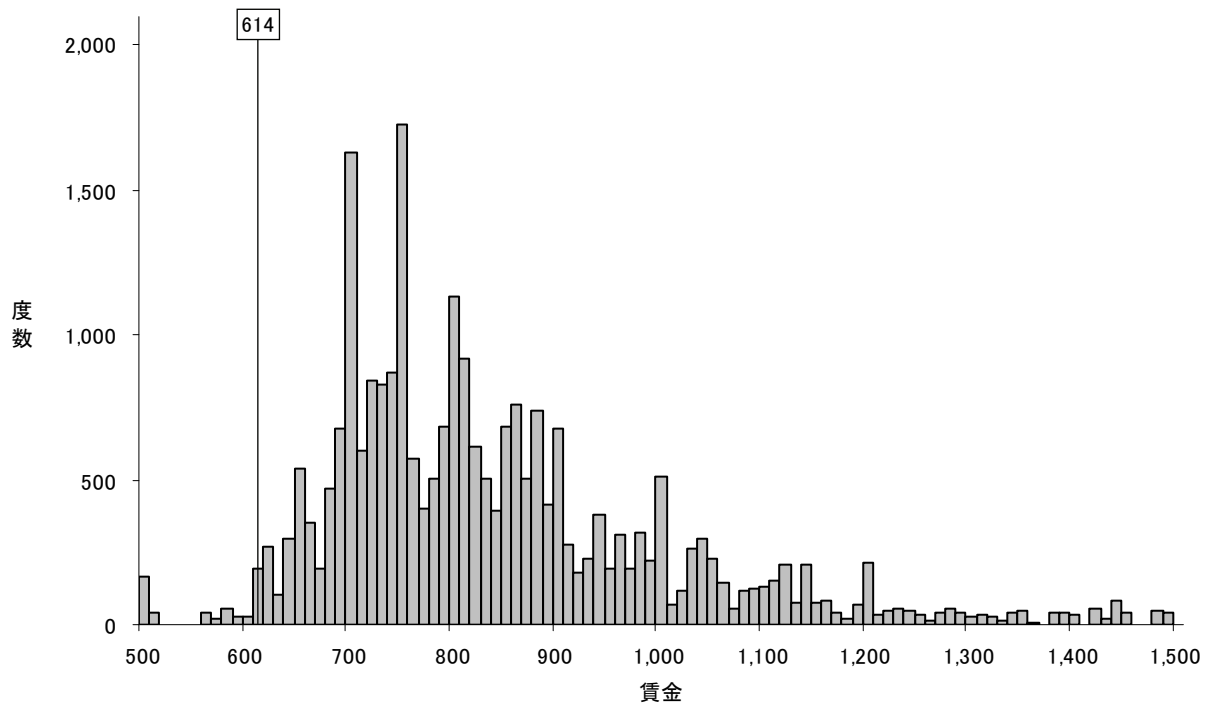


図2-90 岡山（パートタイム労働者）(C) 度数：65475，平均値：921，標準偏差：328.96

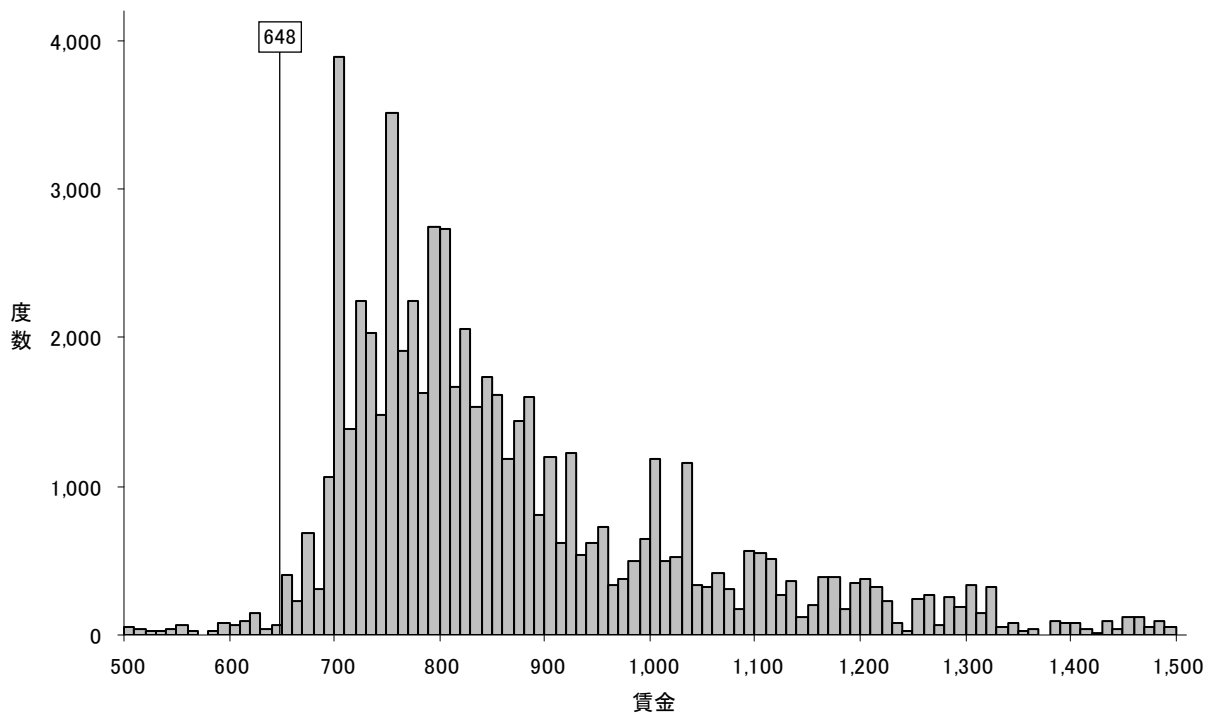


図2-81 広島（パートタイム労働者）(B) 度数：148193，平均値：961，標準偏差：378.17

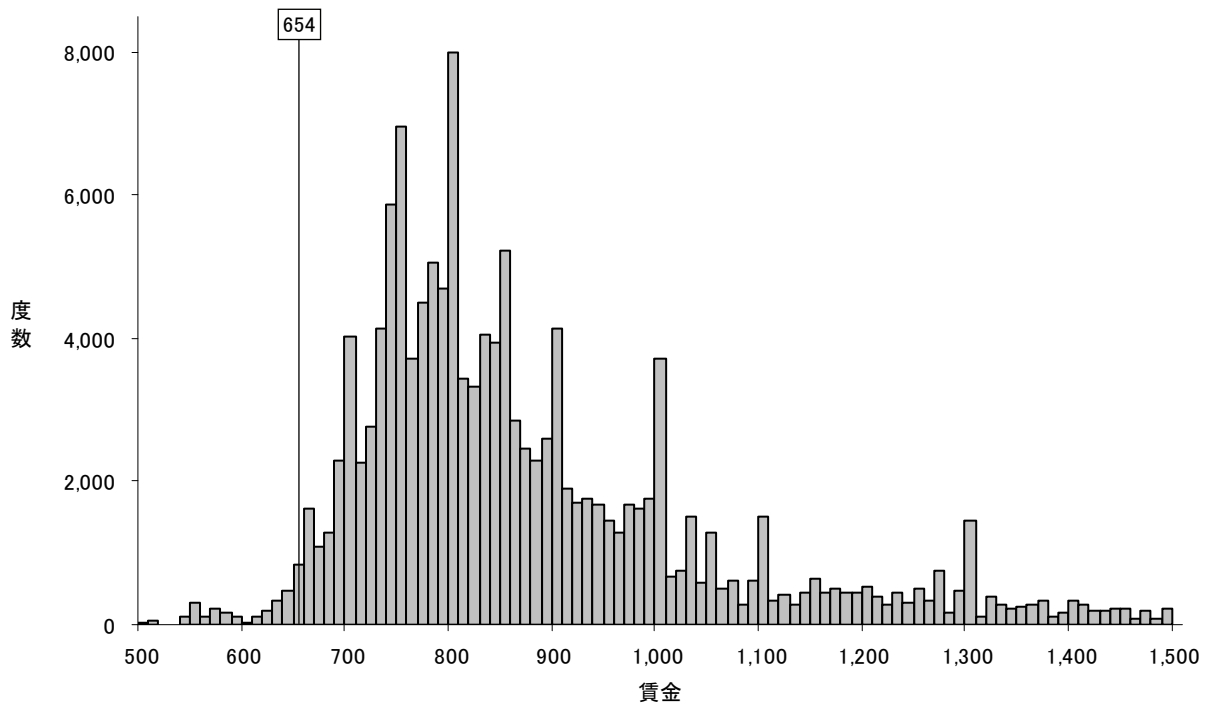


図 2-82 山口（パートタイム労働者）(C) 度数：76907，平均値：896，標準偏差：322.86

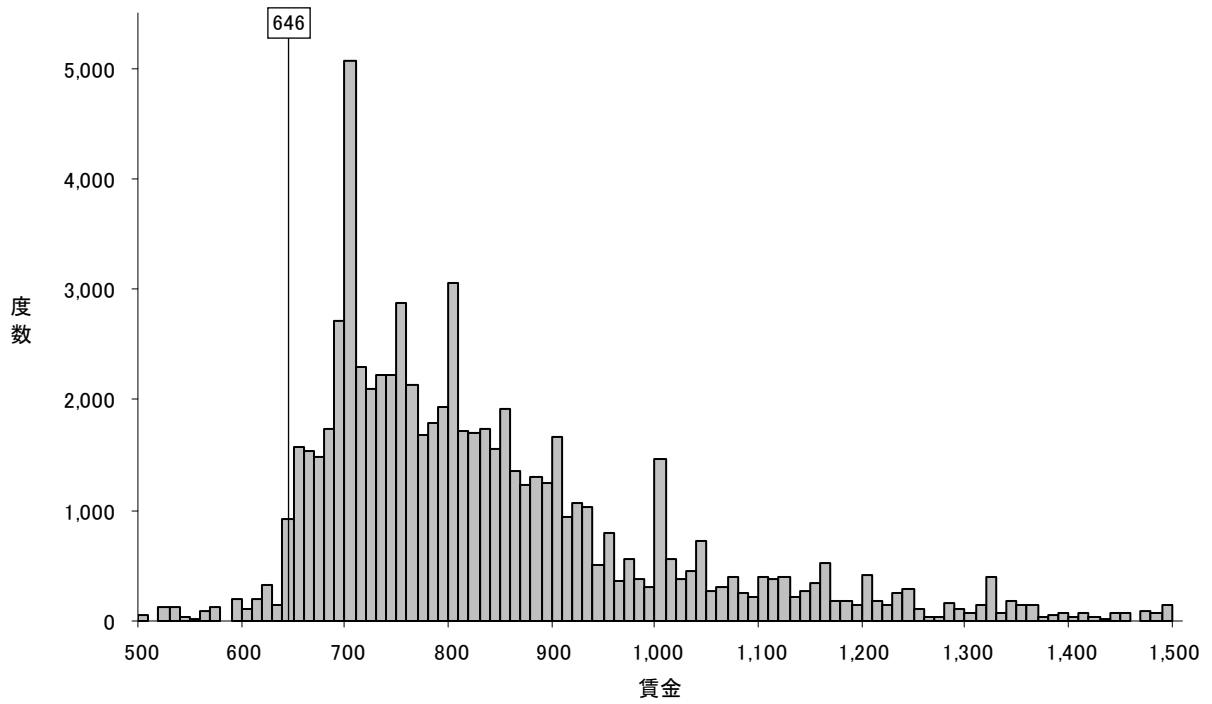


図 2-83 徳島（パートタイム労働者）(D) 度数：22232，平均値：890，標準偏差：291.11

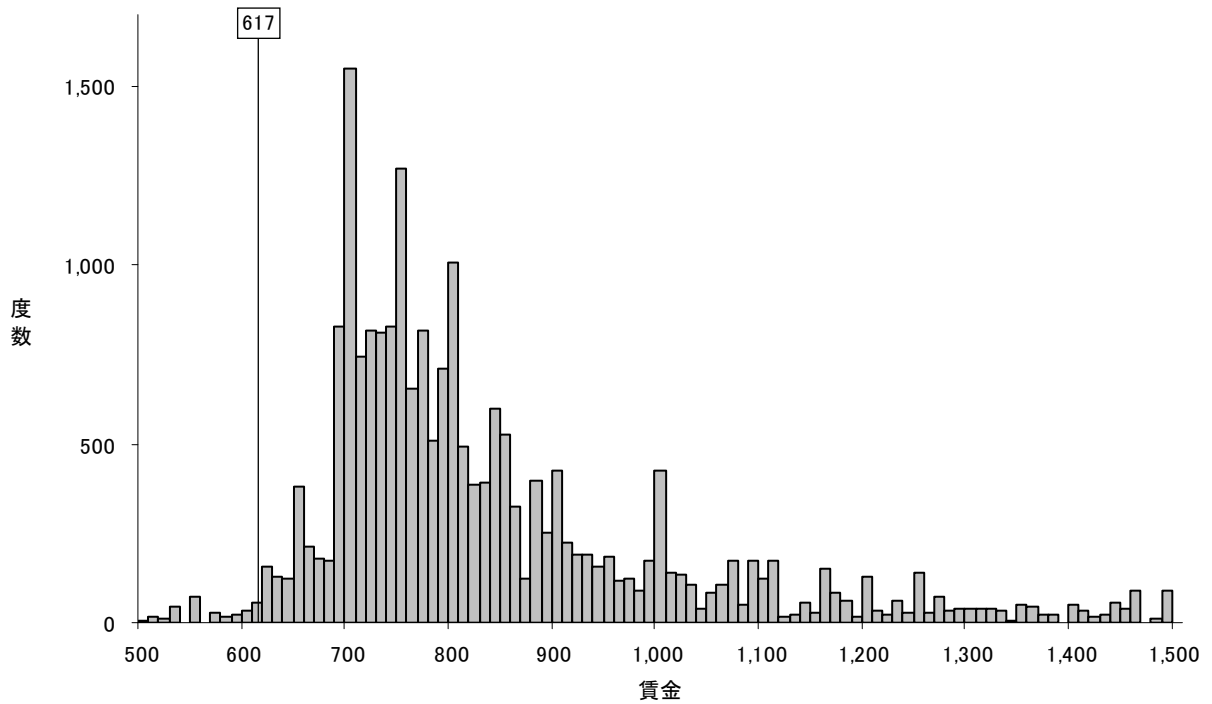


図 2-84 香川（パートタイム労働者）(C) 度数：36541，平均値：933，標準偏差：303.34

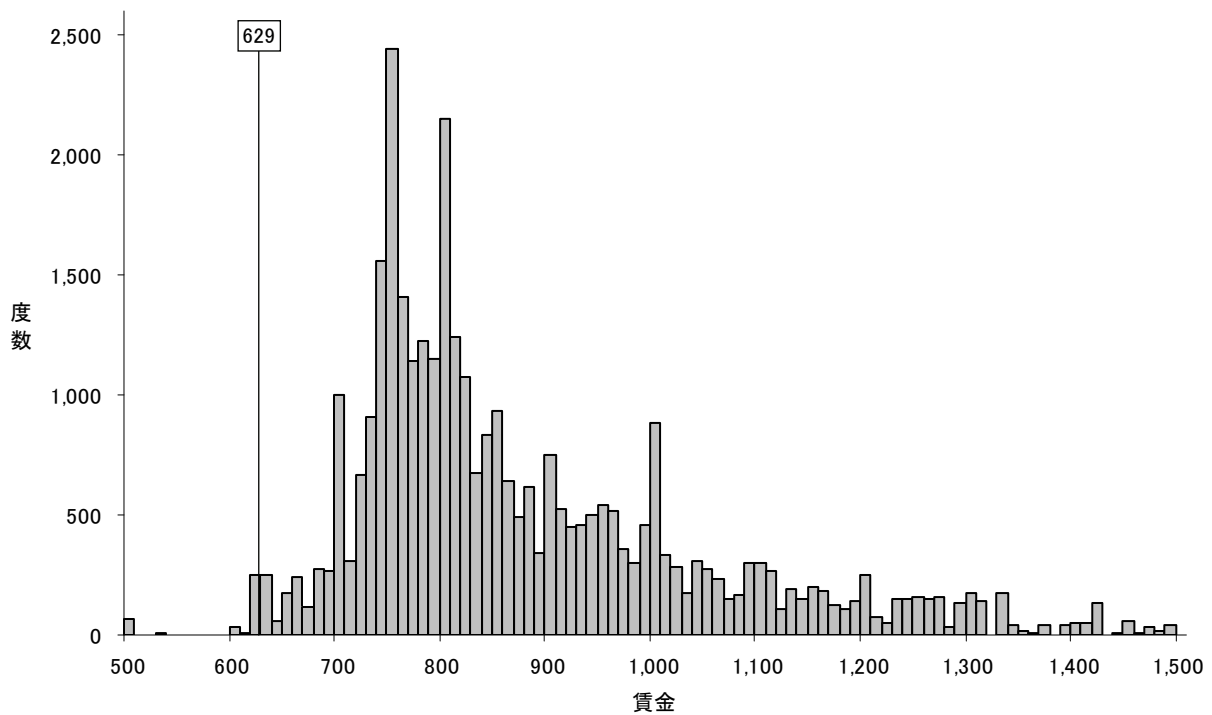


図 2-85 愛媛（パートタイム労働者）(D) 度数：57803，平均値：881，標準偏差：320.52

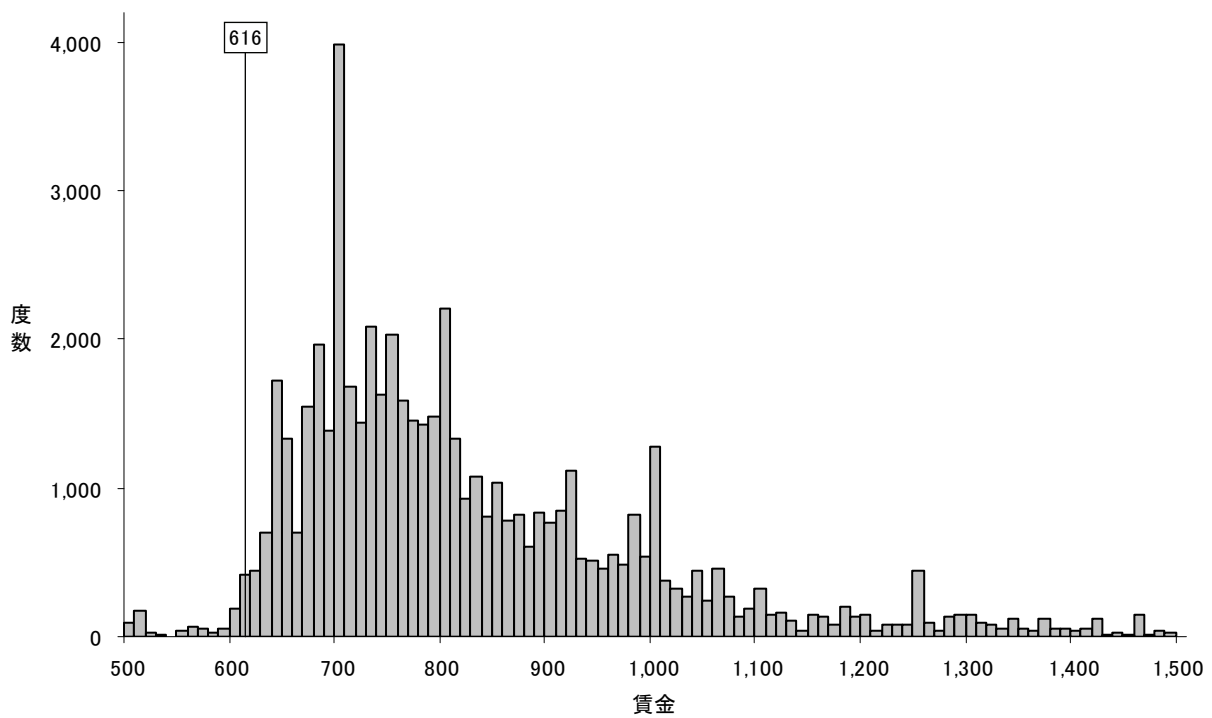


図 2-86 高知（パートタイム労働者）(D) 度数：21590，平均値：882，標準偏差：318.73

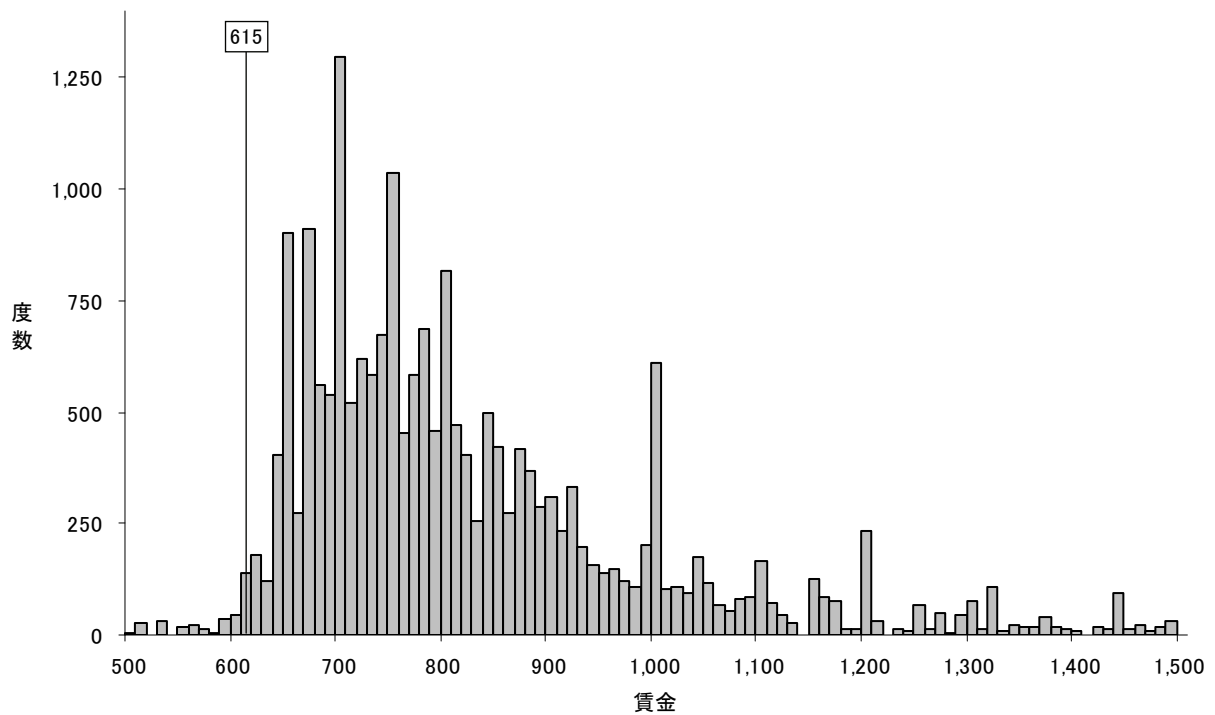


図 2-87 福岡（パートタイム労働者）(C) 度数：183849，平均値：895，標準偏差：344.78

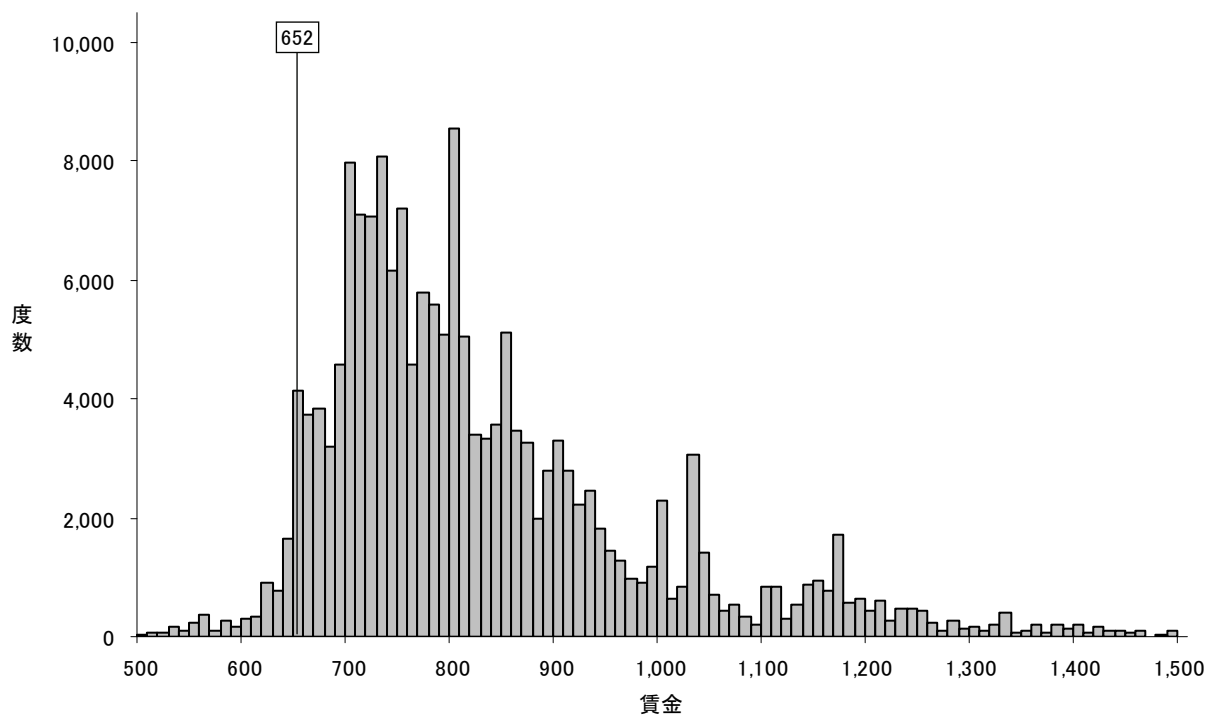


図 2-88 佐賀（パートタイム労働者）(D) 度数：32234，平均値：862，標準偏差：291.61

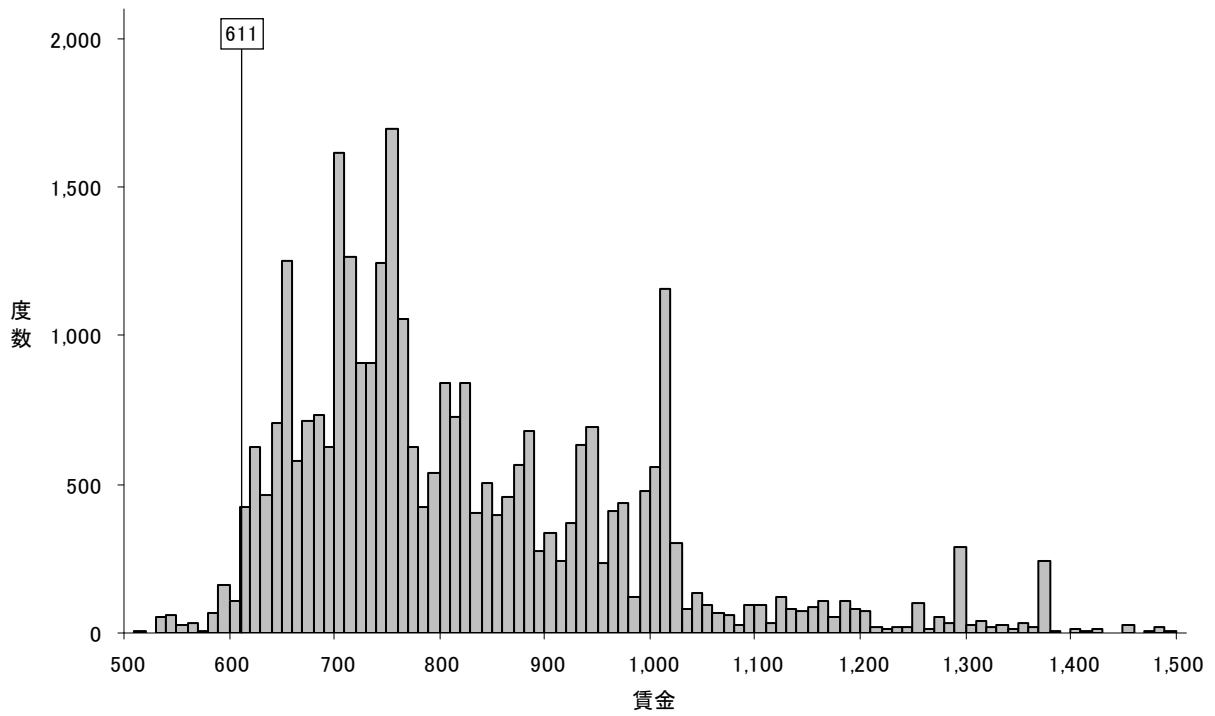


図 2-89 長崎（パートタイム労働者）(D) 度数：41402，平均値：872，標準偏差：294.14

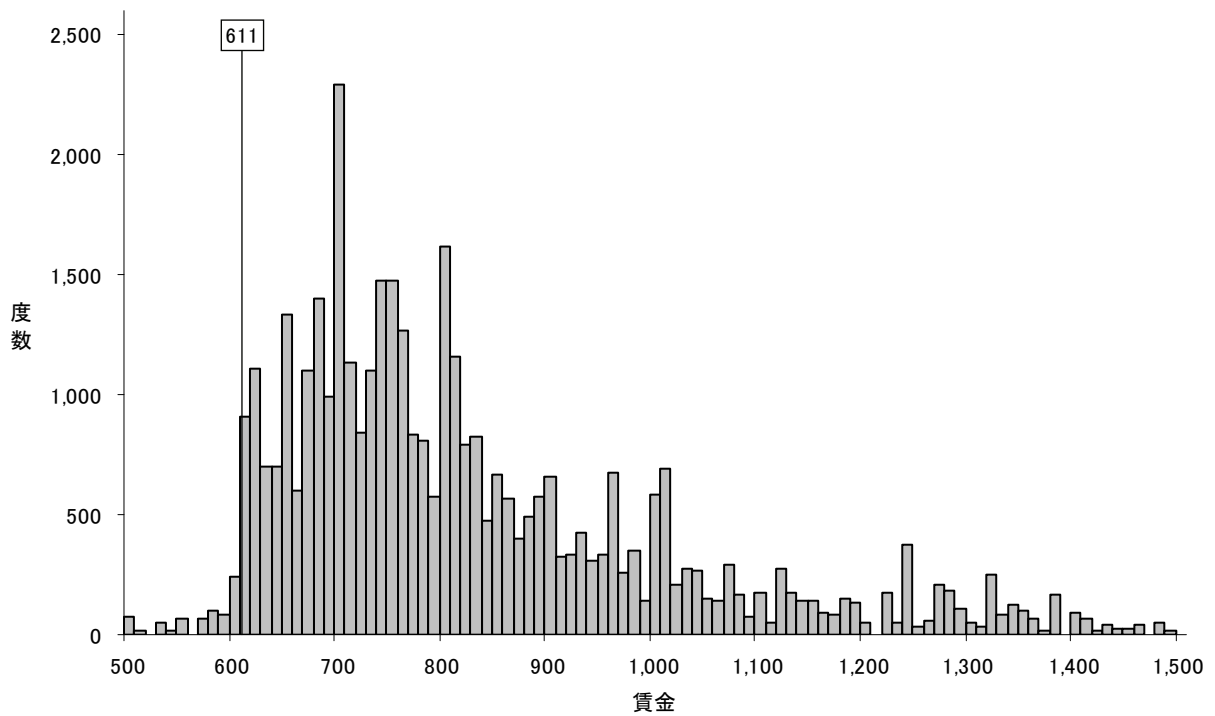


図2-90 熊本（パートタイム労働者）(D) 度数：75024，平均値：835，標準偏差：280.79

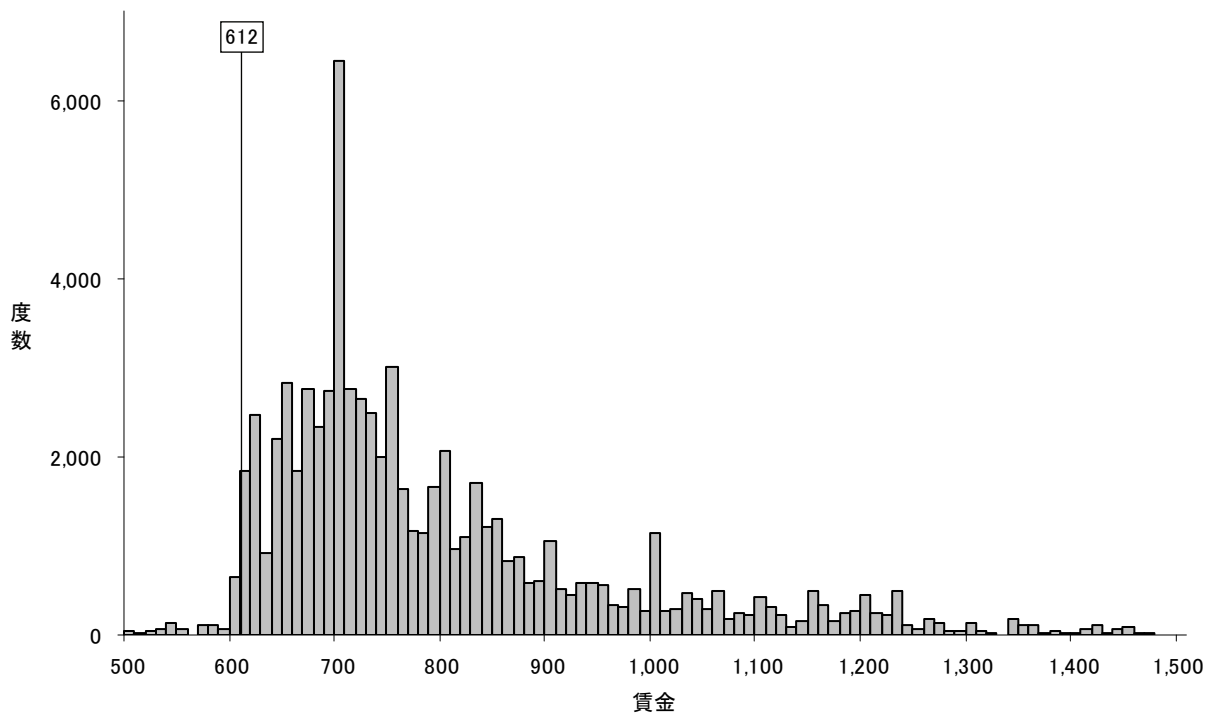


図2-91 大分（パートタイム労働者）(D) 度数：33276，平均値：852，標準偏差：312.57

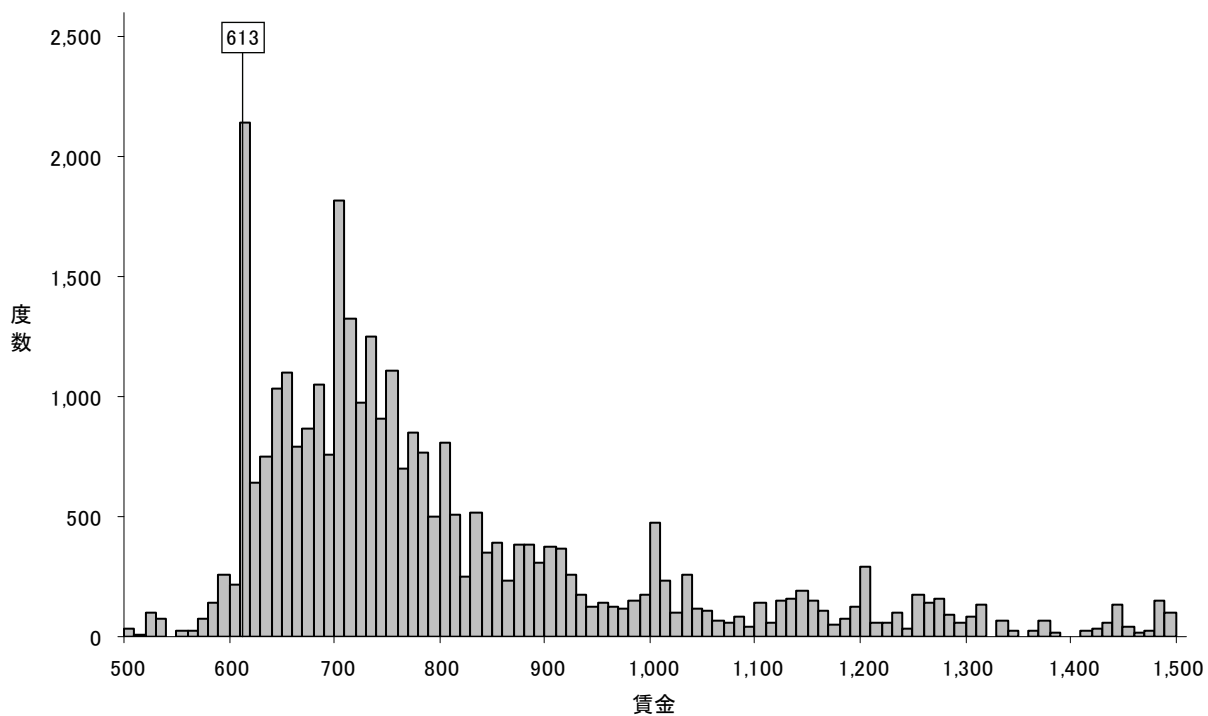


図2-92 宮崎（パートタイム労働者）(D) 度数：40458，平均値：829，標準偏差：279.11

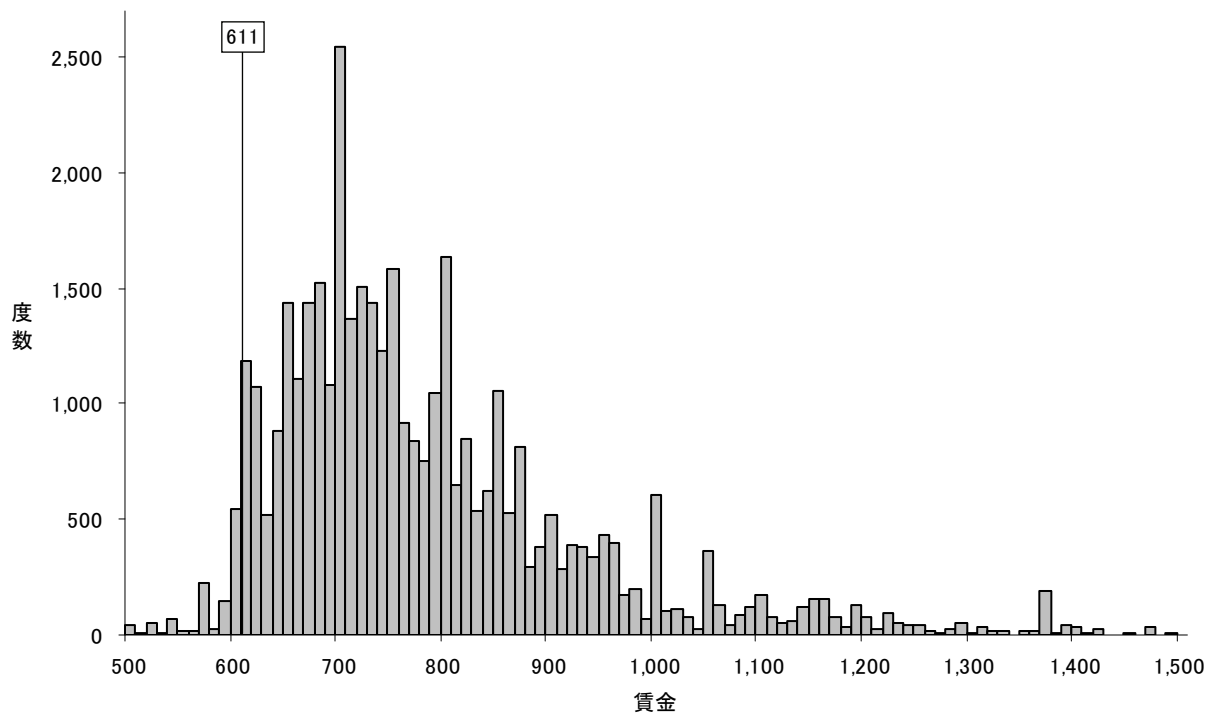


図2-93 鹿児島（パートタイム労働者）(D) 度数：60931，平均値：824，標準偏差：284.08

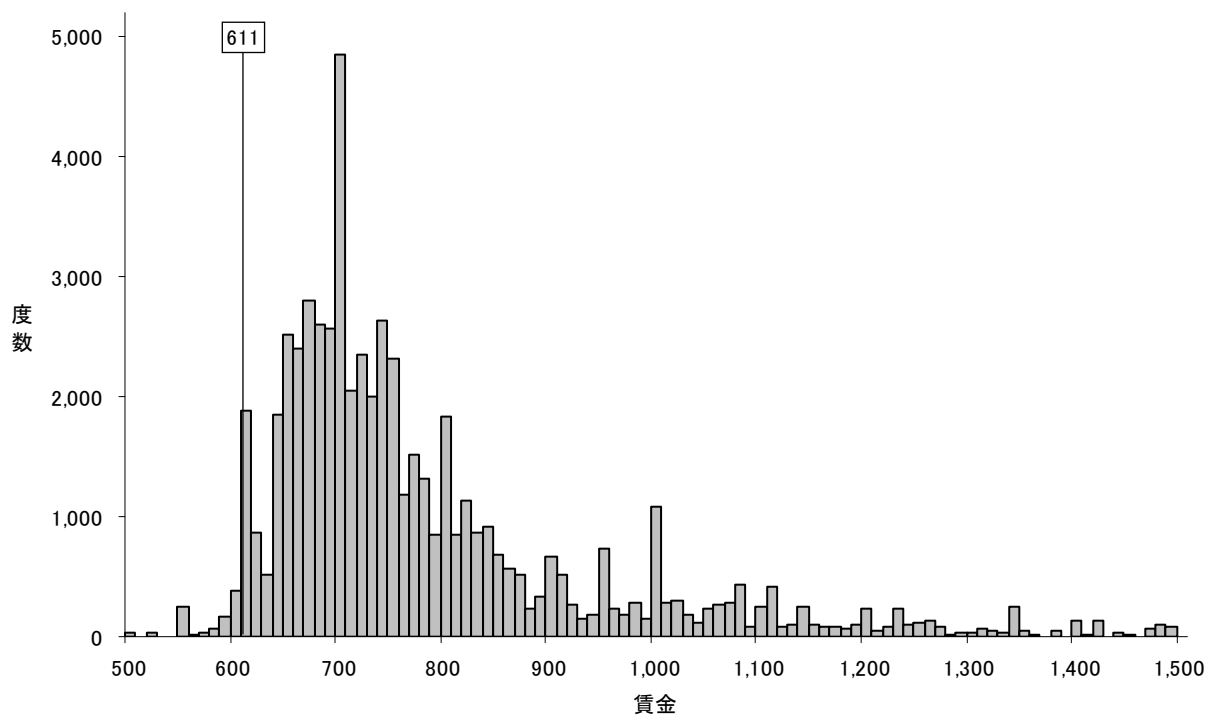
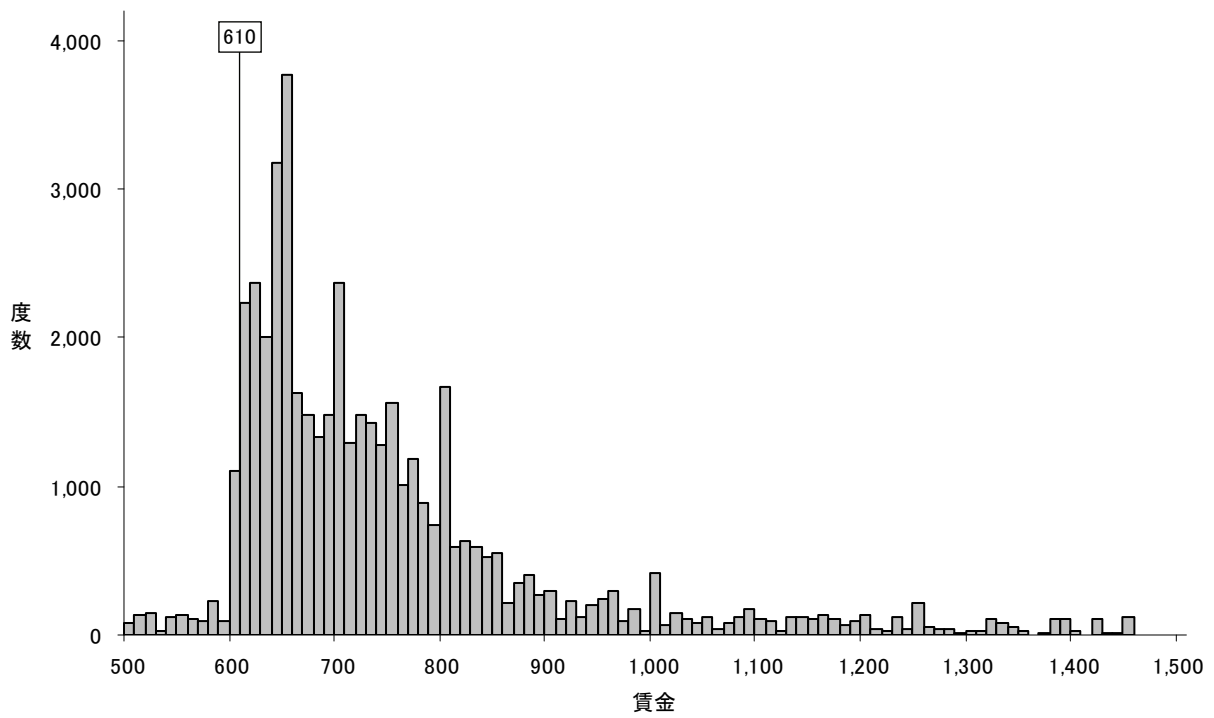


図2-94 沖縄（パートタイム労働者）(D) 度数：48705，平均値：791，標準偏差：289.12



第3章 地域別最低賃金額との乖離額・乖離幅

表3-1は、各都道府県別に一般労働者及びパートタイム労働者について、平均賃金、中位賃金、さらに低賃金層として第1・十分位の賃金（以下「平均賃金等」）と地域別最低賃金額との乖離額と乖離幅を示した結果である。地域別最低賃金額と平均賃金等との乖離の程度をみることによって、地域別最低賃金近辺への労働者の張り付き状況を測定するものである。乖離幅は、平均賃金等と地域別最低賃金額との乖離額を平均賃金等で割った値である。平均賃金等が高くなるほど乖離額も高くなる傾向にあることから、変動係数のように乖離額を平均賃金等で調整した値である。この値が大きいほど地域別最低賃金額と平均賃金等の乖離の程度が大きいことになる。なお、特にパートタイム労働者の集計はサンプル数が少ないため、数値のぶれ（一部のサンプルの影響）が出ているようであり、留意が必要である。特に低賃金層の数値は留意が必要である。

一般労働者は、平均賃金と地域別最低賃金額との乖離は、全国平均で乖離額 1130 円、乖離幅 0.627、最低が沖縄で同 703 円、0.536、最大が東京で同 1605 円、0.691 となっており、乖離額は全国的に見て 900～1000 円程度が多く、かなり差がある。中位賃金と地域別最低賃金額との乖離も、全国平均で乖離額 871 円、乖離幅 0.564、最低が沖縄で同 474 円、0.437、最大が東京で同 1241 円、0.633 とやはり大きい。第1・十分位の賃金と地域別最低賃金額との乖離では、全国平均で乖離額 239 円、乖離幅 0.262 で、多くの県で乖離額が 200 円台であり、差が小さくなっている。最低が沖縄で乖離額 88 円、乖離幅 0.127 と近接している（最大が東京で同 461 円、0.391）。

パートタイム労働者の場合、平均賃金と地域別最低賃金額との乖離は、全国平均で乖離額 312 円、乖離幅 0.317 で、多くの県で同 200 円台、0.2 台であり、中位賃金と地域別最低賃金額との乖離も、全国平均で同 209 円、0.237 で、多くの県で同 100 円台、0.2 台となり、差が一般労働者よりかなり小さくなっている。平均賃金、中位賃金とも、最低は沖縄で、平均賃金との乖離は乖離額 181 円、乖離幅 0.229、中位賃金との乖離は同 97 円、0.138 であり、最高は東京で、平均賃金との乖離は同 447 円、0.383、中位賃金との乖離は同 298 円、0.293。第1・十分位の賃金と地域別最低賃金額との乖離では、全国平均で乖離額 33 円、乖離幅 0.047 とかなり地域別最低賃金額と近接している。特に和歌山は地域別最低賃金額を下回り、北海道、青森、秋田、大分、沖縄等では 10～20 円前後とほとんど差がない。ただし、和歌山県のパートタイム労働者の数値は異常値と考えられ、一部低い数値のサンプルが偶然に該当し、（復元倍率で割り戻したとき、）その影響が強く出たものと考えられる。

表3-1 地域別最低賃金額と平均賃金等の乖離状況（平成19年）

① 一般労働者

	最低賃金額 (円)	平均賃金			中位賃金			第1・十分位			目安 ランク
		金額 (円)	乖離額 (円)	乖離幅	金額 (円)	乖離額 (円)	乖離幅	金額 (円)	乖離額 (円)	乖離幅	
北海道	644	1530	886	0.579	1305	661	0.507	804	160	0.199	C
青森	610	1330	720	0.541	1143	533	0.466	730	120	0.165	D
岩手	610	1374	764	0.556	1214	604	0.498	760	150	0.197	D
宮城	628	1739	1111	0.639	1529	901	0.589	846	218	0.258	C
秋田	610	1494	884	0.592	1245	635	0.510	754	144	0.191	D
山形	613	1404	791	0.564	1262	649	0.514	805	192	0.239	D
福島	618	1501	883	0.588	1314	696	0.530	831	213	0.256	C
茨城	655	1751	1096	0.626	1523	868	0.570	923	268	0.290	C
栃木	657	1706	1049	0.615	1498	841	0.561	898	241	0.268	B
群馬	654	1637	983	0.600	1484	830	0.559	918	264	0.287	C
埼玉	687	1774	1087	0.613	1601	914	0.571	981	294	0.300	B
千葉	687	1818	1131	0.622	1571	884	0.563	984	297	0.302	A
東京	719	2324	1605	0.691	1960	1241	0.633	1180	461	0.391	A
神奈川	717	2032	1315	0.647	1747	1030	0.589	1055	338	0.320	A
新潟	648	1497	849	0.567	1322	674	0.510	829	181	0.218	C
富山	652	1580	928	0.587	1391	739	0.531	900	248	0.276	B
石川	652	1592	940	0.590	1409	757	0.537	883	231	0.261	C
福井	649	1569	920	0.586	1369	720	0.526	849	200	0.236	C
山梨	655	1672	1017	0.608	1477	822	0.557	911	256	0.281	C
長野	655	1618	963	0.595	1437	782	0.544	918	263	0.287	B
岐阜	675	1589	914	0.575	1392	717	0.515	906	231	0.255	C
静岡	682	1706	1024	0.600	1513	831	0.549	930	248	0.267	B
愛知	694	1902	1208	0.635	1680	986	0.587	1023	329	0.322	A
三重	675	1716	1041	0.607	1508	833	0.552	918	243	0.265	B
滋賀	662	1757	1095	0.623	1543	881	0.571	937	275	0.294	B
京都	686	1827	1141	0.625	1552	866	0.558	932	246	0.264	B
大阪	712	1944	1232	0.634	1673	961	0.574	1031	319	0.309	A
兵庫	683	1786	1103	0.617	1560	877	0.562	928	245	0.264	B
奈良	656	1729	1073	0.621	1488	832	0.559	849	193	0.227	C
和歌山	652	1558	906	0.581	1362	710	0.521	835	183	0.220	C
鳥取	614	1409	795	0.564	1250	636	0.509	812	198	0.244	D
島根	614	1438	824	0.573	1255	641	0.511	817	203	0.249	D
岡山	648	1643	995	0.606	1438	790	0.549	919	271	0.295	C
広島	654	1641	987	0.602	1432	778	0.543	877	223	0.254	B
山口	646	1594	948	0.595	1363	717	0.526	862	216	0.250	C
徳島	617	1599	982	0.614	1406	789	0.561	846	229	0.271	D
香川	629	1653	1024	0.620	1417	788	0.556	881	252	0.286	C
愛媛	616	1551	935	0.603	1349	733	0.543	847	231	0.272	D
高知	615	1499	884	0.590	1322	707	0.535	817	202	0.248	D
福岡	652	1659	1007	0.607	1417	765	0.540	858	206	0.240	C
佐賀	611	1437	826	0.575	1260	649	0.515	787	176	0.224	D
長崎	611	1442	831	0.576	1236	625	0.506	755	144	0.191	D
熊本	612	1434	822	0.573	1237	625	0.505	799	187	0.234	D
大分	613	1502	889	0.592	1301	688	0.529	779	166	0.213	D
宮崎	611	1353	742	0.548	1180	569	0.482	744	133	0.179	D
鹿児島	611	1417	806	0.569	1205	594	0.493	751	140	0.187	D
沖縄	610	1313	703	0.536	1084	474	0.437	698	88	0.127	D
全国	673	1803	1130	0.627	1544	871	0.564	912	239	0.262	

(注) 乖離幅 = $\frac{\text{平均賃金 (中位賃金、第1・十分位賃金)} - \text{地域別最低賃金}}{\text{平均賃金 (中位賃金、第1・十分位賃金)}}$

表3-1 地域別最低賃金額と平均賃金等の乖離状況（平成19年）

② パートタイム労働者

	最低賃金額	平均賃金			中位賃金			第1・十分位			目安 ランク
	(円)	金額 (円)	乖離額 (円)	乖離幅	金額 (円)	乖離額 (円)	乖離幅	金額 (円)	乖離額 (円)	乖離幅	
北海道	644	856	212	0.248	762	118	0.154	652	8	0.012	C
青森	610	826	216	0.262	750	140	0.187	625	15	0.024	D
岩手	610	839	229	0.273	777	167	0.215	650	40	0.062	D
宮城	628	953	325	0.341	836	208	0.249	673	45	0.067	C
秋田	610	825	215	0.261	749	139	0.186	628	18	0.029	D
山形	613	877	264	0.301	790	177	0.224	666	53	0.079	D
福島	618	883	265	0.300	799	181	0.226	661	43	0.065	C
茨城	655	953	298	0.313	872	217	0.249	727	72	0.099	C
栃木	657	916	259	0.283	840	183	0.218	707	50	0.071	B
群馬	654	1005	351	0.350	882	228	0.259	748	94	0.126	C
埼玉	687	1004	317	0.316	900	213	0.237	770	83	0.108	B
千葉	687	1024	337	0.329	912	225	0.247	769	82	0.106	A
東京	719	1166	447	0.383	1017	298	0.293	815	96	0.118	A
神奈川	717	1028	311	0.303	938	221	0.236	789	72	0.091	A
新潟	648	925	277	0.299	827	179	0.217	696	48	0.069	C
富山	652	1001	349	0.349	885	233	0.263	742	90	0.121	B
石川	652	965	313	0.324	855	203	0.238	717	65	0.091	C
福井	649	928	279	0.301	848	199	0.234	705	56	0.079	C
山梨	655	993	338	0.341	872	217	0.249	739	84	0.113	C
長野	655	979	324	0.331	871	216	0.248	730	75	0.103	B
岐阜	675	956	281	0.294	851	176	0.207	734	59	0.080	C
静岡	682	967	285	0.295	889	207	0.233	734	52	0.071	B
愛知	694	1021	327	0.320	907	213	0.235	759	65	0.086	A
三重	675	948	273	0.288	875	200	0.229	748	73	0.097	B
滋賀	662	963	301	0.312	863	201	0.232	727	65	0.089	B
京都	686	1023	337	0.329	900	214	0.238	750	64	0.086	B
大阪	712	1028	316	0.307	900	188	0.209	771	59	0.077	A
兵庫	683	953	270	0.284	855	172	0.201	731	48	0.065	B
奈良	656	990	334	0.338	860	204	0.237	729	73	0.100	C
和歌山	652	869	217	0.249	813	161	0.198	539	-113	-0.209	C
鳥取	614	876	262	0.299	802	188	0.234	699	85	0.122	D
島根	614	903	289	0.320	814	200	0.246	688	74	0.108	D
岡山	648	921	273	0.297	825	177	0.215	703	55	0.078	C
広島	654	961	307	0.319	843	189	0.224	712	58	0.082	B
山口	646	896	250	0.279	801	155	0.194	679	33	0.049	C
徳島	617	890	273	0.307	796	179	0.225	697	80	0.114	D
香川	629	933	304	0.326	832	203	0.244	729	100	0.137	C
愛媛	616	881	265	0.301	792	176	0.222	664	48	0.072	D
高知	615	882	267	0.302	790	175	0.222	665	50	0.075	D
福岡	652	895	243	0.271	800	148	0.185	679	27	0.040	C
佐賀	611	862	251	0.291	780	169	0.217	650	39	0.060	D
長崎	611	872	261	0.299	787	176	0.224	647	36	0.056	D
熊本	612	835	223	0.267	748	136	0.182	644	32	0.050	D
大分	613	852	239	0.281	748	135	0.181	618	5	0.008	D
宮崎	611	829	218	0.263	751	140	0.186	640	29	0.045	D
鹿児島	611	824	213	0.258	739	128	0.174	648	37	0.057	D
沖縄	610	791	181	0.229	707	97	0.138	619	9	0.015	D
全国	673	985	312	0.317	882	209	0.237	706	33	0.047	

第4章 地域別にみた低賃金労働者の状況

低賃金労働者の割合について、地域別最低賃金未満率、地域別最低賃金額×1.05未満、地域別最低賃金額×1.1未満、地域別最低賃金額×1.15未満を分析した結果を示す。地域別最低賃金額×1.05未満の割合というのは、地域別最低賃金を満たすぎりぎりの水準で働いている労働者がどの程度いるかを測定する指標である。また、地域別最低賃金額×1.1という賃

金水準は、地域別最低賃金額に1割上乗せした額（およそ60～70円）であり、地域別最低賃金の引き上げに伴うスピルオーバー効果により、地域別最低賃金引き上げの影響を受けるものと考えられる層である。同様に、地域別最低賃金額×1.15という賃金水準も、地域別最低賃金額に90～110円程度上乗せした額であり、地域別最低賃金引き上げの影響が及ぶ範囲ではないかと考えられる。

表4-1は、一般労働者について賃金分布状況を都道府県別に示した結果である。地域別最低賃金未満率は沖縄の2.62%が目立って高いが、多くの県で1%未満であり、全国計で0.70%となっている。地域別最低賃金額×1.05未満の割合は沖縄4.83%、青森3.15%等が高いものの、全国計で1.21%であり、地域別最低賃金近辺に張り付いている状況とはいえない。地域別最低賃金額×1.1未満の割合は沖縄7.53%、青森5.14%等が高いものの、全国計で1.90%であり、全体としては地域別最低賃金近辺に張り付いている状況とはいえない。地域別最低賃金額×1.15未満の割合でも沖縄10.86%、次いで青森7.74%と東北、九州等で6%程度がみられるものの、全国計で2.83%と、こうした地域を除けば全体としては地域別最低賃金近辺に張り付いている状況といえない。

次は、パートタイム労働者の状況である。表4-2はパートタイム労働者について賃金分布状況を都道府県別に示した結果である。まず、地域別最低賃金未満率は、和歌山で15.97%と非常に高い数値で（サンプル要因によるブレが反映されていると考えられる。）、沖縄6.75%、大分8.30%、青森5.16%と5%以上の県が見られ、全国計も2.62%と、一般労働者よりその割合が高い。

地域別最低賃金額×1.05未満の割合をみると、沖縄（20.31%）、北海道（19.73%）、和歌山（18.89%）で20%前後、大分（15.98%）、青森（13.88%）、秋田（13.71%）、福岡（11.13%）、宮崎（10.46%）で10%超となっている。九州は佐賀、長崎、熊本、鹿児島も7～9%台で全体的に割合が高い。他方、群馬（1.48%）、香川（2.52%）、山梨（2.79%）、富山（2.95%）では3%未満と低くなっている。全国計では、6.52%となっている。（地域別最低賃金額×1.05未満の割合）－（地域別最低賃金額未満率）を計算すると、北海道（15.25ポイント）、沖縄（13.56ポイント）、秋田（10.49ポイント）で10ポイント超となっている。これらの道県では、地域別最低賃金額から30～35円程度という非常に低い賃金額の範囲内にパートタイム労働者の10%を超える労働者がおり、かなり高い張り付き度合といえる（全国計では3.89ポイント）。他方、山梨（0.68ポイント）、群馬（0.91ポイント）、長野（1.06ポイント）、鳥取（1.17ポイント）、東京（1.35ポイント）、富山（1.36ポイント）、茨城（1.40ポイント）、香川（1.43ポイント）、石川（1.51ポイント）、福井（1.63ポイント）、徳島（1.71ポイント）、奈良（1.82ポイント）、埼玉（1.92ポイント）等は張り付き度合が低くなっている。

地域別最低賃金額×1.1未満の割合では、沖縄（37.56%）、北海道（32.25%）が30%を超え、青森（27.25%）、大分（24.46%）、山口（23.40%）、秋田（23.28%）、和歌山（23.18%）、福岡（21.69%）で20%を超える高い率となっている。他方、香川（4.32%）、群馬（4.64%）、

富山 (5.40%)、鳥取 (5.86%)、東京 (6.17%)、徳島 (6.87%) 等で低くなっている。全国計では 12.64% であり、多くの道府県で 10% を超えている。(地域別最低賃金額×1.1 未満の割合) - (地域別最低賃金額未満率) を計算すると、沖縄 (30.81 ポイント)、北海道 (27.77 ポイント)、青森 (22.09 ポイント)、秋田 (20.06 ポイント)、山口 (19.93 ポイント) 等で高くなっている。他方、香川 (3.23 ポイント)、東京 (3.31 ポイント)、鳥取 (3.50 ポイント)、富山 (3.81 ポイント)、群馬 (4.07 ポイント)、徳島 (5.23 ポイント)、埼玉 (6.04 ポイント)、山梨 (6.10 ポイント)、石川 (6.11 ポイント)、島根 (6.65 ポイント) 等で低くなっている。全国計では 10.01 ポイントであり、九州は各県とも全国平均を上回っている。

地域別最低賃金額×1.15 未満の割合では、沖縄 (47.94%)、北海道 (43.03%) が 40% を超え、青森 (37.21%)、鹿児島 (36.55%)、大分 (35.44%)、秋田 (35.27%)、熊本 (35.08%)、福岡 (34.29%)、宮崎 (32.36%)、山口 (32.15%) で 30% を超え、高い率となっている。他方、香川 (9.05%)、東京 (11.36%)、富山 (11.78%)、群馬 (12.82%)、埼玉 (13.08%)、千葉 (14.00%)、山梨 (15.00%)、長野 (15.36%)、茨城 (15.55%) 等では低くなっている。全国計では 21.28% (多くの道府県で 20% 超) と高くなっている。

以上の表からの結果をまとめると、以下のようなになる。

一般労働者については、基本的に、地域別最低賃金額の近辺に労働者が張り付いている状況は確認できない。

パートタイム労働者については、地域別最低賃金額の近辺における賃金の張り付き状況は、都道府県によって大きく異なっている。北海道、青森、秋田、山口、福岡、大分、宮崎、沖縄等は低賃金労働者の割合が他の都府県に比べかなり高い。これらの道県では、地域別最低賃金額の近辺に多くの労働者が密集しているといえ、地域別最低賃金が賃金の下支え効果を一定程度果たしていると考えられる。一方、群馬、埼玉、東京、富山、山梨、長野、香川等では、低賃金労働者の割合が他の道府県に比べて低い。これらの都県では、地域別最低賃金額の近辺に多くの労働者が密集しているとはいえず、地域別最低賃金が賃金の下支え効果を十分に果たしているとはいえないと考えられる。

目安のランク区分では、D ランクでは東北、九州の県では総じていえば地域別最低賃金額の近辺に多くの労働者が密集しているが、D ランクでも鳥取、島根、徳島、愛媛、高知の県では地域別最低賃金額近辺の張り付き度合いは高くはない。C ランクでは、北海道、和歌山、福岡等、地域別最低賃金額の近辺に多くの労働者が密集しているケースや茨城、群馬、香川のように地域別最低賃金額近辺の張り付き度合いが低いケース等、差が大きい。一方、B ランクでは、総じて言えば、地域別最低賃金額付近に多くの労働者が密集しているとはいえない。A ランクも地域別最低賃金額付近に多くの労働者が密集しているとはいえない。D ランクの東北、九州の県、C ランクの一部の地域等で地域別最低賃金額が賃金の下支え効果を一定程度果たしていると考えられる。

表4-1 低賃金労働者の分布状況（一般労働者）（平成19年）

	地域別最低賃金額 未満		地域別最低賃金額 ×1.05未満		地域別最低賃金額 ×1.1未満		地域別最低賃金額 ×1.15未満		復元後の全 体の人数 (人)	目安 ランク
	労働者数 (人)	全体に占め る割合(%)	労働者数 (人)	全体に占め る割合(%)	労働者数 (人)	全体に占め る割合(%)	労働者数 (人)	全体に占め る割合(%)		
北海道	9,480	1.21	19,719	2.51	30,966	3.94	45,467	5.79	785,327	C
青森	2,357	1.23	6,023	3.15	9,830	5.14	14,823	7.74	191,397	D
岩手	2,547	1.06	6,999	2.93	10,154	4.24	14,656	6.13	239,264	D
宮城	2,946	0.71	5,996	1.44	8,900	2.14	13,106	3.14	416,784	C
秋田	1,534	0.75	4,925	2.39	8,875	4.31	12,521	6.08	205,832	D
山形	975	0.47	3,157	1.53	4,779	2.31	8,792	4.25	207,012	D
福島	2,158	0.66	3,752	1.15	6,232	1.92	9,965	3.06	325,161	C
茨城	1,881	0.45	2,932	0.70	5,149	1.23	8,677	2.07	418,635	C
栃木	1,586	0.45	2,999	0.85	6,312	1.79	10,074	2.86	352,131	B
群馬	1,100	0.38	2,235	0.78	3,499	1.22	5,855	2.04	287,176	C
埼玉	5,081	0.59	7,767	0.91	10,799	1.26	15,879	1.85	857,710	B
千葉	3,278	0.46	5,488	0.77	8,079	1.13	11,378	1.60	711,970	A
東京	19,431	0.55	23,919	0.67	30,001	0.85	39,587	1.12	3,544,691	A
神奈川	5,967	0.55	7,993	0.74	11,229	1.04	16,785	1.56	1,076,863	A
新潟	5,334	1.16	9,176	1.99	13,947	3.03	20,101	4.37	460,348	C
富山	1,100	0.49	1,935	0.86	2,816	1.25	4,899	2.18	224,387	B
石川	1,176	0.56	2,419	1.16	4,029	1.93	6,015	2.89	208,271	C
福井	1,877	1.26	2,732	1.83	4,245	2.84	6,144	4.11	149,345	C
山梨	583	0.46	1,005	0.79	1,764	1.38	2,652	2.08	127,415	C
長野	1,488	0.38	2,312	0.58	4,507	1.14	6,763	1.71	395,251	B
岐阜	4,217	1.24	6,249	1.83	7,990	2.34	11,681	3.43	340,824	C
静岡	6,195	0.87	8,928	1.25	12,990	1.82	19,974	2.80	713,115	B
愛知	8,864	0.56	13,028	0.82	19,638	1.24	27,364	1.72	1,588,321	A
三重	2,219	0.71	3,467	1.11	6,099	1.95	9,202	2.95	312,409	B
滋賀	1,695	0.93	2,125	1.17	3,198	1.76	4,501	2.48	181,602	B
京都	2,842	0.82	4,206	1.21	6,557	1.89	10,140	2.92	347,742	B
大阪	8,829	0.64	13,517	0.98	23,473	1.70	32,337	2.35	1,377,236	A
兵庫	6,050	0.77	9,756	1.25	15,634	2.00	21,903	2.80	781,277	B
奈良	1,160	0.89	1,614	1.24	2,572	1.98	4,283	3.30	129,870	C
和歌山	596	0.57	1,137	1.09	2,592	2.48	3,959	3.79	104,489	C
鳥取	417	0.40	1,041	1.01	1,866	1.81	3,128	3.04	103,054	D
島根	1,200	0.98	1,911	1.56	2,668	2.17	3,999	3.26	122,693	D
岡山	2,116	0.70	2,690	0.89	4,043	1.34	6,567	2.18	301,315	C
広島	3,601	0.69	7,468	1.43	12,775	2.44	19,997	3.82	523,256	B
山口	1,367	0.51	3,129	1.16	5,613	2.09	9,450	3.52	268,589	C
徳島	642	0.58	1,426	1.29	2,382	2.16	3,708	3.36	110,461	D
香川	597	0.37	1,471	0.92	2,722	1.70	4,164	2.59	160,532	C
愛媛	1,174	0.53	3,088	1.38	5,181	2.32	7,717	3.45	223,512	D
高知	733	0.71	1,593	1.54	2,442	2.36	3,754	3.64	103,264	D
福岡	6,515	0.75	13,226	1.51	23,465	2.68	35,899	4.11	873,966	C
佐賀	1,168	0.81	2,587	1.79	4,159	2.88	6,701	4.64	144,501	D
長崎	1,210	0.67	2,886	1.61	6,717	3.74	11,146	6.20	179,783	D
熊本	2,822	0.97	4,907	1.69	7,627	2.62	11,756	4.04	290,758	D
大分	2,426	1.48	4,394	2.68	5,873	3.58	8,575	5.23	163,851	D
宮崎	1,578	0.95	3,668	2.22	7,051	4.26	11,328	6.84	165,530	D
鹿児島	1,651	0.69	4,150	1.74	7,916	3.31	13,388	5.60	238,995	D
沖縄	4,770	2.62	8,793	4.83	13,699	7.53	19,758	10.86	182,005	D
全国	148,533	0.70	255,938	1.21	403,054	1.90	600,518	2.83	21,217,920	

表4-2 低賃金労働者の分布状況（パートタイム労働者）（平成19年）

	地域別最低賃金額 未満		地域別最低賃金額 ×1.05未満		地域別最低賃金額 ×1.1未満		地域別最低賃金額 ×1.15未満		復元後の全 体の人数 (人)	目安 ランク
	労働者数 (人)	全体に占め る割合(%)	労働者数 (人)	全体に占め る割合(%)	労働者数 (人)	全体に占め る割合(%)	労働者数 (人)	全体に占め る割合(%)		
北海道	9,596	4.48	42,249	19.73	69,052	32.25	92,127	43.03	214,104	C
青森	2,360	5.16	6,350	13.88	12,468	27.25	17,022	37.21	45,751	D
岩手	1,464	3.42	3,174	7.42	6,308	14.76	11,203	26.21	42,748	D
宮城	2,069	2.93	6,196	8.77	8,948	12.66	14,862	21.03	70,671	C
秋田	1,322	3.22	5,622	13.71	9,548	23.28	14,464	35.27	41,010	D
山形	810	2.14	1,880	4.96	4,279	11.29	9,544	25.17	37,911	D
福島	1,536	3.20	3,648	7.61	6,756	14.09	11,316	23.60	47,947	C
茨城	1,624	1.49	3,154	2.89	9,980	9.15	16,964	15.55	109,120	C
栃木	2,025	2.30	4,479	5.08	11,114	12.60	17,999	20.41	88,192	B
群馬	432	0.57	1,118	1.48	3,510	4.64	9,702	12.82	75,660	C
埼玉	6,839	2.04	13,254	3.96	27,060	8.08	43,804	13.08	334,826	B
千葉	5,257	1.86	12,837	4.55	25,044	8.88	39,481	14.00	281,963	A
東京	19,693	2.86	28,964	4.21	42,454	6.17	78,137	11.36	687,690	A
神奈川	9,653	2.32	24,616	5.92	41,449	9.97	80,145	19.28	415,678	A
新潟	1,981	2.45	5,888	7.29	13,546	16.77	20,076	24.86	80,763	C
富山	591	1.59	1,097	2.95	2,005	5.40	4,379	11.78	37,163	B
石川	1,432	3.91	1,985	5.42	3,674	10.02	6,863	18.72	36,652	C
福井	719	3.41	1,065	5.04	2,464	11.67	3,695	17.50	21,116	C
山梨	660	2.11	871	2.79	2,563	8.21	4,682	15.00	31,219	C
長野	2,010	2.39	2,898	3.45	7,032	8.37	12,903	15.36	84,028	B
岐阜	1,468	1.59	6,028	6.55	10,723	11.65	21,601	23.46	92,058	C
静岡	3,155	2.18	10,755	7.44	18,163	12.56	25,925	17.92	144,644	B
愛知	10,908	2.44	23,596	5.28	47,036	10.52	77,196	17.26	447,239	A
三重	1,405	1.77	3,648	4.60	7,082	8.94	13,472	17.01	79,222	B
滋賀	973	1.79	2,261	4.16	5,572	10.25	10,316	18.97	54,374	B
京都	2,190	2.14	4,970	4.85	11,245	10.98	19,042	18.59	102,424	B
大阪	6,173	1.84	17,010	5.07	40,618	12.10	90,426	26.94	335,698	A
兵庫	5,149	1.89	19,184	7.04	46,939	17.23	72,219	26.50	272,500	B
奈良	792	1.43	1,803	3.25	4,759	8.59	10,505	18.96	55,411	C
和歌山	5,882	15.97	6,958	18.89	8,541	23.18	10,851	29.45	36,842	C
鳥取	604	2.36	901	3.53	1,498	5.86	4,800	18.78	25,559	D
島根	493	1.79	1,126	4.08	2,328	8.44	5,001	18.14	27,568	D
岡山	1,066	1.63	2,497	3.81	8,235	12.58	14,125	21.57	65,475	C
広島	3,293	2.22	7,517	5.07	16,612	11.21	33,222	22.42	148,193	B
山口	2,667	3.47	7,614	9.90	17,998	23.40	24,726	32.15	76,907	C
徳島	364	1.64	745	3.35	1,528	6.87	4,121	18.54	22,232	D
香川	397	1.09	920	2.52	1,578	4.32	3,307	9.05	36,541	C
愛媛	1,177	2.04	4,050	7.01	7,724	13.36	15,133	26.18	57,803	D
高知	348	1.61	890	4.12	2,998	13.89	5,553	25.72	21,590	D
福岡	7,929	4.31	20,454	11.13	39,884	21.69	63,051	34.29	183,849	C
佐賀	832	2.58	2,301	7.14	4,795	14.88	7,848	24.35	32,234	D
長崎	1,147	2.77	3,858	9.32	6,547	15.81	11,259	27.19	41,402	D
熊本	1,984	2.64	7,255	9.67	14,507	19.34	26,317	35.08	75,024	D
大分	2,762	8.30	5,318	15.98	8,140	24.46	11,793	35.44	33,276	D
宮崎	1,443	3.57	4,233	10.46	7,805	19.29	13,091	32.36	40,458	D
鹿児島	1,735	2.85	4,880	8.01	12,195	20.01	22,271	36.55	60,931	D
沖縄	3,290	6.75	9,893	20.31	18,292	37.56	23,347	47.94	48,705	D
全国	141,699	2.62	352,010	6.52	682,596	12.64	1,149,886	21.28	5,402,371	